

令和7年度使用中学校及び義務教育学校後期課程用教科用図書

調査研究報告

第13採択地区教科用図書採択協議会

目 次

○ 参考 市町村の教育委員会等が教科用図書を選採するに当たっての採採基準等について（通知）

1 令和6年度使用中学校及び義務教育学校後期課程用教科用図書一覧

2 令和7年度使用中学校及び義務教育学校後期課程用教科用図書調査研究結果

＜第13採採地区教科用図書調査研究専門員作成＞

(1) 国 語	5
(2) 書 写	10
(3) 社 会（地理的分野、歴史的分野、公民的分野、地図）	15
(4) 数 学	40
(5) 理 科	48
(6) 音 楽（一般、器楽合奏）	54
(7) 美 術	59
(8) 保健体育	63
(9) 技術・家庭（技術分野、家庭分野）	68
(10) 外 国 語	75
(11) 道 徳	82

3 その他

(1) 令和6年度教科書展示会アンケートのまとめ （教科書に対する意見・感想等）

会場：飯能市立飯能第一小学校、所沢市立教育センター

(2) 学校における調査・研究結果……4市のまとめ



教義指第172号
平成31年4月25日

各市町村教育委員会教育長
各私立小・中・特別支援学校長
埼玉大学教育学部附属小・中・特別支援学校長
各教育事務所長 } 様

埼玉県教育委員会教育長

市町村教育委員会等が教科用図書を選択するに当たっての選択基準等について
(通知)

標記の件について、別紙のとおり通知します。

教科用図書の選択事務に当たっては、「市町村教育委員会等が教科用図書を選択するに当たっての選択基準」を教科用図書選択の指針として活用願います。

さらに、「市町村教育委員会等が教科用図書を選択する際の留意事項」も確認の上、活用願います。

また、近年、教科用図書及びその選択に対する県民の関心が高まっていることから、特に、義務教育諸学校で使用する教科用図書の選択の法律上の権限や責任を踏まえ、教科用図書の調査研究を十分に行うとともに、地域の子供たちの実態や学校の状況を把握するなど、関係者が引き続き、慎重かつ十分な協議を重ね選択願います。

担 当 市町村支援部
義務教育指導課 教科書担当
電 話 048-830-6746
メー ル a6750-02@pref.saitama.lg.jp

市町村教育委員会等が教科用図書を採択するに当たっての採択基準

この採択基準は、義務教育諸学校において使用する教科用図書を採択するに当たって、全般的に準拠すべき基本的な態度や教科用図書の調査研究の観点を述べたもので、市町村教育委員会等がそれぞれの児童生徒、学校、地域の実態等の諸条件を考慮の上、教科用図書を採択するときの一般的な指針となるものである。

なお、この採択基準は、採択地区が2以上の市町村を併せた地域で設置する採択地区協議会において教科用図書を選定するときの一般的な指針ともなるものである。

1 基本的な態度

- (1) 市町村教育委員会等は、教育基本法、学校教育法、小学校・中学校・特別支援学校学習指導要領の内容を踏まえ、教科用図書を採択する。
- (2) 市町村教育委員会等は、教科の主たる教材として、小学校・中学校・特別支援学校における全ての児童生徒にとって教育的効果がより期待でき、児童生徒、学校、地域の実態に即した教科用図書を採択する。
- (3) 市町村教育委員会等は、「質の高い教科書の実現と教科書採択の公正性・透明性を高めるために【ガイドライン】の周知徹底について（通知）」（平成28年10月21日付け教義指第682号）等を踏まえ、教科書採択の公正性・透明性を高めるようにする。
- (4) 市町村教育委員会等は、教科用図書の採択に当たり、下記2に示す「調査研究の観点」を参考に、種目ごとに調査研究の観点を定め、教科書見本が送付され次第、教科用図書の十分な調査研究を行う。その際、同一の採択地区を構成しない市町村であっても、教科用図書の調査研究を合同で行うことは差し支えない。
- (5) 2以上の市町村で構成する採択地区協議会は、上記の(1)～(4)について、「市町村教育委員会等」を「採択地区協議会」、「採択」を「選定」と読み替えることとする。

2 調査研究の観点

- (1) 組織・配列・分量について
 - 学習指導を進める上で、内容の組織・配列・分量が効果的であること。
- (2) 内容について
 - ア 小学校 各教科
 - (ア) 知識及び技能が習得できるようにするための効果的な工夫がなされていること。
 - (イ) 思考力、判断力、表現力等を育成するための効果的な工夫がなされていること。
 - (ウ) 学びに向かう力、人間性等を涵養するための効果的な工夫がなされていること。
 - イ 中学校 各教科
 - (ア) 基礎的・基本的な知識・技能を習得させる効果的な工夫がなされていること。
 - (イ) 思考力、判断力、表現力等を育成する効果的な工夫がなされていること。
 - (ウ) 主体的に学習に取り組む態度を養う効果的な工夫がなされていること。
 - ウ 特別の教科 道徳
 - (ア) 現代的な課題などの題材を教材として取り上げる上での効果的な工夫がなされていること。
 - (イ) 発達の段階に即しつつ、深く考えさせ、ねらいを達成するための効果的な工夫がなされていること。
 - (ウ) 「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成する効果的な工夫がなされていること。
- (3) 学習指導要領の教科の目標を達成するための工夫について
 - 学習指導要領の教科の目標を達成するための効果的な工夫がなされていること。
- (4) 資料について
 - 地図・挿絵・写真・図表・数表・索引等が必要に応じて用意され、児童生徒に理解しやすいものであること。
- (5) 表記・表現について
 - ア 記号・用語・単位等が、児童生徒に理解しやすいものであること。
 - イ 表現が明確で、児童生徒に理解しやすいものであること。

市町村教育委員会等が教科用図書を採択する際の留意事項

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条第6号及び教科書の発行に関する臨時措置法第7条第1項に基づき、市町村教育委員会等が行う義務教育諸学校の教科用図書の採択に当たっては、採択権者の判断と責任のもと、公正かつ適正に行わなければならない。その際、「質の高い教科書の実現と教科書採択の公正性・透明性を高めるために【ガイドライン】の周知徹底について（通知）」（平成28年10月21日付け教義指第682号）等を踏まえるとともに、下記の事項に留意することとする。

記

- 1 教科書発行者と関係がある者については、【ガイドライン】「(2)教科書発行者との関係」を踏まえ、教科書採択事務から確実に外すこと。
- 2 市町村教育委員会に選定委員会等を設置する場合、保護者の参画を促進すること。
- 3 選定委員会等を設置する場合には、その任務が十分に果たされるようにするため、教科用図書の調査研究を行う専門員等を置くことができる。なお、複数の採択地区において、調査研究を共同で行うことも可能である。その際、専門員等の人数は、十分な調査研究を確保することができるようにすること。
- 4 選定委員会等は、教科用図書の選定に当たり、学校において教科用図書についての調査研究を行わせること。また、調査研究において、より広い視野からの意見を反映させるために、保護者等の意見を踏まえることに努めること。
- 5 教科用図書の採択は、全ての教科用図書の調査研究を行った上で実施すること。
- 6 現行学習指導要領に基づく「特別の教科 道徳」以外の中学校各教科の採択に当たっては、平成30年度検定において新たに合格した図書がなかったことから、文部科学省通知（平成31年3月29日付け教科書課長通知）に基づき、これまでの使用した上での成果等を踏まえつつ、平成27年度採択における調査資料を利用するなどの工夫をすること。
- 7 専門員等が作成する資料においてそれぞれの教科用図書について何らかの評定を付す場合であっても、その資料及び評定については十分な審議を行い、必ず上位の教科用図書の中から採択することとするなど、採択権者の責任が不明確にならないよう当該評定に拘束力があるかのような取扱いをしないこと。
- 8 教職員の投票によって採択教科用図書が決定されるなど、採択権者の責任が不明確にならないよう、採択手続の適正化に努めること。
- 9 「静ひつな環境の確保」と「会議の公開・議事録の公表」は両立できることであり、ガイドラインを踏まえ、より一層教科書採択の公正性・透明性を高めること。
- 10 様々な働き掛けにより円滑な採択事務に支障を来すような事態が生じた場合や違法な働き掛けがあった場合には、警察等の関係機関と連携を図りながら、毅然とした対応を取ることなどにより、採択の公正確保について万全を期すこと。
- 11 教科書発行者の宣伝行為についてその実態を把握し、事前に適切な対策を講ずるなど、採択の公正確保の一層の徹底に努めること。
- 12 採択結果・理由、教科用図書の調査研究のために作成した資料、教育委員会の会議の議事録など、採択に関する情報の積極的な公表に努めること。
- 13 国立・私立の義務教育諸学校の教科用図書の採択に当たっては、上記「1、5～12」に準ずる。

令和6年度使用中学校及び義務教育学校後期課程用 教科用図書一覧

第13採択地区

教科・種目	発行者名	教科用図書名
国語	光村図書	国語
書写	教育出版	中学書写
社会（地理的分野）	東京書籍	新編 新しい社会 地理
社会（歴史的分野）	東京書籍	新編 新しい社会 歴史
社会（公民的分野）	東京書籍	新編 新しい社会 公民
社会（地 図）	帝国書院	中学校社会科地図
数 学	啓林館	未来へひろがる数学
理 科	東京書籍	新編 新しい科学
音楽（一 般）	教育芸術社	中学生の音楽
音楽（器楽合奏）	教育芸術社	中学生の器楽
美 術	開隆堂	美術
保健体育	東京書籍	新編 新しい保健体育
技術・家庭（技術分野）	開隆堂	技術・家庭（技術分野）
技術・家庭（家庭分野）	開隆堂	技術・家庭（家庭分野）
外国語 英語	開隆堂	SUNSHINE
特別の教科 道徳	東京書籍	新しい道徳

第13採択地区教科用図書採択協議会

種 目

(1) 国 語

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【国語】

令和6年7月18日 代表者(藤岡 規恵)

書名 項目	新編 新しい国語(東書)	2
		東書
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○情報の整理や関係について学ぶ「情報と論理の学び」が設定されている。学んだことを活用する教材が前後に配置され、情報を活用する力を身に付ける工夫がされ、「情報と論理の学び一覧」で振り返りもできる。○古典に親しませるために、作品を解説する折り込み資料や朗読動画、コラム「資料」がある。巻末で古典作品や関係する文章が取り上げられている。	
	<p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○「話すこと・聞くこと」では「学習の流れ」によって学習の見通しがもてるように工夫されている。活動例を示して言語活動の充実が図られている。○「読むこと」の教材から学んだ表現や構成等を生かして書く活動を行うなど、「読むこと」と「書くこと」を結び付けた多面的な思考を促している。書く活動では、完成例を示し、テーマに対して学習者同士がそれぞれの立場で交流しやすい工夫がある。	
	<p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○学習内容の関連性をもたせるよう、教材ごとの「てびき」に「言葉の力」が掲載されている。「言葉の力」を系統的に学べる巻末の工夫もある。○「未来への扉」「学びを支える言葉の力」では、未来を考えるテーマや日常生活での言葉の使い方や話の聞き方・伝え方、情報の扱い方についてイラスト等工夫してまとめられている。	
	<p><読書を通して人生を豊かにしようとする態度を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○「読むこと」の教材ごとに「読書案内」があり「読書への招待」資料編では学習した教材との読み比べやお勧めの本が紹介されている。○ポップ作り(1年)ビブリオバトル(2年)読書会や私のベストブック紹介(3年)など社会生活とつながる読書活動を取り入れている。	
資料	<ul style="list-style-type: none">○巻頭で領域別に色分けをして、教材や身に付けたい言葉の力を掲げ、「未来への扉」では、3領域の学習と関連した未来を考えるための九つのテーマが示されている。○巻末に補充学習ができる「資料編」と「言葉の力」の一覧の掲載がある。○各教材にあるQRコードから、授業中の言語活動や家庭での予習・復習時の利用を想定したデジタルコンテンツに進むことができる。	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none">○文章の行数が「5、10、15」と「・」で表記されている。新出漢字は脚注に1字で示し、掲載行数と読み方が示されている。	
総括	<ul style="list-style-type: none">○小学校での既習事項の復習や社会生活に生かせる言語活動、評論文が掲載されている。	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【国語】

令和6年7月18日 代表者(藤岡 規恵)

書名 項目	現代の国語(三省堂)	15
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <p>○情報の扱い方について自分の考えを深める、「情報を関係づける」という単元が設定され、複数の資料の情報を関連づけて考える力を養う工夫がある。</p> <p>○古典に親しませる工夫で年表や写真、図版を用いた資料や朗読音声、コラムが掲載され、巻末資料で古典芸能や古典作品が取り上げられている。</p>	三省堂
	<p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○「話すこと・聞くこと」について各学年三つの教材で構成されている。「話し合いのこつ」によって、グループでの話し合いが進むよう工夫されている。「書くこと」と「話すこと」が関連し、言語活動の充実が図られている。</p> <p>○「読むこと」の教材文に関連した内容を「書くこと」に結び付け、多面的な思考を促している。書く活動では、学習者が自身の体験を振り返りながら、思考を深められるよう工夫されている。</p>	
	<p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○教材ごとに「学びの道しるべ」を設け学習の見通しがもてる工夫がある。巻末の「読み方を学ぼう」では学んだことの振り返りができる工夫がある。</p> <p>○巻末資料に、対義語や慣用句などテーマを設けた語彙の資料や、手紙の書き方・話し合いの仕方など日常生活で必要な内容が一覧で掲載されている。</p>	
	<p><読書を通して人生を豊かにしようとする態度を育成するための工夫></p> <p>○「読むこと」の教材ごとに「私の本棚」、巻末に「小さな図書館」が配置されている。「読書の広場」には、小説や説明文、古文が紹介されている。</p> <p>○私が選ぶ一文の紹介(1年)ビブリオバトル(2年)ブックトーク(3年)など、社会生活につながる読書活動が取り入れられている。</p>	
資料	<p>○巻頭で領域別の教材や言葉の力を身に付けるための学習の進め方、「思考の方法」では、思考の方法を手助けするチャートと使い方が示されている。</p> <p>○巻末に補充学習の「資料編」として「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」が掲載され、「読み方を学ぼう」で読解方法が示されている。</p> <p>○各教材にあるQRコードから、学習の参考となる資料や動画での解説の閲覧、漢字と文法のデジタルドリルの利用ができるよう工夫されている。</p>	
表記・表現	<p>○文章の行数が「5、10、15」で表記されている。新出漢字は脚注に1語単位で掲載行数とともに示されている。</p>	
総括	<p>○小学校での既習事項の復習となる内容が扱われている。社会生活に生かせる言語活動や評論文などの教材が掲載されている。</p>	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【国語】

令和6年7月18日 代表者(藤岡 規恵)

項目	書名 伝え合う言葉(教出)	17 教出
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○写真や広告等を扱う「情報・メディアと表現」を設け、図表等を合わせて読解することで、情報の扱い方や活用力を身に付ける工夫がされている。○古典に親しませ学習意欲が高まるような、絵巻、写真等の資料が掲載されている。巻末に、その学年で学んだ教材の他の場面や様々な古典作品、伝統芸能が取り上げられている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○「話すこと・聞くこと」では、「学習活動の流れ」の中でポイントを示して学習を深める工夫がある。言語活動の充実思考ツールを掲載している。○「学びナビ」で学び方を示し、「読むこと」の教材で学んだ知識や技能を書く活動に生かし、「読むこと」と「書くこと」を結び付けた、多面的な思考を促している。書く活動では、課題の内容や書き方の例が示され、学習者が取り組みやすくなるよう工夫されている。 <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○巻頭の「言葉の地図」に学習の流れと身に付けさせたい言葉の力が掲載され、「学びナビ」で学びを見通し「みちしるべ」で学びを深め、「振り返り」で学びを確かめる構成になっている。○巻末資料では読書教材の他、「話すこと」「書くこと」のテーマや、日常生活で文章を書くときの注意点や表現に役立つ言葉がまとめられている。 <p><読書を通して人生を豊かにしようとする態度を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○单元ごとに「広がる本の世界」が配置されている。「読書への招待」という教材を設定し、実生活に即した読書活動につながる本が紹介されている。○本の帯やポップ作り(1年)図書館の活用(2年)ビブリオバトル(3年)などに取り組み、社会生活とつながる読書活動が取り入れられている。	
資料	<ul style="list-style-type: none">○巻頭の「言葉の地図」で教科書での学び方を紹介し、身に付けたい言葉の力がSDGsと関連付けて示されている。巻末に言葉と文法の学習内容をまとめた「解説編」と補充学習ができる「言葉の自習室」を掲載している。○各教材にある「まなびリンク」に多様なデジタル資料が用意され、「学びのチャレンジ」で、全国学力・学習状況調査を踏まえた問題文を掲載している。	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none">○文章の行数が「5、10、15」と「・」で表記されている。○カラーユニバーサルデザインに対応している。	
総括	<ul style="list-style-type: none">○小学校での既習事項の復習となる内容がある。社会生活に生かせる言語活動や近代の名作、現代的な感性を感じさせる作品が掲載されている。	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【国語】

令和6年7月18日 代表者(藤岡 規恵)

項目	書名	38
	国語(光村)	光村
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <p>○「情報整理のレッスン」「思考のレッスン」で、情報の扱い方を示し、情報活用能力を養う「情報×SDGs」という教材が設定されている。</p> <p>○古典に親しませるために、作品の全体像を解説するコラムや絵巻・地図、朗読音声に掲載されている。巻末資料で古典芸能や古典作品が取り上げられ、古典学習の導入に役立つ資料が多い。</p>	
	<p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○「話すこと・聞くこと」について、言語活動の充実を図るために、3年間を通して系統的に学べるように課題が設定されている。</p> <p>○「読むこと」と「書くこと」を結び付け、多面的な思考を促している。書く活動では簡単な練習問題を通して書き方の基礎・基本を確認でき、学習者が実践した内容を交流したり、自己評価したりしやすいよう工夫されている。</p>	
	<p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○教材ごとに「学びへの扉」を設け、学習の見通しをもたせている。巻末の『学びのカギ』一覧で基本的な観点を示し、題解決能力をつけ振り返りができるように工夫されている。デジタル端末用練習問題を掲載している。</p> <p>○資料「豊かに表現するために」は、日常生活に生きるテーマを設け、「話すこと・聞くこと」「書くこと」で1年間の言語活動が掲載されている。</p>	
	<p><読書を通して人生を豊かにしようとする態度を育成するための工夫></p> <p>○「読むこと」の教材ごとに「広がる読書」が配置されている。読書単元ではテーマ別の本の紹介、読み比べにつながるように構成されている。</p> <p>○ポップ作り・読書会・読書記録(1年)ブックトーク・ポスター作り(2年)ブックレビュー(3年)など社会生活につながる読書活動が示されている。</p>	
資料	<p>○教材と身に付けたい言葉の力を他教科・SDGsと関連付けて色分け表示し、「思考の地図」では場面や目的に応じた様々な思考法が紹介されている。</p> <p>○巻末に、補充学習ができる「語彙ブック」などの資料や文章を読んだり豊かに表現したりするための「学びのカギ」一覧を掲載している。</p> <p>○教科書の該当ページに示されているQRコードから、学習の参考となる資料を閲覧したり、「文法への扉」ワークなど解答を書き込めるコンテンツを利用したりできるよう工夫されている。</p>	
表記・表現	<p>○長文の行数が「5、10、15」と「・」で表記されている。新出漢字は脚注に1字で載せ、掲載された行数と漢字の読み方が用例とともに示されている。</p>	
総括	<p>○1年では小学校での既習事項の復習となる内容が扱われている。3年を中心に、社会生活に生かせる言語活動や評論文などの教材が掲載されている。</p>	

第13採択地区教科用図書採択協議会

種 目

(2) 書 写

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【書写】

令和6年7月18日 代表者(杉木しのぶ)

書名 項目	新しい書写	2 東書
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <p>○各単元で目標から振り返りまでのねらいが焦点化され、「書写のかぎ」でポイントを簡潔に示すことで、学習事項を意識して学べるよう構成されている。また、系統が明確に示されており、流れがわかりやすくなっている。</p> <p>○指でのなぞり書きがあるため、動きの基本が確認できる。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○書体の比較により、差異について考えさせるなど、学習のポイントを意識できるように構成されている。単元末の「生かそう」のコーナーで演習の場面を設けているので、生活に生かせるよう工夫されている。</p> <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○導入では、硬筆文字から課題を見い出す工夫がある。単元末では、学んだことの対話的な振り返りを設定し、より深く理解できるよう構成されている。また、デジタルコンテンツにより動画等を用いて主体的な学びがサポートされている。</p> <p><毛筆と硬筆との関連></p> <p>○硬筆文字を導入で取り入れ、毛筆で書いて確認ができる。</p> <p>○行書の使用頻度の高い四つの動きを示し、楷書から行書への移行がスムーズにできるように工夫されている。</p> <p><各教科や社会生活との関わり></p> <p>○「生活に広げよう」では、職場訪問などの具体的な場面や状況を取り上げることで、書写で身につけた力をどのように生かすかを考えられるよう構成されている。また、「書写活用ブック」にSDGsにつながる社会の課題を題材例に取り上げ、学びが広がるように工夫されている。</p>	
資料	<p>○姿勢、筆記具の持ち方、用具の扱い方が写真や図で示されている。またイラストなども取り入れており、生徒が関心を持てるよう工夫されている。</p> <p>○QRコードを読み取ることで提供されるデジタルコンテンツがある。</p>	
表記・表現	<p>○毛筆手本の中心や筆脈や点画のつながりなど筆使いのポイントが実線や点線などで示されており、視覚的に見やすい工夫がされている。</p> <p>○左利きの生徒にも対応した紙面構成になっており、個別最適な学びがサポートされている。</p>	
総括	<p>○教材ごとに目標から振り返りまでのねらいが焦点化され、「書写のかぎ」によって何を学ぶのかが明確になる工夫がされている。</p> <p>○学年ごとに書写テストを設け、知識及び技能の定着を図れるよう構成されている。</p>	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【書写】

令和6年7月18日 代表者(杉木しのぶ)

書名 項目	現代の書写	15
		三省堂
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <p>○各教材を見開きで構成し、冒頭の「書き方を学ぼう」では学習のポイントが一目でわかるよう明示されている。また、「学力テスト問題」で学習内容の確認ができるようになっている。</p> <p>○書くときの姿勢や筆記具の持ち方のほか、毛筆では用具の置き方や墨のすり方、用具の片づけ方も写真で示されている。</p>	
	<p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○「書き方を学ぼう」「書いて身につけよう」の問いにより、楷書体と行書体を比較しながら、単元の課題を意識して、主体的に学習を進められるように工夫されている。</p>	
	<p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○全ての教材に学習目標と振り返りが設置され、主体的な学びに取り組めるよう工夫がされている。また、デジタルコンテンツにより動画をみることができると、主体的な学びをサポートする教材が配置されている。</p>	
	<p><毛筆と硬筆との関連></p> <p>○1年次の書き初めに行書体の手本が示されている。</p> <p>○「書いて身につけよう」では、毛筆における学習内容を硬筆で確認できるよう構成されている。</p>	
	<p><各教科や社会生活との関わり></p> <p>○手紙の書き方や時候の挨拶、送り状等、実生活に活かせる教材が豊富に用意されている。また、「やってみよう」において「国語」と関連付けた教材が取り上げられている。</p>	
資料	<p>○巻末の「資料編」では、日常の書式がまとめて見られるように構成されている。また、楷書体と行書体の一覧が五十音順に示されている。</p> <p>○QRコードを読み取ることで提供されるデジタルコンテンツがある。</p>	
表記・表現	<p>○毛筆手本の中心が記号で示されている。</p> <p>○筆使いのポイントが、記号や点線、穂先がわかる濃淡で示されている。</p>	
総括	<p>○教材ごとの学習内容や目標、学習ポイントが明確に示されている。さらに、オレンジと青のカラーユニバーサルデザインを採用し、色覚への配慮に加え、教材のポイントを視覚的に分かりやすく伝えている。</p> <p>○各学年の最後や「資料編」の中には、文字文化に関わる資料や実生活に活かせる教材が豊富に用意されており、それらを主体的に学ぶことができるように構成されている。</p>	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【書写】

令和6年7月18日 代表者(杉木しのぶ)

書名 項目	中学書写	17
		教出
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <p>○「目標」「考えよう」「生かそう」「振り返ろう」の四段階で学習手順を明確化することで主体的に学べるよう構成されている。</p> <p>○穂先の通り道を朱墨で示し濃淡をつけることで、筆の運び方や筆脈の理解がしやすくなるよう工夫されている。</p>	
	<p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○「考えよう」では、書体や文字同士を比較して考えながら学習できるよう構成されている。また、「学習を生かして書く」では、毛筆で学んだことを硬筆に生かす等、学習内容を生かして表現活動に取り組めるよう構成されている。</p>	
	<p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○「振り返ろう」では自己評価を「できた」「もう少し」の記号を書き込み、自らの学びを確認できるよう工夫されている。また、「まなびリンク」というデジタルコンテンツにより主体的な学びがサポートされている。</p>	
	<p><毛筆と硬筆との関連></p> <p>○基本点画の書き方が丁寧に解説されており、「生かそう」で毛筆での学びを意識して硬筆で書く学習を取り入れている。</p> <p>○硬筆による「試し書き」と毛筆による「考えよう」によって、課題を発見・確認して学習できるよう構成されている。</p>	
	<p><各教科や社会生活との関わり></p> <p>○「書式の教室」として手紙や電子メール、志願理由書の書き方など、生徒にとって身近な書写の活用場面や日常生活との関わりが示されている。</p>	
資料	<p>○姿勢と用具の使い方、基本点画が写真で示されている。また、巻末には部首別に分類された楷書体と行書体併記の漢字一覧表がある。</p> <p>○QRコードを読み取ることで提供されるデジタルコンテンツがある。</p>	
表記・表現	<p>○文章表現が簡潔であり、色覚等の特性をふまえた判別しやすい配色で構成されている。また、筆使いのポイントが、記号や矢印、朱書きの濃淡、穂先の写真などで視覚的に示されている。</p> <p>○筆記具による使い分けが細かく示されている。</p>	
総括	<p>○「学習の進め方」が明確に示され、「目標」「考えよう」「生かそう」「振り返ろう」の四段階で学習が構成されている。また、手紙の書き方をはじめとする身近な書式を筆記具の使い分けも含めて示され、日常生活に生かすための工夫がされている。</p> <p>○国語で扱う古典や文学作品と連動した教材が全学年で掲載されている。</p>	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【書写】

令和6年7月18日 代表者(杉木しのぶ)

書名 項目	中学書写	38
		光村
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <p>○各教材で「学びのカギ」を設定し、学習のポイントが一目でわかるよう工夫されている。</p> <p>○毛筆では穂先の動きを朱墨で示して色の濃淡をつけることで、筆の運び方や筆脈の理解が深まるような工夫がされている。</p>	
	<p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○「考えよう」の問いにより、文字の観察や比較をすることでその差異に気づき、学習のポイントを身につけられよう構成されている。また、単元末には表現する活動に取り組めるよう構成されている。</p>	
	<p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○各教材で見開きによる「考えよう」「確かめよう」「生かそう」の3段階構成により、学習の見通しが持ちやすくなるよう構成されている。また、巻頭では「学習の進め方」がわかりやすく示されており、主体的に学べるよう工夫されている。</p>	
	<p><毛筆と硬筆との関連></p> <p>○「生かそう」では毛筆の学習内容を生かして硬筆で書く項目が設定されている。また、行書の特徴を「行書スイッチ」と示し、理解が深まるよう工夫されている。</p> <p>○「書写ブック」では硬筆課題が豊富にあり、「書き初めマスターブック」では1年次から行書体の書き初めに対応した見本が示されている。</p>	
	<p><各教科や社会生活との関わり></p> <p>○「日常に役立つ書式」では、実生活に生かせる教材が豊富に用意されている。また、国語教科書と連動した教材が全学年で掲載されている。</p>	
	<p>○姿勢、筆記具やタブレットの持ち方、用具の扱い方が写真や図で示されている。また、「常用漢字表」「人名用漢字表」は楷書体と行書体が併記されている。</p> <p>○QRコードを読み取ることで提供されるデジタルコンテンツがある。</p>	
表記・表現	<p>○行書の手本が半紙原寸大で掲載されている。</p> <p>○運筆のリズムや筆圧を示して、運筆指導を意識した工夫がされている。</p>	
総括	<p>○各教材で学び方が3つのステップに統一され、学習の仕方に見通しが持てる工夫がされている。また、「学びのカギ」で学ぶポイントを焦点化し、ポイントをおさえた学習ができるよう構成されている。</p> <p>○「中学書写スタートブック」や「書写ブック」などを用いて知識及び技能の定着を図れるよう工夫されている。</p>	

種 目

(3) 社 会

地理的分野

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【地理的分野(社会)】

令和6年7月18日 代表者(前畑 哲也)

書名 項目	新しい社会 (東書)	2 東書
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○見開きで1単位時間とし、導入資料、学習課題、本文、「チェック&トライ」の流れで構造化し、学習内容を定着できるように工夫されている。○資料の読み取りなどの地理の学習を進めていくうえでの基礎的・基本的な技能を系統的に習得する「スキル・アップ」と、身につけた技能を活用するコーナーを設け、定着できるようにさせる工夫が見られる。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○各章の章末部にまとめとして、ベン図やくらげチャート、ウェビング等様々な思考ツールを用いて学習内容を考察する「まとめ活動」を設け、思考を整理し、学びを深められるように工夫されている。○1単位時間の学習内容をまとめる「チェック&トライ」を設け、全編を通して「地理的な見方・考え方」を意識して学習できるように工夫されている。 <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○世界の諸地域の学習の導入や各州のまとめ、「未来にアクセス」、「持続可能な地域の在り方」の学習等で「持続可能な開発目標」を取り上げ、現代的な諸課題を意識・理解しながら、学習を進められるように工夫されている。○教科書全体を貫くテーマとして「SDGs」を意識した構成となっており、「持続可能な地域の在り方」の学習では、学習していたことを振り返りながら、地域の課題や変容に注目したり、地域の将来像を提案したりする活動を充実させ、主体的に社会の形成に参画する資質や能力を養えるよう工夫されている。 <p><課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○各単元の導入部で単元を貫く「探求課題」を設定し、「まとめの活動」でその解決に向け「探求のステップ」に取り組むことで、課題解決的な学習ができるように工夫されている。○小集団での参加型学習を行う「みんなでチャレンジ」や「導入の活動」、「まとめの活動」などを設け、対話的な学習を実践することによって、より深い学びにつながるように工夫されている。	
資料	<ul style="list-style-type: none">○「もっと知りたい」「もっと解説」「未来に開設」を掲載し、生徒の興味・関心が高まるように工夫されている。○導入・展開・まとめの学習段階に応じて、多彩なQRコードが設けられ、学習効果が高まるよう工夫されている。	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none">○全ての文字に、UDフォントを使用している。色覚特性がある生徒にも見やすい色が使用されている。難解な用語について、巻末に用語解説を設けている。○見開きページごとに学習課題が設けられている。導入部、展開部、終結部の形で構造化されたレイアウトとなっている。	
総括	<ul style="list-style-type: none">○「導入の活動」で単元全体を貫く「探究課題」を立て、1単位時間ごとに「学習課題」を解決し、思考ツールを使った「まとめの活動」で「探究課題」を解決するという学習の流れで構成されている。○他分野と関連している資料や特設ページには、「分野関連マーク」が設定され、歴史・公民や他教科との関連を図った学習が展開できるように工夫されている。	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【地理的分野(社会)】

令和6年7月18日 代表者(前畑 哲也)

書名 項目	中学社会地理 地域にまなぶ(教出)	17 教出
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○本時の「学習課題」が導入で示されており、課題解決を促す学習構成になっている。資料や図のレイアウトなどバランスも良い構成になっている。○本時の学習に関連したコラムである「地理の窓」や地理的技能(地図やグラフなどの資料の扱い方)を身に付けることができる「地理の技」というコーナーが設けられている。○各章の最後に、学習したことを振り返る問いが設定されているため、知識の定着・整理に活かすための工夫がされている。	
	<p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○本時の「学習の課題」に対する「確認/表現」の問いを通じ、学習した内容を活用し、表現するための工夫がされている。○「THINK!」で資料の読み取りや思考力・判断力・表現力を促す問いが設定されている。○各章の最後に、学習したことを振り返る問いが設定されているため、グループで共有することで表現力などを育成するための工夫がされている。	
	<p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○地理の学習を始めるにあたって、学習の流れ、小学校の学習内容とのつながりなどが示されているため、小中のスムーズな接続がしやすい工夫がされている。○本時の学習内容における興味や関心を広げるコラムである「地理の窓」があり、個人やグループでの学びをより深めるための「Q」が設定されている。○各章・節ごとに「まなびリンク」へのアクセスが可能であり、生徒が主体的に学習を進めるための工夫が見られる。	
	<p><課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○導入で「学習課題」が明確であり、学習の最後の「確認/表現」で本時の学習内容を振り返る問いが設定してあり、生徒が他者と意見交流をすることで、学びが深まるように工夫がされている。	
資料	<ul style="list-style-type: none">○本時の学習内容から生徒の興味や関心を広げていくための資料やコラムが充実している。○キャラクターの言葉によって、生徒の学びをサポートしている。	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none">○UDフォント、カラーユニバーサルデザインを取り入れている。○本文と資料の関連を番号で示している。○多くの漢字には振り仮名が振られている。○地理用語は太字で表記され、用語解説がされている。	
総括	<ul style="list-style-type: none">○導入の「学習課題」を受けて、最後に「確認/表現」の問いが設定されていることによって、本時の学習内容を振り返ることができる。また、「まなびリンク」や「Q」によって、生徒の主体性を促すような工夫が多くされている。○各章・節には、学習を振り返り、知識・思考を整理するための問いが設定されており、学習の統合・深化へと導いている。	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【地理的分野(社会)】

令和6年7月18日 代表者(前畑 哲也)

書名 項目	社会科 中学生の地理(帝国)	46 帝国
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○興味関心を引く資料を使った「導入」、「学習課題」、わかりやすく、具体的な例示がある本文、学習を振り返る「確認しよう」、「説明しよう」が設けられていて、基礎的・基本的な知識や技能の内容の理解が確認出来るようになっている。○「技能をみがく」という技能を習得するコラムがあり、「時差の調べ方」などテーマが設けられ、技能を習得しやすい内容になっている。○重要な用語の解説が、同じページに表記されていて、生徒にとってわかりやすい。QRコードのコンテンツの中に用語解説があり、活用しやすい。○QRのコンテンツに「図解アニメーション」があり、「緯度と経度」、「時差の調べ方」など地理で習得したい技能を動画で解説するものが設けられている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○各地域課題について「アクティブ地理」という単元の考察するページが設けられ、思考力・判断力・表現力を育めるように構成されている。○各章末に「学習を振り返ろう」が設けられ、学習で習得した知識を活用し、単元を貫く問いに思考・判断・表現する課題が設けられている。○位置や分布、場所、人間と自然の関わり、他地域との結びつき、地域の特徴などの地理的な見方・考え方を働かせながら、学習を深め、思考力・判断力・表現力が育めるように単元ごとに資料の工夫がされている。 <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○かわいらしい中学生のイラストが登場し、一緒に学習している感覚で、発問やヒントを提示し、主体的に学習できるように配慮されている。 <p><課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○世界の諸地域、日本の諸地域を各々追求する際に注目する視点と地域に見られる課題について一覧で示し、課題が明確に書かれている。○「章・節の問い」を受けた「学習課題」が設けられ、導入資料が工夫され、学習を積み重ねて、「確認しよう」「説明しよう」「学習を振り返ろう」と問いが順番に提示され、単元を通してそれぞれの問いを考察していくことで、課題を追究・解決する活動の充実につながる工夫がされている。	
資料	<ul style="list-style-type: none">○日本の諸地域では、親しみやすいイラスト地図があり、各地域の特色がわかりやすく捉えられるようになっている。○現地取材をした写真が使われており、人々の暮らしや地域の様子がわかりやすい写真が使用されている。○資料など、学びに向かう意欲を高められる工夫が見られる。「異文化理解」・「国土理解」が深まるよう課題が設定され、その課題が「自分ごと」として捉え、課題解決を主体的に考える教科書を構成している。	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none">○文字はUDフォントが使用され、見やすい。また、漢字にはふりがながあり、読み間違いがない。○色覚特性に配慮した、カラーユニバーサルデザインに配慮されていて、見やすく、わかりやすい色使いがされている。グラフは読み取りしやすいように工夫されている。	
総括	<ul style="list-style-type: none">○写真資料、地図、グラフが大きく見やすく、イラストでわかりやすく説明する資料も充実していて、生徒が理解しやすい工夫が見られ、地理へ興味をもたせるよう効果的に活用されている。○QRコードのコンテンツが充実していて、「写真で眺める」、「図解アニメ」、日本、世界の主な統計を確認出来る「統計資料」等、学習意欲が湧く教材の工夫がある。	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【地理的分野(社会)】

令和6年7月18日 代表者(前畑 哲也)

書名 項目	中学社会地理的分野(日文)	
	116 日文	
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <p>○単元の「まとめと振り返り」のページで、自分の考えをまとめるために必要な知識を確認する作業を行わせることで、知識を習得できるように工夫されている。</p> <p>○「スキルUP」というコーナーを設定し、地理の学習を進めるにあたって必要な技能を系統立てて習得できるように工夫されている。</p>	
	<p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○単元の「まとめと振り返り」のページで、テーマを設定し「議論してみよう」というコーナーを設けることで、話し合いなど対話的な活動を通して、思考力・判断力・表現力を高める工夫がされている。</p> <p>○単元の「まとめと振り返り」のページで、フィッシュボーンチャートやクラゲチャート、マインドマップなどを活用し、自分の考えをまとめる作業を行わせることで、思考力・判断力・表現力を習得できるように工夫されている。</p>	
	<p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○単元の「まとめと振り返り」のページで、学習を始める前と比べて、考えが変わったこと、新たにわかったこと、考えが深まったこと、これからの学習や生活に活かしていきたいことをポートフォリオに記入させることで、より深い学びになるように工夫されている。</p> <p>○単元ごとに「持続可能な地域をめざして」のコーナーを示すことで、SDGsの視点をもたせ、よりよい社会をつくるために、私たちができることを考えさせる工夫がされている。</p>	
資料	<p><課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫></p> <p>○1時間ごとの授業内容の中で、課題解決の手がかりとして「見方・考え方」のポイントが効果的に示されている。</p> <p>○単元ごとの導入では、課題(問い)の立て方、学習の見通しのもたせ方が、分かりやすく構成されている。</p>	
	<p>○単元ごとの問いを立てる際の資料の取り上げ方が、学習効果を高める工夫が見られる。</p> <p>○「教科書QRコンテンツ」を設けることで、ICTを活用した効果的な学習を図っている。</p>	
表記・表現	<p>○今日世界的に求められているSDGsの視点を巻頭に全面に示したり、本文ページにも所々にSDGsの表記を示したりすることで、学習効果を高めるための工夫が見られる。</p> <p>○単元の導入ページや1時間の学習ページで、小学校の学習や歴史や公民の学習とのつながりを示している。</p>	
総括	<p>○1時間ごとの授業内容の中で、課題解決の手がかりとして「見方・考え方」のポイントが効果的に示されており、単元の「まとめと振り返り」のページでは、自分の考えをまとめる作業を行わせることで、思考力・判断力・表現力を習得できるように工夫されている。</p> <p>○巻頭や単元ごとに「持続可能な地域をめざして」のコーナーを示すことで、SDGsの視点をもたせ、よりよい社会をつくるために、私たちができることを考えさせる工夫がされている。</p>	

種 目

(3) 社 会

歴史的分野

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【歴史的分野(社会)】

令和6年7月18日 代表者(前畑 哲也)

書名 項目	新しい社会 (東書)	2 東書
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○見開きを1単位時間として、「導入資料」「学習課題」「本文」「課題解決(チェック&トライ)」の流れで構成されている。また、語句の意味を確認するための索引ページが記載されている。○学習した知識を活用する「チェック&トライ」が設けられている。身に付けた技能を活用するため、「確かめよう」のコーナーが設けられている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○章末「まとめよう」では、ステップチャートやフィッシュボーン図等の思考ツールを活用した学習活動が用いられている。○章末の「ふり返ろう」では、探究課題を確認しながら、歴史的な見方・考え方を働かせて思考・判断できるように工夫されている。○1単位のまとめ「チェック&トライ」では、学習内容の説明や要約ができるよう設問の工夫がされ、自分の言葉で表現できる工夫がされている。 <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○1単位時間の学習の流れを分かりやすく視覚的にデザインし、全ての生徒が見通しをもって学習に取り組めるように工夫されている。○主体的に学習できるように、世界や日本の文化遺産等のマークを入れたり、人物のコラムを随所に設けたりすることで、我が国の歴史に対する理解や、郷土にゆかりのある人物を意識でき、小学校からの歴史学習との接続が図られている。 <p><課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○各時代の導入に小学校の振り返りとグループでの協働的活動が設けられ、単元全体を貫く「探究課題」を立て学習に見通しをもたせるように工夫されている。○章末「まとめの活動」では、「探究のステップ」が設けられ、見開きごとの活動が段階的に「探究課題」の解決へつなげられるように構成されている。○「みんなでチャレンジ」では、個人とグループ活動の対話的に相互作用で学びを深め、積極的に社会参画したり、他者と協働したりしながら、よりよい社会を築こうとする意識や態度を養えるように工夫されている。	
資料	<ul style="list-style-type: none">○見開きの左上部に学習意欲を高めるための導入資料や、探究の中心となる資料が写真等で大きく掲載されている。○ページごとに本文を囲むように写真・地図・系図・統計・組織のしくみ等の資料が掲載され、出典・所蔵のほか、資料の大きさが記されている。○DマークやQRコードを掲載し、インターネットを使った学習ができるように工夫されている。	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none">○本文等には、UDフォントが使用されている。○見開きの見出し・資料名・重要語句は太字で表記され、見開きに見通しをもつため学習課題と学習内容の定着のため2段階の課題が示されている。○見開きの右端に時期を示すスケールが入れられている。また、地理や公民の学習と関連が深い内容には、関連マークが付けられている。○本文は敬体で記され、参照ページが設けられている。資料には、見開きで通し番号が付けられ、本文の関連箇所にも同じ番号が付けられている。	
総括	<ul style="list-style-type: none">○紙面はA B判である。○各章ごとに「①課題をつかむ」、「②課題を追究する」、「③課題を解決する」というステップが構成され、それを基に学習を進められるよう工夫されている。また、「主体的・対話的な学びから深い学びにつなげる活動・コーナー」等で学習を深めることができるように配慮されている。	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【歴史的分野(社会)】

令和6年7月18日 代表者(前畑 哲也)

書名 項目	中学社会歴史 未来をひらく(教出)	17 教出
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○本時の「学習内容」が明確に示されており、歴史的事象の流れに沿って、多様な資料が掲載され、歴史の流れを意識しやすい構成になっている。○本時の学習に関連したコラムである「歴史の窓」や歴史学習での技能を身に付ける「歴史の技」というコーナーが設けられている。○各章の最後に「HOP!」で時代の移り変わりや基本的な歴史用語が穴埋め形式で示されており、知識の整理を促す工夫がされている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○「THINK!」で資料の読み取りや思考を促す問いが設定されている。○各章の最後に「STEP!」「JUMP!」が設定されており、獲得した知識を使って、より学びを統合・深化させるような工夫がされている。○クラゲチャートなどの思考ツールによって関連についてまとめるための工夫がされている。 <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○歴史の学習を始める前の「TRY」によって、小学校で学習した歴史上の人物を振り返り、小学校からの流れを汲んだ構成になっている。○各章の最後に「身近な地域の歴史を調べよう」が設定されており、身近なところから歴史学習につなげ、生徒の関心を引くような工夫がされている。○各章の最後「歴史を探ろう」によって、学習内容をより深い学びに向けた工夫がされている。 <p><課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○導入で「学習課題」が明確であり、学習の最後の「確認」で本時の学習内容を振り返ることができる。他者との意見交換を行いながら課題解決に向かっていくための問いが設定されている。	
資料	<ul style="list-style-type: none">○本時の学習内容から生徒の興味や関心を広げていくための資料やコラムが充実している。○キャラクターの言葉によって、生徒の学びをサポートしている。	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none">○UDフォント、カラーユニバーサルデザインを取り入れている。○本文と資料の関連を番号で示している。○多くの漢字には振り仮名が振られている。○歴史用語は太字で表記され、用語解説がされている。	
総括	<ul style="list-style-type: none">○節ごとに単元を貫く問いが設定されており、本時での「学習課題」が明確に示されているため、見通しをもって歴史学習を進めることができる。○導入の「学習課題」を受けて、最後に「確認/表現」で本時の内容を振り返ることができる問いが設定されている。また、「まなびリンク」や「Q」によって、生徒の主体性を促すように工夫がされている。○各章・節には、学習を振り返り、知識・思考を整理するための問いが設定されており、学習の統合・深化へと導いている。	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【歴史的分野(社会)】

令和6年7月18日 代表者(前畑 哲也)

書名 項目	社会科 中学生の歴史(帝国)	46
		帝国
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○各章、各節ごとに問いが設けられている。更に、見開き2ページごとに「学習課題」があり、「確認しよう」、「説明しよう」が設けられていて、基礎的・基本的な知識や技能の内容の理解が確認出来るようになっている。○「タイムトラベル」という各時代の社会の様子を、歴史的資料に基づいてイラストを用いたページが設けられている。文章だけではイメージしにくいことも、イラストで確認し知識の定着につながるよう工夫されている。○章末には、「学習を振り返ろう」を設け、基礎的・基本的な知識・技能を習得させる工夫がされている。	
	<p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○ページに、「確認しよう」と「説明しよう」があり、学習課題を生徒が自分の言葉でまとめ、思考力・判断力・表現力を育てるように構成されている。○「見方・考え方」や「対話のマーク」があり、思考を広げる問いや学習課題が設けられている。対話型の学習で考えを深められるようにしている。○各章ごとに「アクティブ歴史」という「主体的・対話的で深い学び」を実践するページが設けられている。具体的なテーマが設定され、歴史的な見方・考え方を働かせて、自分の意見をまとめたり、他者との意見を交換しながら学びを深め、多面的・多角的に考察したり、解決策や理由などを考察することで、思考力や判断力を育てる。	
	<p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○「タイムトラベル」に、「次の場面を探してみよう!」という考察が設けられていてイラストからその時代の重要な場面を確認ができる。わかりやすい発問が設定されていて、興味関心を持ち、学べる工夫されている。○各時代の歴史に興味をもたせる本文・イラスト・資料が効果的に活用されている。○各見開きにおいて、導入資料が大きな写真やわかりやすいイラストが使用され、生徒に身近で、興味関心を引き出すように工夫がされている。	
	<p><課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○「章・節の問い」を受けた「学習課題」が設けられ、導入資料が工夫され、学習を積み重ねていくことで、「確認しよう」「説明しよう」「学習を振り返ろう」と順番に学習を進め、課題を追究・解決する活動の充実につながる工夫がされている。	
資料	<ul style="list-style-type: none">○資料が見やすく、イラストでわかりやすく説明する資料も充実している。○「アクティブ歴史」や「歴史プラス」、「人物コラム」、「未来に向けて」、「地域史」など、学習内容を補充するプラスの資料が多い。	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none">○UDフォントが使用され、漢字にはふりがながあり、読み間違いがない。○色覚特性に配慮したカラーユニバーサルデザインに配慮されていて、見やすく、わかりやすい色使いがされている。グラフは読み取りしやすいように工夫されている。	
総括	<ul style="list-style-type: none">○教科書の最初に、「単元を通した学び」「毎時の学び」「特設ページ・コラムの活用」「QRコンテンツの活用」が詳細に書かれ、見通しを持って学習に取り組めるようになっている。○「世界とのつながりを考えよう」という世界の歴史がイメージできる大きなイラストや地図を用いた見開きのページが設けられている。世界史でも時代の特色を視覚的にとらえられるよう工夫されている。○様々な視点から歴史を「見る」ことに重点がおかれ、「タイムトラベル」など、イラストから日本の歴史をイメージできるように工夫されている。	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【歴史的分野(社会)】

令和6年7月18日 代表者(前畑 哲也)

書名 項目	中学歴史 日本と歴史(山川)	81
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <p>○本時の「学習課題」の設定によって、生徒が本時のねらいを意識して授業に臨むことができるような工夫がされている。</p> <p>○「ステップアップ」でさらに深い学びを促すための問いの設定がされている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○各章のまとめで学習内容を振り返ることができる問いが設定されている。表に歴史的出来事をまとめ、理由を説明するなどの問いが設定されているため、思考力・判断力・表現力を身に付けることができる。</p> <p>○「Q」によって、資料をより深く思考するための工夫がされている。</p> <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○「歴史へのアプローチ」「地域からのアプローチ」によって、学習内容に関連した内容の詳細が図やイラストとともに掲載されているので、生徒の主体性や学ぶ意欲の向上、学習の動機付けになるような資料が多く掲載されている。</p> <p>○資料がより詳細に記載されている二次元コードが設定されており、生徒の関心を高め、主体的に学びに向かうための工夫がされている。</p> <p><課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫></p> <p>○冒頭の本時の「学習課題」が明確であり、個人やグループでの学びを促すための工夫がされている。</p>	山川
資料	<p>○二次元コードで生徒の学びを促している。</p> <p>○資料に通し番号がされている。</p> <p>○資料の掲載数が妥当で見やすいものである。</p>	
表記・表現	<p>○UDフォントを使用している。</p> <p>○読みづらい歴史用語には振り仮名がふってあり、生徒の読みに対する配慮がされている。</p>	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【歴史的分野(社会)】

令和6年7月18日 代表者(前畑 哲也)

項目	書名	116
	中学社会歴史的分野(日文)	日文
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <p>○単元の「まとめと振り返り」のページで、「いつ、どこで、何があった」を確認する作業を行わせることで、我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解できるよう工夫が見られる。</p> <p>○「スキルUP」というコーナーを設定し、歴史の学習を進めるにあたって必要な情報の収集、読み取り、まとめに関する技能を分かりやすく解説している。</p>	
	<p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○単元の「まとめと振り返り」のページで、「〇〇ってどんな時代？」というコーナーを設けることで、時代ごとの特色をとらえさせる工夫が見られる。また、話し合いなど対話的な活動を通して、思考力・判断力・表現力を高める工夫がされている。</p> <p>○見開き2ページの中に、「表現」という課題を設けることで、学習課題に対して自分でまとめる力を高める工夫がされている。</p>	
	<p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○歴史の総まとめとして『「歴史との対話」を未来に活かす』というコーナーを設けることで、よりよい未来をつくるために何が大切か、これまで歴史で学んだことをふまえて、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うための工夫が見られる。</p> <p>○「先人に学ぶ」「近代の女性」「地域に学ぶ」などのコラムや特設ページを設けることで、歴史を楽しく、深く学び、未来を考えるなどの学習効果を高めるための工夫が見られる。</p>	
	<p><課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫></p> <p>○1時間ごとの授業内容の中で、課題解決の手がかりとして「見方・考え方」のポイントが効果的に示されている。</p> <p>○単元ごとの導入では、課題(問い)の立て方、学習の見通しのもたせ方が、分かりやすく構成されている。</p>	
資料	<p>○歴史の学習でもSDGsの視点を積極的に示しており、各時代の教材には、よりよい未来のためのヒントになる情報が豊富に紹介されている。</p> <p>○「チャレンジ歴史」のコーナーを設けることで、歴史を学ぶ楽しさを体験させる工夫が見られる。</p>	
表記・表現	<p>○見開き2ページの中に、時代や世紀の表示があることで、今学習している時代や世紀を、前後の時代も含めて常に確認できる工夫がされている。</p> <p>○単元の導入ページや1時間の学習ページで、小学校の学習や地理や公民の学習とのつながりを示している。</p>	
総括	<p>○単元の「まとめと振り返り」のページでは、「いつ、どこで、何があった」を確認する作業を行わせることで、我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解できるよう工夫が見られる。また、「〇〇ってどんな時代？」というコーナーを設けることで、時代ごとの特色をとらえさせる工夫が見られる。</p> <p>○単元ごとの導入では、課題(問い)の立て方、学習の見通しのもたせ方が、分かりやすく構成されている。</p>	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【歴史的分野(社会)】

令和6年7月18日 代表者(前畑 哲也)

書名 項目	新しい歴史教科書	225 自由社
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○見開きを1単位時間として、「導入資料」「学習課題」「本文」「課題解決(チャレンジ)」の流れで構成され、語句の意味を確認するための索引ページが記載されている。○学習した知識を活用する「チャレンジ」では、本時で学んだ内容を整理できるよう工夫されている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○「調べ学習のページ」では、各単元で学習した内容を、資料を基に更に深めることができ、思考・判断・表現ができるように工夫されている。○「時代の特徴を考えるページ」で、『「ミニ辞典」の作成』や『「ひとこと」作文』等を活用して、深く思考・判断できるよう工夫されている。○「対話とまとめ図のページ」で、相互の関連や現在のつながり等に着目し歴史的事象に対する思考力・判断力・表現力を深める工夫がされている。 <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○中学生のキャラクターが発問や気付き等学習の手がかりや示唆を提示することで、主体的に学習に取り組めるように工夫されている。○人物コラムを多数掲載し、「人物を通して時代をとらえる」では生徒が人物の伝記を作ることによって人物を通して歴史を捉えさせる工夫がされている。 <p><課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○各章の導入で学習する時代の登場人物の紹介コーナーがあり、小学校で学んだ人物と関連を持たせている。○章末では、時代や人物を比較し、「ひとこと作文」により、時代ごとの特徴を大まかにつかむことで学習を積み重ねて課題追究ができるように構成されている。○日本の歴史の特色は何かを捉えるために「調べ学習」や「対話とまとめ図」が設けられ、歴史に関わる諸事象についての課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養えるように工夫されている。	
資料	<ul style="list-style-type: none">○見開きの左上部に学習の中心となる資料と本文と連動した資料や写真等が大きく掲載されている。○ページごとに本文を囲むように写真・地図・系図・統計・組織のしくみ等が掲載されている。資料ごとに吹き出しをつけ、資料を読み取る視点が示されている。○本文を補足し、発展させるための様々なカテゴリーの教材が配置されており、また、資料に通し番号を付け、見やすい工夫がされている。	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none">○本文等には、UDフォントが使用されている。○見開きの見出し・資料名・重要語句は、太字で表記されている。見開きに見通しをもつための学習課題と学習内容の定着のための2段階の課題が示されている。○見開きで学習している時期を示すスケールが入れられている。また、地理や公民の学習と関連が深い内容には、関連マークが付けられている。○本文は敬体で記され、参照ページが設けられている。資料には、見開きで通し番号が付けられ、本文の関連箇所にも同じ番号が付けられている。	
総括	<ul style="list-style-type: none">○紙面はA B判である。○全体を通して、「もっと知りたいコラム」が掲載されており、その時代の人物や時代背景をさらに掘り下げることで理解を深めることができるように工夫されている。また、高等学校の歴史学習につながる教科書として中学生の学習として必要なことが多面的・多角的に身に付くように配慮されている。	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【歴史的分野(社会)】

令和6年7月18日 代表者(前畑 哲也)

書名 項目	新しい日本の歴史(育鵬社)	
	227	育鵬社
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <p>○単元ごとの学習のまとめのページで、年表、資料、地図から出される確認問題を行わせることで、我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解できるような工夫が見られる。</p> <p>○「資料活用」については、資料から情報を集めたり、読み取ったり、まとめたりすることで、技能が習得できる工夫が見られる。</p>	
	<p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○「虫の目」で見る歴史では、時代を象徴する資料を大きく取り上げ、その時代の人々の生活や、当時の町並みについて、詳しく提示することで、時代の特色を捉えやすくする工夫が見られる。</p> <p>○単元ごとの導入のページで「単元を貫く問い」や「小単元の問い」を示すことで、学習に見通しを持たせたり、思考・判断するポイントを示したりする工夫が見られる。</p>	
	<p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○「歴史ズームイン」のコーナーでは、学習した内容をより深めるための解説や、様々な視点からの見方を示すための資料や情報を紹介することで、考察や理解を深める工夫が見られる。</p>	
	<p><課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫></p> <p>○「主体的で対話的な深い学び」を支える教科書の構成にすることで、課題を追究したり解決したりする活動が展開できるような工夫が見られる。</p> <p>○見開きの「歴史ズームイン」にある「TRY!」は、より発展的な内容をグループで話し合ったり、調べたりして取り組む、対話的なコーナーになっている。</p>	
	<p>○単元ごとの導入のページでは、見出しの言葉づかいや文字の書体にこだわりが見られ、生徒の興味関心を引き、学習効果を高めるための工夫が見られる。</p> <p>○「鳥の目」で見る歴史では、各単元で学習する時代の大きな流れを捉える工夫が見られる。</p>	
資料	<p>○単元ごとの導入のページでは、見出しの言葉づかいや文字の書体にこだわりが見られ、生徒の興味関心を引き、学習効果を高めるための工夫が見られる。</p> <p>○「鳥の目」で見る歴史では、各単元で学習する時代の大きな流れを捉える工夫が見られる。</p>	
表記・表現	<p>○見開きのページごとに小単元を貫く課題を示すことで、学習に見通しを持たせ、学習効果を高めるための工夫が見られる。</p> <p>○「鳥の目」で見る歴史では、小学校の学習を振り返りつつ、単元の学習を貫く課題を意識しながら、その時代の特色をつかむ工夫が見られる。</p>	
総括	<p>○「虫の目」「鳥の目」で見る歴史では、時代を象徴する資料を大きく取り上げ、その時代の人々の生活や、当時の町並みについて、詳しく提示することで、時代の特色を捉えやすくする工夫が見られる。</p> <p>○単元ごとの学習のまとめのページで、年表、資料、地図から出される確認問題を行わせることで、我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解できるような工夫が見られる。</p>	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【歴史的分野(社会)】

令和6年7月18日 代表者(前畑 哲也)

書名 項目	中学社会 ともに学ぶ人間の歴史(学び舎)	229 学び舎
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○「地域の博物館で調べる」でインターネットや実際に博物館を活用した調べ学習の方法が紹介されている。○「章をふりかえる」、「部の学習のまとめ」によって、学んだ知識を整理できる問いが設定されている。○「歴史地図」によって地理との関連性も意識し、地理と歴史の関連を意識されている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○章の最後の「振り返り」で思考を整理できるような工夫がされている。○各年代に「学習課題」が設定されており、単元を貫く問いとして、生徒の思考力・判断力・表現力を促すための工夫がされている。 <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○冒頭の的を射たタイトルで生徒の関心を引けるような工夫がされている。○「フォーカス」によって、歴史の舞台に焦点をあて、歴史的事象に詳しく触れることで、生徒の学びに向かう力を醸成するための工夫がされている。 <p><課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○本時の「学習課題」が設定されており、生徒が目的意識をもって、学習に取り組むための工夫がされている。	
資料	<ul style="list-style-type: none">○1つ1つの掲載資料が大きく、見やすいものになっている。○本時のタイトルが、生徒の関心を引くようなものになっている。	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none">○漢字には振り仮名が明記されており、歴史用語は太字にしていない。○カラーユニバーサルデザインを使用し、生徒の学びを促すための工夫がされている。○本文は敬体で表記されている。	
総括	<ul style="list-style-type: none">○紙面はA版である。○単元を貫く問いの設定によって、生徒が目的をもって学習に取り組むことができるように工夫がされている。○1つ1つの資料が大きく、見やすく掲載されている。○歴史学習を始める前の歴史への案内によって、歴史を学ぶ意義などが明記されているため、小学校からの歴史学習にスムーズに取り組むことができるように工夫されている。	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【歴史(社会)】

令和6年7月18日 代表者(前畑 哲也)

書名 項目	国史教科書(令和書籍)	236
		令書
内容	<p>〈知識及び技能が習得できるようにするための工夫〉</p> <ul style="list-style-type: none">○章の始めに、小学校で習った内容が中心な年表があり、章全体の学習課題が、同じページに書かれている。○ほぼ2ページごとに、「学習課題」が明記されている。○注釈が多く、用語の意味をすぐ調べることができる。○特集の読み物ページが、要所にある。○カラーの地図が巻末にまとめて、時代ごとに表記されていて見比べやすい。○カラーの資料や写真は、巻末に大きなサイズで表記されていて、見やすい。○古代、中世…の区切りで、政治、文化、外交、産業などの振り返りをするページが設けられている。	
	<p>〈思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫〉</p> <ul style="list-style-type: none">○原始～古代までなど大きな括りで、「まとめ学習」という単元の考察するページが設けられ、学習で習得した知識を活用し、単元を思考・判断・表現する課題が設けられている。○各ページに課題が設けられていて、要所に「考えよう」という調べ、比較し、探究する学習がもうけられている。○「古代までのまとめ」、「中世のまとめ」など、単元の学習を振り返りながら、思考力・判断力・表現力が育めるように単元ごとに工夫がされている。	
	<p>〈学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫〉</p> <ul style="list-style-type: none">○写真や地図などが大きく、生徒が理解しやすい工夫が見られる。○各章ごとに時代背景にあったかわいらしいイラストが使用され、生徒に身近で、興味関心を引き出すように工夫がされている。○教科書の初めに、「グループで調べよう」という歴史の調べ学習の方策がまとめられている。テーマを決める→疑問を持つ→調べる→まとめる→発表する→振り返るとそれぞれ、説明が網羅されている。	
	<p>〈課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫〉</p> <ul style="list-style-type: none">○各章ごとに、「政治」、「外交」、「文化」、「産業」の学習課題が表記されている。さらに、各節ごとに課題が設けられている。○「考えよう」という調べ、比較し、探究する学習が設けられている。	
資料	<ul style="list-style-type: none">○写真資料、地図が大きく見やすい。○文献資料が多く、内容が充実している。○フィクションと混乱しないよう、最後に、歴史小説・歴史漫画を読むときの注意が書かれている。	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none">○教科書は縦書きで、教科書サイズはA5である。文中の漢字にはふりがながあり、読み間違いがない。○教科書の資料や写真は白黒で、大きめである。○巻末にカラーの時代ごとの地図と写真が掲載されている。	
総括	<ul style="list-style-type: none">○A5サイズで縦書きを採用している。歴史に興味を持たせる工夫として、「古代史」の内容が充実している。時代ごとの「政権担当者・出来事対照表」が掲載され、歴史の流れが把握しやすい工夫がされている。多くの出来事が記され、内容が充実している。○文献資料が多く、内容が充実している。○フィクションと混乱しないよう、最後に、歴史小説・歴史漫画を読むときの注意が書かれている。	

種 目

(3) 社 会

公民的分野

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【公民的分野(社会)】

令和6年7月18日 代表者(前畑 哲也)

書名 項目	新しい社会(東書)	2 東書
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <p>○各章のはじめに身近な生活をテーマにした「導入の活動」が示されており、各章ごとに設定される「探究課題」は、社会との関わり方を考えるものにする事で、個人と社会との関わりを中心に学習理解を深められるように工夫されている。また、資料の読み取り方・収集方法等を紹介する「スキルアップ(9テーマ)」や、それを活用する「活動コーナー」が適宜設定されており、技能を身に付けられるよう工夫されている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○思考力、判断力、表現力等を効果的に育成するため、思考ツール等を用いて考えを整理し、探究課題解決につなげる「深めよう」や、小集団の協働的な活動を行う「みんなでチャレンジ(21テーマ)」が設定されている。</p> <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○章の最初に「探究課題」を示し、「まとめの活動」において思考ツールを使った学習内容の整理・解決により何を学んだのかを捉えられるよう工夫されている。</p> <p>○持続可能な社会の形成を意識できるように、現代的な諸課題を五つの視点で捉える3年間の社会科学習を貫くテーマが設定されている。</p> <p><課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫></p> <p>○各章が課題解決的な学習のプロセスを可視化した、導入・展開・まとめの単元構成となっている。また、「探究課題」「探究のステップ」「学習課題」の3段階の問いを設定し、課題を追究・解決しやすくなるよう工夫されている。</p>	
資料	<p>○学習効果を高めるために、各章の導入等に他分野・他教科との関連を示すマークが付され、多面的・多角的に学習を進められるよう工夫されている。また、QRコードやURLのリンクから、他分野・他教科の紙面確認や補習用のシミュレーション、動画が活用できるようになっている。さらに、学習内容を深化させるための「18歳へのステップ」コーナーや、対話的な活動「みんなでチャレンジ」等が設定されている。</p>	
表記・表現	<p>○全体の書体はUDフォントを採用し、資料の部分は本文との区別を視覚的にわかりやすくする地色を敷いて区別する等、見やすくなるような工夫がされている。</p> <p>○重要語句は太文字である。本文中にp.○○と示し、関連事項が分かるようにしている。</p> <p>○1単位時間の内容を補足する写真・図版資料を本文の周りに配置し、「未来にアクセス」等のコラムを活用し、課題解決に必要な情報を収集できるよう工夫されている。</p>	
総括	<p>○紙面はA B判である。</p> <p>○「単元の構成」で課題解決的な学習のプロセスが可視化され、学習課題、本文、資料、チェック&トライ等、紙面の要素を定位置に配置することで1時間の学習の流れがわかりやすい工夫がされている。評価の観点に対応した「まとめの活動」が設定されている。単元の導入、展開、まとめにおいて学びを支えるQRコンテンツが活用できるようになっている。</p>	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【公民的分野(社会)】

令和6年7月18日 代表者(前畑 哲也)

書名 項目	中学社会公民 ともに生きる(教出)	17 教出
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○導入の「学習課題」が明確であり、最後の「確認/表現」で本時のまとめ、振り返りができる問いの設定になっている。○本時の学習に関連したコラムである「公民の窓」や作業や活動を行う「公民の技」というコーナーが設けられており、技能の習得ができる工夫がされている。○各章の最後の「HOP!」で基本的な公民用語が穴埋め形式で示されており、知識の整理・定着を促す工夫がされている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○各章の最後「STEP!」で獲得した知識をもとに思考・判断・表現する問いが設定されている。○PMIやクラゲチャートなどの思考ツールが充実している。○プレゼンテーションの方法が図やイラストで分かりやすく明示されている。 <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○各章の最後に「JUMP!」で獲得した知識をもとに、物事を「自分事」として捉えられるように問いが設定されている。○次章の学習に向けて、自身の考えをまとめる問いが設定されている。 <p><課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○導入の「学習課題」が明確であり、最後の「確認」で本時の学習内容を振り返ることができる。また、個人やグループで課題を解決していく問いが設定されている。	
資料	<ul style="list-style-type: none">○巻頭の「公民の学習を始めるにあたって」で現代社会が抱える諸課題について、SDGsと関連付けて明記されている。また、日本国憲法や関連する法令集も掲載されている。○各章・節ごとに「まなびリンク」へのアクセスが可能であり、生徒が主体的に学習を進めるための工夫が見られる。	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none">○UDフォント、カラーユニバーサルデザインを取り入れている。○本文と資料の関連を番号で示している。○多くの漢字には振り仮名が振られている。○公民用語は太字で表記され、用語解説がされている。	
総括	<ul style="list-style-type: none">○各節ごとに単元を貫く問いの設定がされており、本時での「学習課題」が明確に示されているため、見通しをもって学習を進めることができる。○導入の「学習課題」を受けて、最後の「確認/表現」で本時の内容を振り返ることができる。○「まなびリンク」や「Q」によって、生徒の主体性を促すように工夫がされている。○各章・節には、学習を振り返り、知識・思考を整理するための問いが設定されており、まとめとして、「自分事」として捉えることができる問いによって、生徒の社会参画をする態度を養うことができる工夫がされている。	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【公民的分野(社会)】

令和6年7月18日 代表者(前畑 哲也)

項目	書名	46
	社会科 中学生の公民(帝国)	帝国
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○各章・各節ごとに問いが設けられている。さらに、見開き2ページごとに「学習課題」があり、「確認しよう」、「説明しよう」が設けられていて、基礎的・基本的な知識や技能の内容の理解が確認出来るようになっている。○各頁の重要な用語の解説が同じページに表記され、生徒にとってわかりやすい。QRコードのコンテンツの中に用語解説があり、活用しやすい。○学習課題と関連性のある「小学校・地理・歴史・他教科との関連」の内容が表記されている。○章末には、「学習を振り返ろう」を設け、基礎的・基本的な知識・技能を習得させる工夫がされている。	
	<p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○見開き2ページの右下に、「確認しよう」と「説明しよう」があり、学習課題を生徒が自分の言葉でまとめ、思考力・判断力・表現力を育めるように構成されている。○対話のマークがあり、他の人とのやりとりを通じて、思考を広げる問いや学習課題が設けられている。対話型の学習を通して、考えを深められるようにしている。	
	<p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○実社会に興味をもたせる本文・イラスト・資料が効果的に活用されている。○各見開きにおいて、導入資料が大きな写真やわかりやすいイラストが使用され、生徒に身近で、興味関心を引き出すように工夫がされている。○かわいらしい中学生のイラストが登場し、一緒に学習している感覚で、発問やヒントを提示し、主体的に学習できるように配慮されている。	
	<p><課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○「章・節の問い」を受けた「学習課題」が設けられ、導入資料が工夫され、学習を積み重ねていくことで、「確認しよう」「説明しよう」「学習を振り返ろう」と順番に学習を進め、課題を追究・解決する活動の充実につながる工夫がされている。	
	<p><資料></p> <ul style="list-style-type: none">○写真資料が大きく見やすく、イラストでわかりやすく説明する資料も充実している。○4部の国際の章では、地図の統計資料が多く、学習に活用しやすく設けられている。○「アクティブ公民」や「公民プラス」、「18歳への準備」、「未来に向けて」など、学習内容を補充するプラスの資料や多面的多角的に考察する力がつくような資料が多い。	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none">○文字はUDフォントが使用され、見やすい。また、漢字にはふりがながあり、読み間違いがない。○色覚特性に配慮した、カラーユニバーサルデザインに配慮されていて、見やすく、わかりやすい色使いがされている。グラフは読み取りしやすいように工夫されている。	
総括	<ul style="list-style-type: none">○教科書の最初に「教科書を活用した学び方」のページがあり、「単元を通じた学び」「毎時の学び」「特設ページ・コラムの活用」「QRコンテンツの活用」が詳細に書かれ、見通しを持って学習に取り組めるようになっている。○「アクティブ公民」という具体的なテーマを設定した活動型の学習が設けられていて、多面的・多角的に考察し、解決策や理由などを考察することで、思考力や判断力を育めるページが設けられている。○世界市民の1人として様々な人々と協力し合って生きていくために、学び、考え、探求できるように、学習内容が工夫されている。	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【公民的分野(社会)】

令和6年7月18日 代表者(前畑 哲也)

書名 項目	中学社会公民的分野(日文)	116 日文
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○ 单元ごとの「まとめと振り返り」のページで、「語句の意味を確認する作業」を行わせることで、基礎基本の知識を習得させる工夫が見られる。○ 单元ごとの「まとめと振り返り」のページで、「新聞の見出しから読み取る作業」を行わせることで、現代の社会事象に関する情報を効果的に読み取る技能を身に付けられるような工夫が見られる。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○ 「まとめと振り返り」のページで、フリーカードやマトリックス、ピラミッドチャートなどを活用し、自分の考えをまとめる作業を行わせることで、思考力・判断力・表現力を習得できるように工夫されている。○ 「アクティビティ」のコーナーを設けることで、見方・考え方を働かせ、学習内容の理解をより深める工夫が見られる。 <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○ 「明日に向かって」という特設ページを設けることで、中学生が社会に参画するための手がかりを示し、現代の社会的事象について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする態度を養うための工夫が見られる。○ コラム「公民プラスα」を設けることで、学習内容に関する事項を掘り下げ、理解を深めることで、学びに向かう力を高める工夫がされている。 <p><課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○ 1時間ごとの授業内容の中で、課題解決の手がかりとして「見方・考え方」のポイントが効果的に示されている。○ 单元ごとの導入では、課題(問い)の立て方、学習の見通しのもたせ方が、分かりやすく構成されている。	
資料	<ul style="list-style-type: none">○ 单元ごとの問いを立てる際の導入の資料の取り上げ方が、生徒の興味関心を引き、学習効果を高める工夫が見られる。○ 「チャレンジ公民」のコーナーを設けることで、現代社会の課題を考察・構想させる工夫が見られる。	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none">○ 今日世界的に求められているSDGsの視点を巻頭に全面に示したり、本文ページにも所々にSDGsの表記を示したりすることで、学習効果を高めるための工夫が見られる。○ 単元の導入ページや1時間の学習ページで、小学校の学習や地理や公民の学習とのつながりを示している。	
総括	<ul style="list-style-type: none">○ 单元ごとの「まとめと振り返り」のページでは、「語句の意味を確認する作業」を行わせることで、基礎基本の知識を習得させる工夫や、「新聞の見出しから読み取る作業」を行わせることで、現代の社会事象に関する情報を効果的に読み取る技能を身に付けられるような工夫が見られる。○ 「明日に向かって」という特設ページを設け、中学生が社会に参画するための手がかりを示し、現代の社会的事象について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする態度を養うための工夫が見られる。	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【公民的分野(社会)】

令和6年7月18日 代表者(前畑 哲也)

書名 項目	新しい公民教科書	225 自由社
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <p>○単元最後の「ここがポイント!」において、授業で押さえるべき確認事項を示し、「アクティブに深めよう(9テーマ)」という特設ページで社会の仕組み等について考察することによって、個人と社会との関わりを中心に学習理解を深められるように工夫されている。また、学習内容を深めるための調べ学習や話し合いの視点を示す「やってみよう」が適宜設定され、終章では「論文の書き方」等が示されており、技能を身に付けられるよう工夫されている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○思考力・判断力・表現力等を効果的に育成するため、各章最後にテーマを選択・考察し、表現する「学習の発展」や、現代社会の見方・考え方を働かせて考察する「アクティブに深めよう(9テーマ)」が設定されている。</p> <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○各章の「学習のまとめと発展」では章の学習を発展させるためにテーマを選択し、既習事項を生かしてまとめることで何を学んだのかを捉えるよう工夫されている。</p> <p>○重要な事柄を深く理解するために関連する単元に特設ページとして「もっと知りたい」というコラムが設定されている。</p> <p><課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫></p> <p>○各単元の最初に学習課題が設定され、最後に授業で押さえるべき確認事項をまとめた「ここがポイント!」が示されている。これらの学習過程を通して基礎的・基本的な知識を習得させることを目指した、学習に取り組めるよう工夫されている。</p>	
資料	○学習効果を高めるために、各単元の見開きには「ミニ知識」というコラムを設け、学習内容の理解をより深めようと工夫されている。また、重要な事柄を深く理解するために「もっと知りたい」という大きなコラムも関連する単元に特設ページとして掲載されている。さらに、学習内容を深化させるための調べ学習や話し合い活動の視点を示した「アクティブに深めよう」や「やってみよう」等が設定されている。	
表記・表現	○紙面全体は、ゴシック体を採用した重要語句が、関連した単元に複数掲載され、全体のつながりを意識して学習を進められるよう工夫されている。 ○1単位時間の内容理解の補助として本文の周りに用語解説を設け、1単位時間の最後に内容を総括する記載があり、学習課題を解決できるよう工夫されている。 ○各章の見出しは白抜きで表記され見やすい。見出しの下に学習課題が提示され、重要語句は太文字で示されている。重要語句によっては、白抜き数字を示し、脚注で補足説明がなされている。	
総括	○紙面はA B判である。 ○各章の最後に「学習のまとめと発展」、終章のレポート、卒業論文、ディベート等が設定され、様々な表現活動に取り組めるよう工夫されている。重要語句は太字で示し、巻末の索引に記載され、補足も側注に記載されており、基礎的・基本的な知識の習得に取り組めるようになっている。「アクティブに深めよう」では、自ら考え、表現する活動が設定されている。	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【公民的分野(社会)】

令和6年7月18日 代表者(前畑 哲也)

項目	書名	227
	新しいみんなの公民(育鵬社)	育鵬社
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <p>○单元ごとの学習のまとめのページで、「重要語句の確認」作業を行わせることで、基礎基本の知識を習得させる工夫が見られる。</p>	
	<p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○单元ごとの振り返りのページで、「〇〇のこれから」という課題設定を示すことで、单元で学んだ内容を基に、互いに意見を出し合い、見方・考え方を広げ、物事の多様性に気づいたうえで、学びを深める工夫が見られる。</p> <p>○見開きの「学習を深めよう」では、单元の学習内容に関連した身近な事例や、世界的・歴史的動向について、調査をして、まとめる学習を扱うことで、学習内容がより身近に、より深く感じられる工夫が見られる。</p>	
	<p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○大枠で「なぜ公民を学ぶのか」、单元ごとに「なぜ憲法を学ぶのか」「なぜ政治を学ぶのか」を示すことで、学ぶ意義や意欲を高める工夫が見られる。また、現代の社会的事象について、現代社会に見られる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとする態度を養うための工夫が見られる。</p>	
	<p><課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫></p> <p>○「主体的で対話的な深い学び」を支える教科書の構成にすることで、課題を追究したり解決したりする活動が展開できるような工夫が見られる。</p> <p>○見開きの「学習を深めよう」にある「TRY!」は、より発展的な内容をグループで話し合ったり、調べたりして取り組む、対話的なコーナーになっている。</p> <p>○「やってみよう」のコーナーでは、学習内容に関連して、個人や班で取り組める作業や活動を行う工夫が見られる。</p>	
資料	<p>○单元ごとの問いを立てる際の導入の資料の取り上げ方が、生徒の興味関心を引き、学習効果を高める工夫が見られる。</p>	
表記・表現	<p>○見開きのページごとに小单元を貫く課題を示すことで、学習に見通しを持たせ、学習効果を高めるための工夫が見られる。</p> <p>○今日世界的に求められているSDGsの視点を巻頭に全面に示したり、本文ページにもSDGsの表記を示したりすることで、学習効果を高めるための工夫が見られる。さらに、SDGsのキーワードとして5つのP(人間、地球、パートナーシップ、平和、豊かさ)を掲げることで、より深い視点を持たせる工夫が見られる。</p>	
総括	<p>○大枠で「なぜ公民を学ぶのか」、单元ごとに「なぜ憲法を学ぶのか」「なぜ政治を学ぶのか」を示すことで、学ぶ意義や意欲を高める工夫が見られる。さらに、单元ごとの導入では、問いを立てる際の資料の取り上げ方が、生徒の興味関心を引き、学習効果を高める工夫が見られる。</p> <p>○单元ごとの振り返りのページで、「〇〇のこれから」という課題設定を示すことで、单元で学んだ内容を基に、互いに意見を出し合い、見方・考え方を広げ、物事の多様性に気づいたうえで、学びを深める工夫が見られる。</p>	

種 目

(3) 社 会
地 図

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【地図(社会)】

令和6年7月18日 代表者(前畑 哲也)

書名 項目	新しい社会 地図	2
		東書
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○判型をA4判とし、広い範囲の地図を大きく表示する等、多くの情報を掲載できるよう工夫されている。○世界の各州・日本の各地方には、地域の概観に役立つ、自然・産業・人口などの主題図を共通して掲載し、基本的な知識が習得できるよう工夫されている。○巻頭に「この地図帳の地図記号」「この地図帳の活用方法」を設け、一般図やテーマ図、グラフ・写真資料などの具体的な活用事例を示し、地図帳の使い方を確実に身につけられるよう工夫されている。	
	<p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○地理的分野の学習のほかに、歴史的分野、公民的分野の学習と連携した資料も掲載され、社会的事象を多面的・多角的に考察できるように工夫されている。○「Bee's eye」問いに取り組むことで、複数の図を比較、検討し資料活用能力や思考力を高められるよう工夫されている。	
	<p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○世界の各州の自然環境や生活・文化、産業などのイラストを配した鳥瞰図を掲載したり、関連するコンテンツに接続するためのQRコードが設置されたりするなど、主体的に地図帳を活用できるように工夫されている。	
	<p><課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○「Bee's eye」において自ら調べたり考えたりする問いや、SDGsに代表される現代社会の諸課題に関する資料やアイコンが掲載され、課題を追究・解決する活動が展開できるように工夫されている。	
資料	<ul style="list-style-type: none">○SDGsをテーマとしたページや現代社会の諸課題に関する資料を掲載し、様々な諸問題が扱われている。○世界、日本、統計、索引でインデックスを大きく色分けし、世界は州、日本は地方ごとに細かく色分けされている。○世界の各州や日本の各地方に関連する地図や資料を閲覧できるデジタルコンテンツに接続するためのQRコードが掲載されている。○日本の統計資料で、各項目1位の都道府県の数値が赤字で示されている。	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none">○基本図は等高段彩表現にレリーフ(陰影)表現を合わせた立体感のある地図表現であり、文字もUDフォントが使用されている。○基本図で示した地域を位置図で示されている。○折り込みページを設けられ、地図記号を確認しやすくなっている。巻頭で地図の見方が示されており、資料の見方や他分野での活用方法が掲載されるなど、地図が使いやすくなるよう工夫されている。○歴史的分野や公民的分野に関連するページが設けられ、分野の枠を超えた「社会的な見方・考え方」を基に、学習テーマを深められるように工夫されている。	
総括	<ul style="list-style-type: none">○A4判に拡大され、地図をより広範囲に表せるようになり、複数の主題図も掲載できるようになり、その地域を捉えやすくする工夫がされている。○防災への意識を高めながら、防災をテーマとした学習を深められるように、防災に関する地図や資料が掲載されている。○歴史的分野や公民的分野に関連するページを位置付け、3年間の社会科の学習全体で活用できるように工夫されている。○3種の質の異なる問いを使い分けた「Bee's eye」を見開き1ページに1問以上設定し、地図や資料を読み取る力を身につけさせる工夫がされている。	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告
種目(教科等)【地図(社会)】 令和6年7月18日 代表者(前畑 哲也)

書名 項目	中学校社会科地図(帝国)	46 帝国
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○巻頭に「この地図帳の凡例」、「この地図帳の使い方」が掲載されていて、地図を生徒たちがより活用できるように配慮されている。また、「地図で考える持続可能な社会」という新たな社会的課題に添ったページが設けられていて、調べやすさを感じる。○「世界」は州ごとに、地図→資料の順で掲載され、世界と日本の関連資料も所々に記載されていて、地域的特色を理解するための工夫が見られる。○「日本」は地方ごとに、地図→資料の順で掲載され、資料は「自然」・「産業」・「観光」など様々な種類の資料があり、特色を理解するための工夫が見られる。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○資料図は、地域的特色が考察できるように、自然や人口などの要素につ詳細に描かれている。○「地図で発見!」という問いが設けられ、問いを考察することで、「思考力、判断力、表現力等」の育成につながる工夫が見られる。 <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○世界の州ごとに、自然環境、文化、産業などイラストを活用した鳥瞰図があり、視覚的にわかりやすく、学習意欲を高める工夫が見られる。○日本の地図では、世界遺産は「緑」、重要な歴史地名・事項は「紫」で表記されていて、歴史と地図の関連性がわかりやすく表記されている。 <p><課題を追究・解決する活動の充実を図るための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○一般図や資料図にQRコードがもうけられ、読み込むと関連の動画がすぐ見ることが出来たり、天気図では雲の動きが動画で見られたり、資料も多数見ることができ、課題の追求や、調べ学習を充実させる工夫が見られる。	
資料	<ul style="list-style-type: none">○統計資料が充実していて、「世界のおもな農林水産物・食料品の生産」、「世界の主な鉱山資源・工業製品の生産」など、世界の順位のグラフは、国のある州ごとに色を変えてあるので、考察がしやすい。○日本においては、各地方の土地利用と産業が結びついた地図や資料が多く、学習に活用しやすい。	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none">○文字はUDフォントが使用され、見やすい。また、地名の漢字にはふりがながあり、読み間違いがない。世界地図においては、英語の表記がしてあり、グローバル化に対応している。○地図の色が、目に優しい色使いで、地図中のイラストもわかりやすく表記してあり、使用しやすい。	
総括	<ul style="list-style-type: none">○自然環境、文化、産業などイラストを活用した鳥瞰図があり、視覚的にわかりやすく、学習意欲を高める工夫が見られる。地図を生徒たちがより活用できるように配慮されている。○「世界」は州ごと、「日本」は地方ごとに、地図→資料の順で掲載され、資料は「自然」・「産業」・「観光」など様々な種類の資料があり、特色を理解するための工夫が見られる。○世界、日本ともに「地形」・「気候」、「生活・文化」、「自然災害」、「人口」「資源」「工業」、「農業」など見開きのページで学習内容がわかりやすく網羅されている。	

種 目

(4) 数 学

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【数学】

令和6年7月18日 代表者(稲葉 正)

書名 項目	新編 新しい数学	2
		東書
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <p>○数学的活動を通して、既習の知識と関連付けた深い知識や、様々な場面で活用できる技能を身に付けられるように工夫されている。また、問で「必ず解けるようになりたい問題」に♡ハートマークを付け基準としている。</p> <p>○節末「基本の問題」、巻末「補充問題」では、本文対象ページが示され、振り返りができるように工夫されている。「クイックチェック」の問題があることで、もう一度確認することができる。</p>	
	<p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○事象から問題を見だし解決する活動では、「統合・発展」にあたる発問があり、見方・考え方が働く深い学びができるよう工夫されている。</p> <p>○「活用の問題」では事柄や事実、方法や手順、理由を数学的に説明する記述式問題があり、思考力、判断力、表現力等を養うことができる。</p>	
	<p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○「深い学び」で身近な問題を解決したり、新しい数学の性質を発見したりして、数学的活動の楽しさやよさが実感できるよう工夫されている。</p> <p>○「デジタルコンテンツ」を使って、自分の考えや他者の考え、問題解決の過程などを共有することができるように工夫されている。</p>	
	<p><数学的活動を通して数学的に考える資質・能力を育成するための工夫></p> <p>○「深い学び」で主体的、対話的で深い学びができるよう「問題をつかむ→見通しを立てる→振り返る→深める」の過程に沿って、問題発見・解決の過程を重視した数学的活動を設定している。</p> <p>○巻末にある「もっと数学をつなげよう」では、数学の系統図があり、統合的な視点で数学の見方・考え方を振り返ることができる。</p>	
資料	<p>○導入の場面で日常生活や数学の事象を1コマのイラストで提示し、学習への興味、関心が高められるよう工夫されている。</p> <p>○身近な資料が使用されており、生徒が具体的に想像しやすいように工夫されている。</p> <p>○QRコードで計算のフラッシュカード、動画での説明などがある。</p>	
表記・表現	<p>○単元の始めに、身の回りとの関連ページが、学習課題として「Q」、発展課題「数学のまど」が枠囲みで示されている。</p> <p>○新しい用語はゴシック太字で示され、ルビが振られている。</p>	
総括	<p>1年生では、算数から数学へつなぐ単元「0章」があり、どの生徒も抵抗なく取り組めるようになっている。節の導入では作業的な活動を取り入れ、意欲的に取り組めるようにワークシート形式で構成されている。</p> <p>「章の問題」「補充問題」では、基礎基本の定着が図られ、「深い学び」では、身近な事象から数学的活動を取り入れて学習が展開されるように構成されている。</p>	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【数学】

令和6年7月18日 代表者(稲葉 正)

項目	書名	4
	数学の世界	大日本
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <p>○導入課題「考えよう」で既習内容との関連を重視し、「活動」「例」「例題」を適切に配置し、確かな知識・技能が身につくよう構成されている。</p> <p>○すべての章で「1問題を見いだそう」「2解決のしかたを探ろう」「3解決しよう」「4深めよう」の4つのステップを設けている。</p>	
	<p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○生徒が間違いやすい箇所に「Q伝えよう」「Q判断しよう」を配置し、事象を数理的に考察する活動を重視し、批判的思考を養う場面もある。</p> <p>○「活動」「Q伝えよう」「ふり返ろう」「学びにプラス」で、数学的な表現を用いたコミュニケーション能力が伸ばせる場面が設定されている。</p>	
	<p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○数学のよさを実感し今後の学習や生活の中で生かせるよう「レポートを書こう」「学びにプラス」「社会にリンク」「活用・探求」等を設けている。</p> <p>○本文や章の終わりに挑戦する問題「力をのばそう」、学習した内容を活用して数学の世界をさらに探究する問題「活用・探究」を設け、主体的な学習につなげている。</p>	
	<p><数学的活動を通して数学的に考える資質・能力を育成するための工夫></p> <p>○巻頭の「数学の世界へようこそ」で学習の進め方を詳しく説明している。</p> <p>○各章の導入では、既習事項とのつながりを示すとともに、日常生活で疑問に思ったことや、数学の学習で考えてみたいと思ったことをもとに「問題を見出そう」として、実験や操作などの数学的活動を取り入れている。</p>	
資料	<p>○巻末に、各章・領域を総合したり、身のまわりや他の教科での学習に関連したりする課題学習、数学が私たちの生活に生かされていることや楽しく豊かな数学の世界を知ることができる読み物「MATHFULL」がある。</p> <p>○QRコードでシミュレーション、動画、インタビュー記事を用意している。</p>	
表記・表現	<p>○UDフォント、文字入りのマーク、重要事項の枠囲み、単語途中の改行を避けるなど誰にでも読みやすい紙面にしている。</p> <p>○新しい用語はゴシック太字で示され、必要に応じてルビが振られている。</p> <p>○右ページ外側に節ごとのインデックスがあり、領域で色分けされている。</p>	
総括	<p>学習を始める前に読んだり、学習を進めたりしながら参照する巻頭、本編、学習の状況に応じて取り組む巻末の3部構成になっている。</p> <p>学習の習熟度や個に応じて利用することができる様々な問題が設けられており、主体的な学習ができるよう構成されている。巻末には、「課題学習」「MATHFULL」などが設けられており、日常生活との関連が図られている。</p>	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【数学】

令和6年7月18日 代表者(稲葉 正)

項目	書名	11
	中学校 数学	学図
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <p>○各章の各節ごとに問題「確かめよう」があるので、その節で学んだことをどの程度理解できているかを把握することができる。また、問題の横に学習したページ番号があるので、振り返りやすい。</p> <p>○巻末に1年間の復習があり、各章ごとに問題がまとめられている。「基礎・基本」となる問題には番号に印があり、見やすく工夫されている。</p>	
	<p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○「章のまとめの問題」の「応用・活用」では、既習内容をもとにより発展的な考えができるような問題となっている。</p> <p>○章末の「深めよう」では、身近な事象に疑問を持ち、その疑問に対し実際に確かめられるような発問となっている。</p>	
	<p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○各章の導入前に、関連している既習内容を復習できる「ふりかえり」のページが用意され、主体的な学習ができるよう工夫されている。</p> <p>○章末「できるようになったこと」で学習を自己評価し、「さらに学んでみたいこと」で自分の言葉で記入できるように工夫されている。</p>	
	<p><数学的活動を通して数学的に考える資質・能力を育成するための工夫></p> <p>○「数学へのいざない」では、その章で学習した内容が身近で活用されている例や、偉人の発見等が紹介されており、数学のよさや数学をより身近に感じることができる。</p>	
資料	<p>○問題ページにQRコードがあり解答が見られるので、タブレット等を用いることで教科書の別ページを開かなくとも答え合わせができる。</p> <p>○「章のまとめの問題」は「基本」「応用」「活用」に分かれているので、習熟度に応じて使い分けられる。</p>	
表記・表現	<p>○インデックスが奇数番号の章は緑、偶数番号の章はオレンジと色分けされている。</p> <p>○各導入部分に目標が明記してあり、どのように問題解決をすればよいか、見通しが立てやすい。</p>	
総括	<p>学びの順序として、問題の発見、問題を考える、わかったことをまとめる、新たな疑問を見つける、1つの課題を協働的に解決する、友だちにわかるように説明する、何ができるようになったのかを振り返る、学んだことを確かめる、更に学習を深める、これまでの学習を使って自分を見直す・まとめる・活かす、という流れで構成されている。</p>	

(別紙様式)

第13 採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目 (教科等) 【数学】

令和6年7月18日 代表者 (稲葉 正)

書名 項目	中学数学	17
		教出
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <p>○章の問題では、大問の下に「◎○△」の印があり、生徒が自己評価をし、学習履歴がとれる工夫がされている。</p> <p>○章の問題「力をのばそう」では、より計算力等を問う問題が総合的に出題されており、知識及び技能の向上を図ることができる。</p>	
	<p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○「学んだことを活用しよう」では、その単元で学習した内容が、身近な事象と関連付けられ、より発展的な問題となっている。</p> <p>○巻末に各章ごとの「補充問題・実力アップ問題」があり、多くの問題に触れることができる。</p>	
	<p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○次章に入る前に「○章○○を学習する前に」と、既習内容から次章で活用する内容の復習ができる工夫がされている。</p> <p>○学習を深めるサイクルとして、問題を見いだす、情報を整理して問題をつかむ、問題解決のための見通しを立てる、問題を個人・協働的に問題を解決する、振り返る、深める等の問題配置が工夫されている。</p>	
	<p><数学的活動を通して数学的に考える資質・能力を育成するための工夫></p> <p>○「数学の広場」では、その章で学習した内容が身近で活用されている例や、偉人の発見等が紹介されており、数学のよさや数学をより身近に感じることができる。また「数学しごと人」では、実際に数学を活用して仕事をしている人のインタビュー等も紹介されている。</p>	
資料	<p>○QRコードからその問題のヒントが与えられたり、解説も確認することができたり、理解を促す工夫がされている。</p> <p>○「地球温暖化問題」など持続可能な社会を見据えた資料が取り上げられている。</p>	
表記・表現	<p>○はじめに「Q」として枠があり、その中には「～～でしょうか」と問われており、主体的に学べる工夫がされている。そこから導き出された公式等は、黄色の枠で囲われており、視覚的にも理解しやすくなっている。</p>	
総括	<p>章の始めに、既習事項を振り返る「学習する前に」のページがある。</p> <p>学習を深めるサイクルとして、問題を見いだす、情報を整理して問題をつかむ、問題解決のための見通しを立てる、問題を個人・協働的に解決する、問題の内容・解決方法・誤答等を振り返る、条件を変えてみる等の問題配置が工夫されている。</p>	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【数学】

令和6年7月18日 代表者(稲葉 正)

書名 項目	未来へひろがる数学	61 啓林館
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <p>○章末問題「学びをたしかめよう」では、基礎基本の定着度が確認できるようになっている。また、本冊のどこにその内容が記載されているかも明記されており、振り返りやすいようになっている。</p> <p>○数学を使った問題を発見・解決の流れが見える「ステップ方式」の構成により、数学的に表現・処理する力を身に付けられるようにしている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○「問題発見の場面」と「問題解決の場面」と区別し、これらを繰り返し目にするすることで、数学的な見方・考え方を自然に体得することができるよう工夫がされている。</p> <p>○「力をつけよう」では「入試問題にチャレンジ」があり、その章で学習した内容と高等学校入学試験に用いられた問題を関連づけている。</p> <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○「ひろげよう」では、既習内容をもとに自ら発展的に考えられるよう工夫がされている。</p> <p>○導入部分の「節のとびら」では、QRコンテンツがあり、身近な事象をもとに生徒の関心を高める工夫がされている。</p> <p><数学的活動を通して数学的に考える資質・能力を育成するための工夫></p> <p>○「数学ライブラリー」では、その章で学習した内容が身近に活用されている例や、偉人の発見等が紹介されており、数学のよさや数学をより身近に感じることができる。</p>	
資料	<p>○SDGs、キャリア、防災、消費者、環境等、幅広い話題に触れている。</p> <p>○QRコードで、学びをたしかめよう、学びを身につけようの解説や解説動画が見られる。また、補充問題は、QRコードから読み取るようになっている。</p>	
表記・表現	<p>○UDフォントを採用し、重要な語句等はオレンジ色の背景で、公式等は青色で囲われており、わかりやすく表記されている。</p> <p>○「ひろげよう」では、「～ででしょうか。」と疑問を投げかけるように問うことで、生徒の意欲を高めている。</p>	
総括	<p>本編と数学広場の2部構成になっており、多様な学びに対応し、学校での学習でも、家庭など授業外での学習でも、様々な場面で活用できるようにしている。問題にある情報を整理し、解決の見通しを立てて問題を解決し、問題解決の過程を振り返るといった、数学的な知識を定着させるだけでなく、数学を活用して身の回りの問題を解決していく内容も充実している。</p>	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【数学】

令和6年7月18日 代表者(稲葉 正)

書名 項目	これからの数学	104 数研
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○基礎的な概念や原理・法則の理解のために、章の始めの「ふりかえり」で既習事項を確認し、また「例」の説明等はとても丁寧に書かれている。○数学的に表現・処理する技能を身につけるために、代表的な問題を解答例と共に示し、既習事項の振り返り学習ができるよう工夫されている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○事象を論理的に考察する力を養うために「Q」で課題に関する問いかけをし、対話形式で数学的な根拠をもとに解決に向かう形式がとられている。○数量や図形の性質を統合的に考察する力を養うために「TRY」で課題を投げかけ、既習内容を活用し理由を説明する問いかけが設けられている。○事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養うために、数式を読み取り自分の考えを数学的な言葉で表現する機会が豊富に用意されている。 <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○数学の楽しさやよさが実感できるよう、身近な問題を取り上げて数学の有用性を感じさせ、粘り強く考えられるよう適宜ヒントが提示されている。○問題解決の過程を振り返って評価・改善できるよう、時にはキャラクターが誤った考えを述べ、批判的な考察ができるよう工夫されている。 <p><数学的活動を通して数学的に考える資質・能力を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○数学的に考える資質・能力をバランスよく育成するために、自ら考えて問題解決に向かう姿勢を、対話形式によって、見方・考え方を働かせて学びのプロセスを理解させている。	
資料	<ul style="list-style-type: none">○4人の中学生たちが身近な問題場面に直面して、対話しながら多様な考え方や気づきを促すように工夫されている。○学習効果を高めるために、URLやQRコードからデジタルコンテンツとリンクして、分析・考察をしやすい工夫がされている。	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none">○見やすいレイアウトや読みやすい表現になっている。また、文字は大きめで色使いも見分けやすい表記になっている。	
総括	<p>巻頭で「この教科書について」、「学習の進め方」、「ノートづくり方」が掲載されている。</p> <p>全体的に、対話形式で問題解決を進めるように構成されて、深い学びはどのようなものかという探究するような取り組みがあり、多様な考え方もできるよう工夫されている。また、基礎・基本を確実に定着できるよう演習問題が多く用意されている。</p>	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【数学】

令和6年7月18日 代表者(稲葉 正)

書名 項目	中学数学	116
		日文
内容	<p>〈知識及び技能が習得できるようにするための工夫〉</p> <p>○各小節は原則2ページ構成で1時間の授業の流れが分かりやすい紙面にしてある。めあて、例、問の意図を明確にし、学びやすくしている。</p> <p>○巻末に算数の確かめ(1年)、補充問題、活用の問題、総合問題(3年)を配置し、基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図っている。</p>	
	<p>〈思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫〉</p> <p>○数学的な表現を用いて説明する力を養うために、各小節には「問」、「説明できるかな?」、「まちがえやすい問題」を設けている。</p> <p>○各小節で、それぞれの学習場面の横欄に〈大切な見方・考え方〉を示すことで、思考力、判断力、表現力等を育成できるようにしている。</p>	
	<p>〈学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫〉</p> <p>○ワークシートを付けることが特に有効な課題には、学びの過程や変容を見取るための「ふり返しシート」を巻末に用意してある。</p> <p>○「学び合おう」に「対話シート」を用意し、自分の考えを整理し、互いに考えを伝え合う協働的な学びにより考える力や説明する力を高めている。</p>	
	<p>〈数学的活動を通して数学的に考える資質・能力を育成するための工夫〉</p> <p>○各小節の「見通しをもとう」「考えよう」「話し合おう」「ふり返ろう」「深めよう」で、主体的・対話的で深い学びが実現できるようにしている。</p> <p>○「学び合おう」で日常生活・社会の事象や数学の事象から問題を見いだし解決する数学的活動を通して、数学のよさを実感できるようにしている。</p>	
資料 QR	<p>○巻末の「数学マイトライ」では「SDGsと数学」「数学研究室」「プログラムと数学」「数学を仕事に生かす」の多彩な資料が掲載されている。</p> <p>○QRコードによりアニメーションや動画、シミュレーション、練習問題等のコンテンツを配置し、「見る」「ためす」など分類も付記されている。</p>	
表記・ 表現	<p>○カラーユニバーサルデザインに配慮した配色、UDフォントを採用し、文章は文節で改行している。小節の始めに「めあて」が橙色のゴシック太字で、導入課題「Q」が緑色枠、説明は水色枠で囲われている。</p>	
総括	<p>数学的活動を通じた問題発見・解決の過程と学び方のポイントを示した「数学の学習を始めよう」や、学習の振り返り方などを示した「ノートの工夫」では、数学の学習の進め方が理解できるように配慮されている。</p> <p>活用の場面では、切り取って使用する「対話シート」が設けられている。章末の「数学のたんけん」、巻末の「数学マイトライ」では、生活や学習との関連が図られている。</p>	

種 目

(5) 理 科

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【理科】

令和6年7月18日 代表者(藤田 剛典)

書名 項目	新編 新しい科学	2
		東京書籍
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫> ○節ごとに「課題」「課題に対する自分の考えをまとめよう」が示され、生徒自らの考えをまとめるようになっている。章末や単元末、QRコード内で重要語句や基本事項を確認している。観察・実験では手順をステップに分け、図や写真を用いて示し、観察・実験の前及び巻末資料に「基礎操作」を設けている。</p>	
	<p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫> ○観察・実験では、「結果の見方」と「考察しよう」で結果・考察の視点を示している。また、巻頭の漫画や各節ごとのフローチャートで探求の進め方を示している。各節の結論などでは、自分の言葉でまとめさせることで、思考力や表現力を育成する場面を示している。</p>	
	<p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫> ○巻頭で探求の流れを示し、その中で教科書の使い方を説明している。「学びを生活や社会に広げよう」などの項目があり、主体的に学習させるための工夫をしている。また、「読み物」で科学への興味関心を促す場面を設け、持続可能な社会を意識できるようになっている。</p>	
	<p><科学的に探究する学習活動の充実が図られるための工夫> ○探求の過程がマークと脚注のフローチャートで示されており、探求的な展開を基本とした構成である。「問題発見」「構想」「分析解釈」「活用」が配置されており、「理科の見方・考え方」に基づいて、見通しをもって観察・実験するように配慮されている。</p>	
	<p><日常生活や他教科等との関連を図るための工夫> ○「読み物」において、日常生活や社会との関わりを紹介し、理科の有用性が実感できるよう工夫している。算数・数学、社会、保健体育、技術・家庭、道徳科で学習した内容について、「〇〇で学ぶこと」とマークを付け、教科間の関連を図りやすいよう配慮されている。</p>	
資料	<p>○日常生活や社会との関連がわかる「お仕事図鑑」や科学技術を紹介した「まちなか科学」を掲載し、科学を学ぶ意義や有用性を伝える工夫をしている。 ○動画による内容解説や練習ドリル、他教科との関連などを示した、WEBサイトを活用した資料がある。</p>	
表記・表現	<p>○本文などにUDフォントを使用し、重要語句や式は大文字のゴシック体を使用している。重要語句は振り仮名を付け、式は単位をつけて下地の色を変えて表記している。 ○マークやキャラクターのコメント・会話をを用いて、注意点や思考の手助けを行う工夫をしている。また、領域ごとに課題や実験などを色分けして表示している。</p>	
総括	<p>○巻頭で探求の流れや教科書の使い方、考察のポイントなどを示している。単元配列は、各単元の指導時期や内容の関連性を踏まえた配置となっており、生徒の科学的概念の形成に配慮されている。 ○単元末に「学習内容の整理」「確かめ応用」「活用問題」を示している。 ○巻末には「自由研究」「基礎操作」などがまとめられている。校外施設やデジタルコンテンツの活用が記載されている。 ○章末、単元末などに自己学習用のQRコードが設けられている。</p>	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【理科】

令和6年7月18日 代表者(藤田 剛典)

項目	書名	4
	理科の世界	大日本図書
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <p>○節ごと(各項)に課題が示されている。各単元の最初と随所に既習事項の確認が示され、章末や単元末で重要語句や基本事項を確認している。観察・実験では手順を図や写真を用いて示し、観察・実験の近くや巻末資料の「基本操作」があり、QRコード(理科の世界WEB)動画も設けている。</p>	
	<p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○観察・実験では、「結果の整理」と「結果から考えよう」を設け、結果や考察するポイントを示している。また、巻頭の「理科の学習の進め方」で探究の流れや方法を示している。更に、「振り返ろう」などでは、対話形式になって自分の言葉でまとめさせることで、思考力や表現力を育成する場面が設けられている。</p>	
	<p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○巻頭で理科の学習の進め方を示し、その中で教科書の使い方を説明している。「問題を見つけよう」や「やってみよう」などの項目があり、主体的に学習させるための工夫をしている。また、自然環境に関する資料に「環境マーク」を付け、持続可能な社会を意識できるようになっている。</p>	
	<p><科学的に探究する学習活動の充実が図られるための工夫></p> <p>○探究の過程がマークで示され、重点項目は色分けされており、探究的な展開を基本とした構成になっている。「問題を見つけよう」「計画を立てよう」などが配置されており、「理科の見方・考え方」を働かせ、見通しをもって観察・実験ができるように配慮されている。</p>	
	<p><日常生活や他教科等との関連を図るための工夫></p> <p>○「くらしの中の理科」において、日常生活や社会との関わりを紹介し、理科の有用性が実感できるよう工夫している。各教科で学習した内容について、「つながる」とマークを付け、教科間の関連を図りやすいよう配慮されている。</p>	
	<p>○日常生活での科学を紹介した「くらしの中の理科」「Science Press」や職業を紹介した「Professional」を掲載し、科学を学ぶ意義や有用性を伝える工夫をしている。</p> <p>○「理科の世界WEB」を活用したデジタルコンテンツがある。また、WEBテストなど設けられている。</p>	
資料		
表記・表現	<p>○本文などにUDフォントを使用し、重要語句や式は太字のゴシック体を使用している。重要語句はふりがなを付け、式は単位を付けて表記している。</p> <p>○マークやキャラクターのコメント・会話をを用いて、思考の手助けを行う工夫をしている。また、全領域で課題や実験などの色を統一して表示している。</p>	
総括	<p>○巻頭で学習の進め方や教科書の使い方、理科室の使い方などを示している。単元配列は、小学校との関連を重視した配置となっており、観察・実験のしやすい時期や、学年による理科室使用の重なりなどに配慮されている。</p> <p>○単元末に「探求活動」「まとめ」「単元末問題」「読解力問題」を示している。</p> <p>○巻末には「自由研究」「基本操作」などがまとめられている。3年巻末では「学習のまとめ」で1～3年の復習ができるようになっている。</p> <p>○「理科の世界WEB」には、WEBテストが設けられている。</p>	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【理科】

令和6年7月18日 代表者(藤田 剛典)

書名 項目	中学校 科学	11
		学校図書
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <p>○1時間ごとに「この時間の課題」「まとめ」が示されている。各単元の導入部分や随所で既習事項が整理されている。単元末の「学習のまとめ」で、重要語句や基本事項を確認している。観察・実験では、手順を写真を用いて示し、観察・実験の近くに「基本操作」を設けている。</p>	
	<p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○観察・実験では、「結果」と「考察」で結果・考察の視点を示している。また、巻頭の「理路整然」で探究の進め方や方法を示している。更に、「結果から考察する」では、具体的な表現例が示され、思考力や表現力を育成する場面が設定されている。</p>	
	<p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○巻頭の「理路整然」の中で、理科の学習の進め方と教科書の使い方を説明している。各章のはじめと終わりに「Can-Do List」があり、主体的に学習させるための工夫をしている。また、各章の始めにSDGsの実現に向けた取組のマークが掲載され、持続可能な社会を意識できるようになっている。</p>	
	<p><科学的に探究する学習活動の充実が図られるための工夫></p> <p>○探究の過程がマークで示され、マークが矢印でつながっており、探究的な展開を基本とした構成になっている。「気づき」から「振り返り」までが配置されており、「理科の見方・考え方」を働かせ、見通しをもって観察・実験ができるように配慮されている。</p>	
	<p><日常生活や他教科等との関連を図るための工夫></p> <p>○「資料」において日常生活や社会との関わりを紹介し、理科の有用性が実感できるよう工夫している。国語、数学、技術で学習した内容について、「つながり・○○」とマークを付け、教科間の関連を図りやすいよう配慮されている。SDGsとの関連が分かりやすいように配慮されている。</p>	
	<p><デジタルコンテンツの「ミライ教科書」は、既習事項の確認や動画による内容解説などがWEB用の教科書で閲覧できるようになっている。></p> <p>○巻末の「思考をさらに深める」では、全国学力学習状況調査や高校入試をわかりやすく解説している。</p>	
資料		
表記・表現	<p>○本文などにUDフォントを使用し、重要語句や式は太字のゴシック体を使用している。重要語句は振り仮名を付け、式は単位を付けて下地の色を変えて表記している。</p> <p>○マークやキャラクターのコメント・会話をういて思考の手助けを行う工夫をしている。また、全領域で見出しや実験などの色を統一して表示している。</p>	
総括	<p>○巻頭で教科書の使い方や理科を学ぶ意義、探求の進め方などを示している。単元配列は、想定する年間指導計画に沿って系統的に配置されており、教師が構成を理解しやすいように配慮されている。</p> <p>○単元末に「学習のまとめ」を示している。</p> <p>○巻末には「補充資料」があり、「実験器具の操作」「読解力強化問題」「思考をさらに深める」などがまとめられている。</p> <p>○「ミライ教科書」が各ページのQRコードから活用できるよう工夫されている。</p>	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【理科】

令和6年7月18日 代表者(藤田 剛典)

書名 項目	自然の探究 中学理科	17
		教育出版
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫> ○節ごとに「課題」「結論」が示されている。各章の最初と随所に既習事項が示され、章末や単元末で重要語句や基本事項を確認している。また、重要語句は色がついている。観察・実験では、手順をステップに分け、図や写真を用いて示し、観察・実験の近く及び巻末資料に「基礎技能」を設けている。</p>	
	<p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫> ○観察・実験では、「結果」と「考察」で結果・考察の視点を示している。また、巻頭の「探究の進め方」で、探究の流れや方法を示している。更に、「活用しよう」や「考えよう」などでは、自分の言葉でまとめさせることで、思考力や表現力を育成する場面を示している。</p>	
	<p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫> ○巻頭で探究の進め方を示し、その中で理科の学習の流れを説明している。「やってみよう」や「チャレンジ」などの項目があり、主体的に学習させるための工夫をしている。また、自然保護や生命尊重に関わる内容を「ハローサイエンス」で紹介し、持続可能な社会を意識できるようになっている。</p>	
	<p><科学的に探究する学習活動の充実が図られるための工夫> ○探究の過程がマークで示され、紙面の両端に色帯が付けられており、探究的な展開を基本とした構成になっている。「疑問」「計画」が配置されており、「理科の見方・考え方」を働かせ、見通しをもって観察・実験ができるように配慮されている。</p>	
	<p><日常生活や他教科等との関連を図るための工夫> ○「ハローサイエンス」において、日常生活や社会との関わりを紹介し、理科の有用性が実感できるよう工夫している。算数・数学の内容について、「ブリッジ算数」「ブリッジ数学」とマークを付け、教科間の関連を図りやすいよう配慮されている。</p>	
資料	<p>○科学技術と社会生活、自然、歴史、職業との関わりを示した「ハローサイエンス」を掲載し、科学を学ぶ意義や有用性を伝える工夫をしている。 ○動画による補足説明や科学に関する情報を示した、QRコードを活用したデジタルコンテンツ(まなびリンク)の資料がある。</p>	
表記・表現	<p>○本文などにUDフォントを使用し、重要語句や式は太字のゴシック体を使用している。重要語句は色を変えて振り仮名を付け、式は単位をつけて下地の色を変えて表記している。 ○マークやキャラクターのコメント・会話をを用いて、思考の手助けを行う工夫をしている。また、全領域で課題や実験などの色を統一して表示している。</p>	
総括	<p>○巻頭で各学年に適した理科を学ぶ意義や探求の進め方などを示している。単元配列は、各単元の指導時期や学習内容のつながりを考慮した配置となっており、学校や地域の実態に応じた指導計画を立てられるように配慮されている。 ○単元末に「要点と重要語句の整理」「基本問題」を示している。 ○巻末には「学年末総合問題」「校外の施設を活用しよう」「基礎技能」などがまとめられている。 ○単元の章末に、「要点をチェック」のQRコードが設けられている。</p>	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【理科】

令和6年7月18日 代表者(藤田 剛典)

書名 項目	未来へひろがるサイエンス	
	61	啓林館
内容	<知識及び技能が習得できるようにするための工夫> ○節ごとに課題が示されている。各章の最初と随所に既習事項が示され、章末や単元末、デジタルコンテンツで重要語句や基本事項を確認している。観察・実験では手順をステップに分け、図や写真を用いて示し、観察・実験の近くに「実験のスキル」やQRコンテンツの動画を設けている。	
	<思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫> ○観察・実験では、「結果」と「考察」で結果・考察の視点を示している。また、巻末の「探Qシート」を用いて、探究の進め方や方法を示している。更に、「探Q実習」「探Q実験」、「活用してみよう」などでは、自分の言葉でまとめさせることで、思考力や表現力を育成する場面を設けている。	
	<学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫> ○巻頭で探究の過程を示し、その中で「この教科書の使い方」と「ICTの活用」を説明している。各単元の一つ「探Q実験」を設定し、巻末の「探Qシート」を活用して主体的に学習させるための工夫をしている。また、環境に関する題材に「SDGsマーク」を付け、持続可能な社会を意識できるようになっている。	
	<科学的に探究する学習活動の充実が図られるための工夫> ○探究の課程がマークで示され、マークが線につながっており、探究的な展開を基本とした構成になっている。「学習課題」「探求のふり返り」が配置されており、「理科の見方・考え方」を働かせ、見通しを持って観察・実験ができるように配慮されている。	
	<日常生活や他教科等との関連を図るための工夫> ○科学コラム「〇〇ラボ」では学校生活や社会との関連を示し、理科の有用性が実感できるよう工夫している。各教科で学習した内容について「〇〇と関連」とマークを付け、教科間の関連を図りやすいよう配慮されている。	
	資料 ○科学と部活、職業、食生活、自然との関連を示した「科学コラム」を掲載し、科学を学ぶ意義や有用性を伝える工夫をしている。 ○動画による内容説明、既習内容や学習内容の確認を示したQRコードを活用したデジタルコンテンツの資料がある。	
表記・表現	○本文などにUDフォントを使用し、重要語句や式は太字のゴシック体を使用している。 重要語句は振り仮名を付け、式は単位を付けて下地の色を変えて表記している。 ○マークやキャラクターのコメント・会話をを用いて、思考の手助けを行う工夫をしている。また、領域毎に実験などを色分けして表示している。	
総括	○巻頭で探究の課程や教科書の使い方、ICTの活用などを示している。単元配列は、同一学年での単元指導順序の入れ替えが自由に行えるような配置になっており、2学期制や3学期制にも対応できるように配慮されている。 ○単元末に「学習のまとめ」「力だめし」「みんなで探Qクラブ」を示している。 ○巻末には「学年末総合問題」「サイエンス資料」などがまとめられている。巻末に各単元の「探Qシート」が付けられている。 ○「学習のまとめ」に問題用のQRコードが設けられている。	

種 目

(6) 音 楽

一般、器楽合奏

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【一般(音楽)】

令和6年7月18日 代表者(富山 真紀)

書名 項目	中学音楽 音楽のおくりもの	17
		教育出版
内容	<知識及び技能が習得できるようにするための工夫> ○創作に関するワークシートにおいては、指示が丁寧で分かりやすく、初めて取り組む内容でも題材の特性を理解して、自主的に進められるよう工夫されている。	
	<思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫> ○「音楽を形作っている要素」の単元では、説明が具体的で、思いや意図を生かして表現につながるよう、教材や扱い方が工夫されている。	
	<学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫> ○我が国及び諸外国の音楽から様々な時代や曲種のもものが掲載されており、音楽のもつ多様なよさや面白さ、発展的な内容も盛り込まれていて、学びの質を高めるよう工夫されている。	
	<音楽活動の基礎的な能力を伸ばす工夫> ○歌唱教材の注釈やワークシートが、基礎的な能力を伸ばし、系統的・発展的に学びを深める工夫がされている。	
	<生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成するための工夫> ○「コンピューターと音楽」「QRコード」など時代に即した情報が充実していて、実生活や社会と音楽を結び付けるよう工夫されている。	
	資料	○挿絵は優しい色合いとタッチによるものが多く、楽曲の雰囲気を感じられるよう工夫されている。 ○地域の音楽文化に関する写真や資料が充実しており、我が国や郷土の伝統音楽で実際に使用されている譜面が大きく掲載されている。 ○QRコードが充実しており、実際に視聴することで学習を深める工夫がされている。
表記・表現	○「比べてみよう」の表記が豊富で、単元や楽曲の比較ができるよう配慮されている。 ○本文にはUDフォントが使用されている。 ○SDGsの項目との関連付けができるよう構成が工夫されている。	
総括	○基礎的な段階を経て、発展的な内容に進めるような工夫があり、それぞれの能力や資質、興味関心に合わせて学びが展開できるよう構成が工夫されている。 ○発展的、応用的な内容も充実しており、様々な音楽について比較して学習し、音楽文化の理解を深めるための手立てが工夫されている。	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【一般(音楽)】

令和6年7月18日 代表者(富山 真紀)

項目	書名	27
	中学生の音楽	教 芸
内容	<知識及び技能が習得できるようにするための工夫> ○「発声」「指揮」など、それぞれの項目において簡潔にわかりやすく説明されており、発達段階に応じて基礎的な知識から発展的な内容まで習得できるよう工夫されている。	
	<思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫> ○創作「My Melody」「Let's Create」において、課題や条件、手順をわかりやすく丁寧に提示し、知識や技能を得たり生かしたりしながら表現を創意工夫していくよう整理されている。	
	<学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫> ○「学びのコンパス」では、教材について話し合ったり直接書き込んだりすることで、主体的・対話的な学習ができるよう工夫されている。	
	<音楽活動の基礎的な能力を伸ばす工夫> ○ページ見開きで学習目標、活動内容、ポイント、音楽を形作っている要素が一目でわかるようになっており、主体的な学習活動ができるよう配慮されている。	
	<生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成するための工夫> ○著名人のインタビューや学年に応じたテーマの読み物などのページが充実しており、生徒の興味・関心を引き出すような工夫がされている。	
	<各教材においてデジタルコンテンツが充実しており、それぞれのページからQRコードで資料を活用することができる。ICTを活用した授業を展開することで、生徒が主体的で深い学びができるよう工夫されている。>	
資料		
表記・表現	○楽譜や各種図表について、わかりやすく色分けしたり補足を付けたりしており、必要な情報を網羅した分かりやすい紙面構成になっている。 ○表紙や挿絵など、生徒が親しみやすいものを取り入れている。	
総括	○各教材ともページごとに学習目標、活動内容、ポイント、音楽を形作っている要素が一目でわかるようになっており、音楽科における三つの資質・能力が確実に育成されるよう工夫されている。実際に書き込めるワークシートも充実していて、主体的・対話的で深い学びができるような工夫がされている。	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【器楽(音楽)】

令和6年7月18日 代表者(富山 真紀)

書名 項目	中学音楽 音楽のおくりもの	17
		教育出版
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫> ○各楽器の構造打楽器、弦楽器、吹奏楽器がまとまっており、関連させながら学習を深める工夫がされている。</p>	
	<p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫> ○リコーダー・篠笛・尺八の比較など、比較しながら思考・判断を育成する工夫がなされている。</p>	
	<p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫> ○アンサンブルの楽譜が充実していて、生徒が合わせることの楽しみを感じやすい。楽器と唱歌の組み合わせなど、斬新な教材が充実している。</p>	
	<p><音楽活動の基礎的な能力を伸ばす工夫></p>	
	<p>○4小節程度の基礎的な内容の教材が充実しており、学びの質が高まるよう内容が工夫されている。</p>	
	<p><生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成するための工夫> ○世界の様々な楽器についての写真と解説がわかりやすく、国際感覚を高めることができる内容となっている。</p>	
資料	<p>○楽器や演奏者に関するQRコードが充実しており、発展的な内容につながるよう配慮されている。</p>	
表記・表現	<p>○楽譜が見やすく、音符や文字の大きさ、フォントが工夫されている。 ○優しい曲から難しい曲まで多岐にわたり、技能が高めるような内容、配列となっている。</p>	
総括	<p>○内容が豊富で、和楽器の二重奏などアンサンブルの楽しみなどを感じ取りやすい楽曲が多い。 ○楽器の分類が分かりやすく、系統立てて整理しながら、理解・実践していく構成となっている。</p>	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【器楽(音楽)】

令和6年7月18日 代表者(富山 真紀)

項目	書名	27
	中学生の器楽	教 芸
内容	<知識及び技能が習得できるようにするための工夫> ○ページ見開きで学習の目標、活動内容、ポイント、音楽を形作っている要素が一目でわかるようになっており、主体的な学習活動ができるよう配慮されている。	
	<思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫> ○曲の構成や音色、音の重なり方の特徴を理解し、それぞれの部分にふさわしい器楽表現を工夫できるよう配慮されている。	
	<学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫> ○「中学生の器楽」の学習内容として、各教材を通して音楽科で身につけられる資質・能力が一目でわかるよう示されている。	
	<音楽活動の基礎的な能力を伸ばす工夫> ○教材ごとに「音楽を形作っている要素」がアイコンではなく文言で記載されており、充実した言語活動が進められるよう工夫されている。	
	<生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成するための工夫> ○バンドスコアや他ジャンルとのコラボレーションなど、多様な音楽を取り上げることで、生徒の興味・関心を引き出し、幅広い価値観を養えるよう工夫されている。	
	資料	○打楽器について、多くの種類と奏法を写真及び譜例で掲載しており、生徒の興味・関心を引き出し、学びに向かう力を育成している。 ○それぞれの楽器や楽譜について、詳細にわたって説明がされており、さらにQRコードを通してICTを活用した授業にも対応している。
表記・表現	○見出しやポイントがカラーで見やすく工夫されており、器楽の学習に向かう意欲を引き出している。 ○表紙のイラストが親しみやすく、楽器を演奏したり一緒に合わせたりする喜びを表している。	
総括	○各楽器の基本的な演奏方法について、丁寧な説明と豊富な写真を用いて取り扱っており、演奏技能の定着を図っている。教材もさまざまなジャンルを取り上げることで生徒の多様な興味・関心を引き出している。	

第13採択地区教科用図書採択協議会

種 目

(7) 美 術

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【美術】

令和6年7月23日 代表者(采澤 敬)

書名 項目	美術	9
		開隆堂
内容	<知識及び技能が習得できるようにするための工夫> ○各種デジタルコンテンツを示すマークや作品情報の示し方などが、令和6年度発行の小学校図画工作の共通したデザインを採用され、小学校での教科書の使い方指導が生かせる工夫がされている。 ○題材毎に制作方法やコラムが掲載され、題材の内容に関連した巻末の学びの資料により、より深く技能を理解できるような工夫がされている。	
	<思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫> ○各題材毎にその題材の学習の目標が明示され、題材を通して育成を目指す資質・能力の「小見出し」が設定されている。またどの題材も4ページで構成され、表現と鑑賞を交互で行い、導入から知識技能の習得、発想構想のサポート、振り返りという授業の展開を意識した構成となっている。	
	<学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫> ○表紙に凹凸のある印刷を採用することにより、手に取るだけで指先で作品を味わうことができるように工夫されている。 ○生徒に馴染みのあるアニメや漫画の参考作品が学年の始めの導入資料として掲載され、学習の意欲が高まるような工夫が見られる。	
	<一人一人のよさや可能性を伸ばすようにするための工夫> ○QRコードから、掲載作品を360度回転させて鑑賞することができる。 ○知識や理論の学習に偏らないように、図版の中に「原寸」と表記されたものがあり、美術を身近に感じられる工夫が見られる。 ○各活動の説明において、生徒をモデルにした写真が使われ、活動を身近に感じさせる工夫がされている。	
資料	○学習意欲を高めるために、ページ内の豊富な作品紹介だけでなく、QRコード上にも生徒作品が掲載されている。 ○技能の説明だけでなく、生徒の活動風景が掲載され、身に着ける技能を想像できるようになっている。	
表記・表現	○教科書紙面にQRコードとして題材の導入として使える映像資料や生徒作品、授業で活用できるワークシートがダウンロードして使用ができ、指導と評価の一体を図ることができる。 ○「美術1」「美術2・3」の2冊構成であり、⑥色覚の個人差、UDの考え方に基づいたUDフォントが使用されている。 ○授業の導入動画、ワークシートなど、授業を行う工夫がされている。	
総括	○写真を大きく掲載し、凹凸のある印刷やQRコードによる360度作品、原寸表示など、視覚的に生徒の関心・意欲を高める工夫がされている。	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【美術】

令和6年7月23日 代表者(采澤 敬)

書名 項目	美術	38 光村
内容	<p>＜知識及び技能が習得できるようにするための工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none">○題材の冒頭に設けた鑑賞の問いかけや、「POINT」などの吹き出しによって、造形的な視点で捉えられるよう工夫されている。○題材の中では制作途中を段階的に示し、巻末や別冊の「資料一覧」へつなげることによって、より深く技能を理解できるよう工夫されている。 <p>＜思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none">○作品だけでなく作者の言葉や制作過程も図として載っていて、思考の流れやアイデアの変遷と発展を見ることができる。○参考作品に鑑賞の着目箇所や考える視点を示すことによって、作品の鑑賞から表現活動につなげていけるように工夫されている。 <p>＜学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none">○個人での制作だけでなく、地域やグローバルな社会に向けたデザインなど、視野を広げるようなものが多く記載されていた。○QRコードから、掲載作品を360度回転させて鑑賞することができる。 <p>＜一人一人のよさや可能性を伸ばすようにするための工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none">○題材の冒頭に〔共通事項〕を意識できるような問いかけを示し、形や色彩などについて考えられるように具体的な言葉で工夫がされている。○図版の中に「原寸」と表記されたものがあり、実際のサイズ感だけでなく細かな表現まで鑑賞することができる。○生徒の写真を用い、制作途中の様子や考えていたことが掲載されており、制作意図や制作過程を大切にすることを伝える工夫が見られる。	
資料	<ul style="list-style-type: none">○技法などの資料をコンパクトな大きさの別冊にし、3年間の制作に活用できるように工夫されている。○鑑賞図版では用紙の種類やフォントを変え、生徒の学習意欲を高められるよう工夫されている。	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none">○全ページにおいてカラーユニバーサルデザインが採用されている。○それぞれの表記に共通したアイコンが用いられ、分類が見やすくなるよう工夫されている。○他教科とのつながりが表記されており、教科等横断的な学習の意識を高められるような工夫がされている。	
総括	<ul style="list-style-type: none">○別冊資料やQRコード、制作途中の「作者の声」の記載など、多くの資料が用意されており、技能や鑑賞など様々な視点から題材を理解できるように工夫されている。	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【美術】

令和6年7月23日 代表者(采澤 敬)

書名 項目	美術	116
		日文
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○生徒の作品を多数掲載し、作者の言葉や「共通事項」に則した説明文から、対象や事象を造形的な視点で捉えられるよう工夫されている。○題材ごとに「参照ページ」が記載され、表現手順等を詳しく説明した「学びを支える資料」を確認しながら学習ができる工夫があり、基礎・基本の知識及び技能が習得できるよう工夫している。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○「造形的な視点」の吹き出しは、着目させることで主題を生み出したり、発想や構想を練ったりするための工夫となっている。○「鑑賞の入口」は、美術作品や美術文化の着目する視点を投げかけることで、見方や感じ方を深められる工夫となっている。 <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○「表現のヒント」等、生徒自身の主題や表現方法を見出し、創作へつながる工夫と、「学びの言葉」など様々な分野のアーティストからのコメントや、社会の中で生かされている美術作品を紹介し、美術を愛好する心情や、心豊かな生活を創造していく態度を養う上での工夫が見られる。 <p><一人一人のよさや可能性を伸ばすようにするための工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○映像やインスタレーション、建築に至るまで幅広い美術作品を、解説文と一緒に掲載することで、自由な創作活動ができる配慮がある。○鑑賞における着目する視点についての投げかけや、自分の価値観を持ちながら話し合うなど言語活動の充実が図れる工夫となっている。○QRコードの活用により資料の充実が図られるなど、造形的な特徴などからイメージを捉えたりできるような工夫がみられる。	
資料	<ul style="list-style-type: none">○様々な題材でICTの活用場面を示したりQRコードから生徒作品動画や解説動画が参照できたりする等、表現・鑑賞の支援ができる工夫がある。○2つ折りの鑑賞資料や原寸大作品も掲載すると共に、SDGsとの関連や他教科との連携も図り生徒の興味関心を広域に広げる工夫がある。	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none">○「表現」と「鑑賞」を表記することで、それぞれの活動がお互いに関わり合いながら学んでいく様子が理解しやすくなるよう配慮されている。○三つの柱に基づいて「学びの目標」が示され、生徒が振り返りや自己評価する際への手立てとなっている。	
総括	<ul style="list-style-type: none">○「美術2・3上」「美術2・3下」の三冊構成であり、題材の冒頭に鑑賞作品を掲載することで表現との関連が図られ、紙面構成も統一感があるため、各題材の学習の流れが理解できるように工夫されている。	

第13採択地区教科用図書採択協議会

種 目

(8) 保健体育

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【保健体育】

令和6年7月23日 代表者(笠原 慎司)

書名 項目	新しい保健体育	2 東京書籍
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <p>○見開きにより1単位時間のキーワード・学習課題・学習のポイントが明示されている。</p> <p>○各章末の章末資料で、知識の習得状況を確認することができる。</p> <p>○技能を映像で確認できるデジタルコンテンツが用意されている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○各単元の活動「見つける」「課題の解決」「広げる」は、それぞれのステップに応じて思考力、判断力、表現力を育成できるような発問が設定されている。課題の合理的な解決に向けて、自他の生活に当てはめながら思考し判断するとともに、それを表現することができるように工夫されている。</p> <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○巻頭に「この教科書の使い方」等が掲載されており、教科書の構成を理解することで、保健体育の学習に主体的に取り組めるよう配慮されている。</p> <p>○毎時間、学習したことを自他の生活に当てはめて考える活動が設けられており、学びへの意欲を喚起するように工夫されている。</p> <p><生涯にわたり心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現する資質・能力を育成するための工夫></p> <p>○「見つける」「課題の解決」「広げる」の活動をとおして身に付いた資質・能力によって、現在及び将来の生活において、健康に関する課題に対して、科学的な思考と正しい判断の下に適切な意思決定・行動選択を行い、適切に実践していくことができるように工夫されている。</p>	
資料	<p>○巻頭には身近な健康や生活に関する視点としてSDGsや技術の発展について、今日的な課題に対応した資料が掲載されている。</p> <p>○学習内容に関連する動画やシミュレーション、他教科の教科書紙面などが二次元コードにより簡単にアクセスできるようになっている。</p>	
表記・表現	<p>○UDの視点から、左側本文・右側資料のレイアウトを固定し、配色やフォントを考慮することで、誰もが見やすいように工夫されている。</p> <p>○発達段階に応じた適切な用語で簡潔明瞭に表現されている。</p> <p>○キーワードはゴシック体太字で区別されている。</p>	
総括	<p>教科書とデジタルコンテンツがリンクおり、具体的な場面を伝える動画教材や、数値を入力したり、画面をタップすることで、思考錯誤できるシミュレーション教材などが充実している。どこでも手軽にコンテンツを呼び出して学びを深めることができ、生徒が主体的に学べる教科用図書である。</p>	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【保健体育】

令和6年7月23日 代表者(笠原 慎司)

書名 項目	中学校保健体育	4 大日本
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <p>○1時間の学習では「ねらい」「導入」「課題解決」「深める」「まとめる」「活かす」と構成し、資料を活用し学習できるように工夫されている。</p> <p>○資料やイラスト、実技の写真、一覧性の高い折り込みを活用して、技能の習得に役立てることや、中学校保健体育WEBの「まとめの問題」を活用し、確実に知識を定着させるよう工夫されている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○「導入」と「課題解決」「深める」では、課題の発見・解決・学習したことを活かすなどの様々な活動により、思考力、判断力、表現力等を育成することができるよう工夫されている。</p> <p>○「学びを活かそう」では、学んだことを生活に活かすために対話的な課題を多く設定し、深い学びが実現できるよう工夫されている。</p> <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○口絵では、生徒が自分のこととして捉えて学習する重要性を理解し、主体的に取り組むことができるように工夫されている。</p> <p>○「つかもう」では、身近な題材や生活について取り上げることで、主体的に学習に取り組む態度を育むことができるよう工夫されている。</p> <p><生涯にわたり心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現する資質・能力を育成するための工夫></p> <p>○「学びを活かそう」では、自分で考え実践していく内容が設けられ、「トピックス」や「ミニ知識」では、より深い学びと理解が進み、生涯にわたる健康の保持増進や豊かなスポーツライフを実現できるよう工夫されている。</p> <p>○各単元の学習内容を「保健編」「体育編」「他教科」のリンクに分けて示し、関連が深められるように工夫されている。</p>	
資料	<p>○章末の「学びを活かそう」では、記入欄を設け、自分の意見を書き入れることができ、表現力を高められるよう工夫されている。</p> <p>○写真や、現代的な口絵に加え、「教科書の使い方」や「1時間の学習の主な流れ」が示され、見通しをもって学習できるよう工夫されている。</p> <p>○中学校保健体育WEBプラスが新設され、CBT形式のテスト、シミュレーション、読みものなど個別最適な学びができるよう工夫されている。</p>	
表記・表現	<p>○UDフォントを使用し、キーワードは太字のゴシックで書かれている。また、見開きは左右で文章と資料に分け、誰もが見やすいものとなっている。</p> <p>○単語や文章、文末に補足説明や関連資料へのリンクが示されている。</p> <p>○学習を深めたり、他教科や他ページとのつながりを示したりするために、10個のマークが活用されている。</p>	
総括	<p>○各章の扉に「この章で学習すること」として、課題と学習の流れが示され、小・中・高等学校の学習内容の系統性が明記されている。</p> <p>○「学習のまとめ」では豊富な関連資料等を基に幅広い知識を習得し、発展させるような内容が示されている。</p>	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【保健体育】

令和6年7月23日 代表者(笠原 慎司)

書名 項目	最新 中学校保健体育	50 大修館
内容	<p>〈知識及び技能が習得できるようにするための工夫〉</p> <p>○1見開き1単位時間とし、3ステップで構成されており、「つかむ」の「キーワード」欄に重要語句を明示し、本文中の見出しや太字で表記されているところと一致させ、学習の見通しを持たせ、知識及び技能の習得がしやすいよう工夫されている。</p> <p>○「保体クイズ」としてQRコードが張り付けてあり、3択クイズ形式で学習したことを確認・定着できるように工夫されている。</p> <p>〈思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫〉</p> <p>○「課題をつかむ」では、多様な導入発問を提示し、学習課題につながる気づきや思考を促し、「学習のまとめ」では、意見を出そうや、アドバイスしてみよう、話し合おうと、多様な表現する機会を設ける工夫がされている。</p> <p>〈学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫〉</p> <p>○「保健体育の学び方」や「デジタル教材の使い方」が掲載されており、教科書をより効果的に活用して学習に取り組めるよう工夫されている。</p> <p>○「ほり下げる」の項目は、学習を広げたり深めたりさせ、「コラム」は生き方にヒントを得られそうな人物や事例に基づくエピソードを取り上げ、更なる知識習得への導きや人間性が学べるように工夫されている。</p> <p>〈生涯にわたり心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現する資質・能力を育成するための工夫〉</p> <p>○健康安全について科学的に理解できるよう、グラフの資料や実物のカラー写真、わかりやすいイラストを多く提示している。</p> <p>○「コラム」や「特集資料」では、社会の急速な変化に対応するための今日的な課題について取り上げ、生涯にわたって健康を保持増進するための資質や能力を養えるよう工夫されている。</p>	
資料	<p>○毎時間の「課題をつかむ」から「学習のまとめ」までを一連の流れにすることで学習内容を理解しやすくなり、「章のまとめ」には、基礎已・基本の習得や確認の問題も用意されており、観点別に振り返りができる。</p> <p>○デジタル教材が充実しており、「web保体情報館」や「動画コンテンツ」で更なる情報や知識を習得できるようになっている。</p>	
表記・表現	<p>○UDフォントや配色の工夫など、すべての生徒が支障なく学習できる紙面となっている。</p> <p>○単語や文章、文末に補足説明や関連資料へのリンクがデザインマークで示されている。</p>	
総括	<p>○「課題をつかむ」から「学習のまとめ」で統一して学ばせる流れができており、学習に取り組ませやすくなっている。</p> <p>○各章の扉では、その章での学習内容がつかめるようになっていて、小・中・高の系統性が明記されている。</p> <p>○共生社会や多様性などに触れた豊富な資料や、すべての生徒が支障なく学習できる配慮がされ、個別最適な学びを実現できるよう工夫されている。</p>	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【保健体育】

令和6年7月23日 代表者(笠原 慎司)

書名 項目	新・中学保健体育	224 学研
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫> ○「課題の発見」「学習の課題」「課題の解決」「学びの活用」で構成され、「キーワード」を記載し、本文中に太字で示すことで学習の見通しを持たせ、習得した知識を活用することができるよう工夫されている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫> ○様々な場面で、保健体育の「見方・考え方」を働かせて、課題の解決に向けて考えたり話し合ったり、教え合ったりする場面を多く設定し、思考力、判断力、表現力等を育成できるよう工夫されている。 ○「学びの活用」では、身に付けた知識・技能や課題解決の道筋を基にした協働的な活動を通して、思考力、判断力、表現力等が身に付くよう工夫されている。</p> <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫> ○「課題の発見」では、工夫された導入の発問で、学習のレディネスが高まり、意欲的な学習につながる工夫がされている。 ○項目の最後にある「とりくメーカー」によって主体的な取り組みを自己評価でき、メタ認知に関わる力を育むことができるよう工夫されている。</p> <p><生涯にわたり心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現する資質・能力を育成するための工夫> ○様々な種類のマーク掲載によって、ミニ知識や発展的な学習などにつながり、生涯にわたる健康増進や豊かなスポーツライフを実現する資質・能力を育成できるよう工夫されている。 ○「ウェルビーイング」に向かう力を育てることが重視されており、一人一人が自分自身の価値観や生き方を考えながら、よりよく生きることを意識することができるよう工夫されている。</p>	
資料	<p>○関心を高める工夫がされた口絵に加え、「教科書の使い方」や「さまざまな学習方法」についてイラスト付きで具体的に示されている。 ○動画やシミュレーション教材、時間ごとの「章デジ」などの豊富なデジタルコンテンツがあり、インターネット学習ができるよう工夫されている。 ○身に付けるべき技能には「技能」のマークを付し、イラストや写真・動画を活用して、学習を深められるよう工夫されている。</p>	
表記・表現	<p>○マークや配置の工夫、UDフォントなどのユニバーサルデザインの考え方に基づいたものとなっている。 ○単語や文章、文末に補足説明や関連資料へのリンクが示されている。 ○「課題の発見」の位置を固定させ、同じ流れで学習をはじめられる。</p>	
総括	<p>○各章の扉に学習内容に関係した資料とコラムで学びのイメージを持たせるとともに、小・中・高等学校の学習内容の系統性が明記されている。 ○各章末に「探求しようよ!」を設け、興味・関心をもちやすい課題が取り上げられており、個別最適な学びにつながるよう工夫されている。</p>	

種 目

(9) 技術・家庭

技術分野、家庭分野

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【技術分野(技術・家庭)】 令和6年7月23日 代表者(金子 茂実)

項目	書名	2
		新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <p>○学習の流れが見える構成となっていることから、学習の見通しをもって取り組むことができ、知識・技能が確実に習得できるように工夫されている</p> <p>○各編の最後に「学習のまとめ」が掲載されており、「大切な用語の確認」で学習内容を振り返り、知識を定着できるように工夫されている。</p>	
	<p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○QRコンテンツに様々なシミュレーションや思考ツールがあり、学習内容を深めたり、考えを広げたりできるように工夫されている。</p> <p>○2章の最後に「問題解決の評価、改善、修正」を取り上げ、これまでの学習過程を振り返らせるように工夫されている。</p>	
	<p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○節での学習内容を明確にするため、「学習課題」が見開きページ内にあり、主体的な学びに向かう手がかりとして工夫されている。</p> <p>○「技術のめがね」「最適化の窓」という頁では、技術や製品を見つめ、検討することで、技術の見方・考え方に気づかせる工夫がされている。</p>	
	<p><技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深めるための工夫></p> <p>○編末資料の「技術の匠」では、プロからのアドバイスが記載されており、技術と生活や環境との関わりについて理解を深める工夫がされている。</p>	
	<p><よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養うための工夫></p> <p>○各内容の最終章では、これからの新しい技術の開発と持続可能な社会の実現について考えたり、調べたりできるように工夫されている。</p>	
	<p>○脚注には、学習内容に関連する技術の豆知識が紹介されており、生活や社会を支える技術について、生徒の興味関心を引くように工夫されている。</p> <p>○問題解決例が多数掲載されており、地域や学校の実態に応じて選択して指導できるように工夫されている。</p>	
資料		
表記・表現	<p>○本文をページの左側に固定することで、学習内容の流れが捉えやすくなっている。また、重要語句をゴシック体で強調している。</p> <p>○全ての書体にユニバーサルフォントを使用している。また、幅広い色覚特性に適應できるようにカラーユニバーサルデザインを用いている。</p>	
総括	<p>○ガイダンスの後、1編(材料と加工の技術)・2編(生物育成の技術)・3編(エネルギー変換の技術)・4編(情報の技術)の順に配列し、巻末に「統合的な問題解決」を掲載されている。</p>	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【技術分野(技術・家庭)】 令和6年7月23日 代表者(金子 茂実)

項目	書名	6
	新技術・家庭 技術分野 明日を創造する	教図
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <p>○各編末では「やってみよう」「まとめ問題」が掲載されており、これまでの学習内容を振り返り、知識を定着できるように工夫されている。</p> <p>○「スキルアシスト」という別冊があり、基礎技能を丁寧に解説し、安全な作業ができるように工夫されている。</p>	
	<p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○「イメージしよう」「設計しよう」「完成させよう」「活用しよう」で問題解決の流れを統一し、生徒がイメージしやすいように工夫されている。</p> <p>○学習の3ステップである「見つける」「学ぶ」「振り返る」の流れを通して、生徒の「なぜ」「どうして」から始まる工夫がなされている。</p>	
	<p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○「未来をつくろう」「やってみよう」という欄を設け、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする態度を養う工夫がされている。</p> <p>○技術の役割や影響を理解し、多面的に評価することで、技術を誠実にいかして持続可能な社会を創造できるように工夫されている。</p>	
	<p><技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深めるための工夫></p> <p>○「社会と発展と技術」では、技術のプラス面とマイナス面について示されており、社会や環境との関わりについて理解を深める工夫がされている。</p>	
	<p><よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養うための工夫></p> <p>○「技ビト」「スゴ技」が掲載されており、よりよい生活の実現に向けた勤労観や職業観を育むことができるように工夫がされている。</p>	
	<p>○QRコンテンツ内に指導と評価をサポートするためのワークシートがあり、学習内容にあわせたレポート作成ができるように工夫されている。</p> <p>○巻末に設計・計画シートがあり、シートを活用することで設計・計画の流れをつかむことができるように工夫されている。</p>	
資料		
表記・表現	<p>○さまざまなマークを掲載し、安全・衛生教育、情報教育などを重要な指導内容として取り上げられている。</p> <p>○書体はユニバーサルフォントを使用している。また、重要語句は青太文字にし、カラーユニバーサルデザインにも配慮している。</p>	
総括	<p>○ガイダンスの後、A(材料と加工の技術)・B(生物育成の技術)・C(エネルギー変換の技術)・D(情報の技術)・E(夢をかなえる技術)の順に配列し、巻末に「ファイナル」が掲載されている。</p>	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【技術分野(技術・家庭)】 令和6年7月23日 代表者(金子 茂実)

項目	書名	9
	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて	開隆堂
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫> ○单元ごとに学習内容と目標が設定されており、「何を学ぶか」が分かりやすく明示され、見通しをもった学習が進められるように工夫されている。 ○実験や調べ学習が多く設定され、科学的な根拠をもとに技術を理解できるように工夫がされている。</p>	
	<p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫> ○問題解決の流れを見開きで表記されており、生徒が学習内容をイメージしたり、考えを広げたりできるように工夫されている。 ○実験等の結果を話し合って検証する場面を設けることで、協働的な学びを充実させる工夫がされている。</p>	
	<p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫> ○「社会と発展と技術」では、技術の可能性と課題について示されており、これからの技術と活用について考えさせる工夫がされている。 ○生活の中での課題を考える場面が多く設定されており、主体的に取り組めるように工夫されている。</p>	
	<p><技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深めるための工夫> ○ワークシートにSDGsとの関連を考えさせたり、SDGsの実現に向けた関わりについて考えを深めたりする工夫がされている。</p>	
	<p><よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養うための工夫> ○各内容の最後では、技術の在り方や活用の仕方を客観的に判断・評価し、主体的に活用しようとする態度を育む工夫がされている。</p>	
資料	<p>○QRコードに、すべての学習課題とCHECKを含む多様なコンテンツがあり、学習活動をサポートできるように工夫されている。 ○生徒が理解しやすいよう、実物の写真を多く掲載している。図やイラストも多く、文章と共に関連付けて見やすく工夫されている。</p>	
表記・表現	<p>○安全への配慮や環境、防災、伝統文化との関連、他ページや他教科とのリンクなど、学習に大切な要素を見やすいマークで表されている。 ○ユニバーサルデザインフォントを使用し、単語途中で改行がされないようにしている。また、カラーユニバーサルデザインにも配慮されている。</p>	
総括	<p>○ガイダンスの後、A(材料と加工の技術)・B(生物育成の技術)・C(エネルギー変換の技術)・D(情報の技術)の順に配列し、巻末に「技術分野の出口」が掲載されている。</p>	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【家庭分野(技術・家庭)】 令和6年7月23日 代表者(金子 茂実)

書名 項目	新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して	2
		東書
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <p>○重要語句をゴシック体で強調し、基礎的・基本的な知識を確実に習得できるように工夫されている。</p> <p>○各編の最後に「学習のまとめ」が掲載されており、「大切な用語の確認」で学習内容を振り返り、知識を定着できるように工夫されている。</p>	
	<p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○生活の課題と実践では、すべての実践例が問題解決の流れで示されており、問題解決のプロセスに沿って取り組めるように工夫されている。</p> <p>○調理実習の手順や製作の手順、触れ合い体験の流れでは、実習の流れを示し、見通しをもって実習ができるように工夫されている。</p>	
	<p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○学習を深めるための「いつも確かめよう」が充実しており、自分の生活に役立ち、実践できるように工夫されている。</p> <p>○章末の「プロに聞く」では、プロからのアドバイスが具体的に記載されており、生活に生かそうとする態度を育成できるように工夫されている。</p>	
	<p><実践的・体験的な活動の工夫></p> <p>○多様な実習例を取り上げ、学校の実態や生徒の個性に応じた実践的・体験的な学習活動が行えるように掲載されている。</p> <p>○住まいの安全に関する内容では、家庭内での危険探しができるページがあり、どんな視点で見たら良いか主体的な学習が行えるように掲載されている。</p>	
	<p>○実物大写真や多様なDマーク(デジタルコンテンツ)があり、シュミレーションや思考ツール等、学習効果を高めるための工夫がされている。</p> <p>○「生活メモ」や「生活に生かそう」は、豆知識から生活の課題と実践につながるように工夫されている。</p> <p>○左利きの例や裁縫での失敗例が示され、より向上心を持って取り組めるように工夫されている。</p>	
資料		
表記・表現	<p>○見開きで学習内容が構成されており、「目標」や「レッツスタート」、「学習の課題」など、すべて同じ位置に配置されている。</p> <p>○側注の図や資料は、本文とは分けて見やすく掲載されている。</p> <p>○すべてUDフォント、全ての生徒の色覚特性に配慮されている。</p>	
総括	<p>○ガイダンスの後、1編(未来とつながる家庭分野)・2編(私たちの食生活)・3編(私たちの衣生活)・4編(私たちの住生活)・5編(私たちの消費生活と環境)・6編(私たちの成長と家族・地域)の順に配列し、巻末に「生活の課題と実践」を掲載されている。</p>	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【家庭分野(技術・家庭)】 令和6年7月23日 代表者(金子 茂実)

書名 項目	新しい技術・家庭 家庭分野	6
	暮らしを創造する	教図
内容	<知識及び技能が習得できるようにするための工夫> ○各章毎に、「導入」「やってみよう」「学びを生かそう」「章末のまとめ」で構成され、知識・技能が習得できるように工夫されている。 ○「やってみよう」では、見つめる→学ぶ→振り返るという構成になっており、自分自身で評価し、知識・技能が習得できるように工夫されている。	
	<思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫> ○「学びを生かそう」では、既習内容を問題解決的な学習として取り上げ、家庭生活につながるように工夫されている。 ○確認問題と「センパイに聞こう!」を掲載し、これからの生活を展望して課題を解決する力を養うことができるように工夫されている。	
	<学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫> ○地域や社会で活躍している方のメッセージがあり、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養うことができるように工夫されている。 ○各編のはじめのページは見開きで、写真や自立度チェックがあり、今の自分の自立度を理解した上で学習に入れるように工夫されている。	
	<実践的・体験的な活動の工夫> ○生活の課題と実践の実践例が多数とり挙げられており、活動を通して力が身につくように掲載されている。 ○食生活の献立の頁では、巻末のシールを使いながら献立を考える手立てがあり、苦手な生徒にも興味を持ちやすいように掲載されている。	
	資料 ○写真や図が大きく多数掲載されており、QRコードからも動画を見ることができるので、視界から得る学びの幅が広がる。 ○調理実習での手順の流れが統一されており、食品群の分類も見やすい工夫がある。	
表記・表現	○調理実習例の頁では、「Q. ~するには?」等、疑問形式で統一されており、問題意識を持って取り組むことができるように配慮されている。 ○食物アレルギーへの対応に関しても、実習ページに記載があるため、安心して実習に取り組むことができるように配慮されている。 ○UDフォントやふり仮名、カラーユニバーサルデザインの視点からも配色に気を遣い、重要語句は青の太文字にするなど配慮されている。	
総括	○ガイダンスの後、A(家族・家庭生活)・B(衣食住の生活)・C(消費生活・環境)の順に配列し、巻末に「生活の課題と実践」が掲載されている。	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【家庭分野(技術・家庭)】 令和6年7月23日 代表者(金子 茂実)

書名 項目	新しい技術・家庭 家庭分野 自立しともに支え合う生活へ	9
		開隆堂
内容	<p>〈知識及び技能が習得できるようにするための工夫〉</p> <ul style="list-style-type: none">○基礎的・基本的な知識や技能に関する内容が適切に記述され、易から難へと確実な習得ができるように工夫されている。○「学習の目標」と「学習のまとめ」が掲載され、基礎的・基本的な知識・技能を習得できるように工夫されている。	
	<p>〈思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫〉</p> <ul style="list-style-type: none">○生徒の日常生活の中から課題設定ができるように、“～はありますか？～でしょうか”等、身近なことから考えられるように工夫されている。○「話し合ってみよう」「やってみよう」「考えてみよう」「発表しよう」など、実際に体験したり、直接書いたりする工夫がなされている。	
	<p>〈学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫〉</p> <ul style="list-style-type: none">○生活の中での課題を考える場面が多く設定されており、主体的に取り組めるように工夫されている。○防災に関する内容では、ハザードマップや震災対応、避難生活等について具体的に示され、実生活に結びつけやすいように工夫されている。	
	<p>〈実践的・体験的な活動の工夫〉</p> <ul style="list-style-type: none">○実習例は、難易度の高いものまで多種多様に掲載されており、調理法のQ&Aで、何故をすぐに解決できるように工夫がされている。○加工食品の活用方法、パッククッキング等、今の時代に合わせた指導ができるように工夫されている。	
資料	<ul style="list-style-type: none">○実習項目の写真は大きく、実物大のものもある。また、QRコードで動画が見られ、授業や家庭でも実践しやすいように工夫されている。○各頁に関連した資料や豆知識があり、授業中の何故が目に見える形で分かりやすく、レイアウトに工夫がされている。	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none">○ガイダンスに課題と実践の内容を入れることで、日々の授業に課題をもって取り組むことができるように表記されている。○実習や製作の手順は、横流れのデザインで統一されている。調理に関する頁では、黄色のマーカでわかりやすく表記されている。○特別支援教育の視点から内容が読み取りやすく配慮されている。また、UDフォントや大きさ、カラーユニバーサルデザインに配慮されている。	
総括	<ul style="list-style-type: none">○ガイダンスの後、A(家族・家庭生活)、B(衣食住の生活)、C(消費生活・環境)の順に配列し、巻末に「生活の課題と実践」を掲載されている。	

第13採択地区教科用図書採択協議会

種 目

(10) 外国語
英 語

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目 (教科等) 【英語 (外国語)】

令和6年7月23日 代表者 (西山 貴晃)

項目	書名	2
	NEW HORIZON English Course	東書
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <p>○各単元は「扉」「Part」「Read and Think」「Unit Activity」で構成されている。各「Part」の「Activity」をスモールステップで積み上げて「Unit Activity」へつなげ、統合的な言語活動として年3回の「Stage Activity」が設定されている。</p> <p>○「Read and Think」では3回視点を変えて読む「ラウンドリーディング」で英文を適切かつ効率的に読めるよう工夫されている。また、実生活に即した題材を通して、4技能の習得を図ることができるように「Real Life English」が設定されている。</p>	
	<p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○単元の「Preview」で目的や場面、状況を捉え、「Read and Think」では3段階読みで概要や詳細を理解、整理し、「Unit Activity」で表現につなげるよう構成されている。また、「Stage Activity」では、単元の既習事項を活用し、4技能を統合した活動を通して、相手意識を持ち思考力、判断力、表現力を系統的に伸ばすよう構成されている。</p>	
	<p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○各単元の「Activity」で積み上げた表現を生かして、目的や場面、状況を踏まえた発信活動を行うよう構成されている。「Language Focus」や「デジタル用例辞典」では、言葉への興味・関心を高め、「ダイバーシティメモ」では多様な文化や価値観への気付きを促すなど、生徒の主体的な言語活動を支えるよう工夫されている。</p>	
	<p><聞くこと、読むこと、話すこと[やり取り]、話すこと[発表]、書くことなどのコミュニケーションを図る資質・能力を育成するための工夫></p> <p>○各「Part」の「Activity」で積み上げた表現を生かし、単元末の「Unit Activity」に向かって、目的や場面、状況を踏まえた系統的な活動ができるようになっている。また、いずれもパフォーマンス評価を行うことができるよう工夫されている。</p> <p>○どの「Unit」も音から導入して文字に向かう順序で4技能をバランスよく扱うよう工夫されている。また小学校の学びを中学校につなげられるよう工夫されている。</p> <p>○言語活動において必要な語彙が「Key Sentences」等に取り上げられている。新出語句を扱う「New Words」において、発信語彙が太字で表記されている。</p>	
	<p>○巻頭には、1年間の学習の流れが示され学習の見通しが立てられるよう工夫されている。「語順カード」も掲載されており、絵・色・形で分類された単語カードをヒントに文が組み立てられるよう工夫されている。</p> <p>○どの学年の教科書のQRコードからでも3学年分のコンテンツにアクセスでき、既習事項の確認や家庭での学習に活用できるように工夫されている。</p>	
資料	<p>○1年生ほぼ全編を通して手書きに近い独自のフォントを使用し、2年生以降は活字体を使用している。1年生は、アクセントは各単語に青色で付記し、発音記号は巻末に掲載している。2、3年生はアクセント、発音記号を青色で併記している。</p>	
表記・表現	<p>○「Activity」を軸として、英語で伝え合う心豊かな体験を積み上げ、自分の言葉で他者とコミュニケーションできる喜びを実感できることに重点を置いている。積極的に世界とつながろうとする心を育てようとする内容となっている。</p> <p>○学習者用デジタル教科書では、スピードや再生方法を変えながら音声を聞いたり、マスク機能を活用したりするなど、自分に合った方法で学びに取り組めるよう工夫されている。</p>	
総括	<p>○「Activity」を軸として、英語で伝え合う心豊かな体験を積み上げ、自分の言葉で他者とコミュニケーションできる喜びを実感できることに重点を置いている。積極的に世界とつながろうとする心を育てようとする内容となっている。</p> <p>○学習者用デジタル教科書では、スピードや再生方法を変えながら音声を聞いたり、マスク機能を活用したりするなど、自分に合った方法で学びに取り組めるよう工夫されている。</p>	

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告
 種目(教科等)【英語(外国語)】 令和6年7月23日 代表者(西山 貴晃)

書名 項目	SUNSHINE SUNSHINE ENGLISH COURSE	9 開隆堂
内容	<p>〈知識及び技能が習得できるようにするための工夫〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「とびら」「Scenes」「Tuning in」「Part」「Review and Retell」「Action」で各単元が構成されている。新出単語や表現はマンガ形式で提示され、4技能を通して繰り返し学習できるように工夫されている。学期末の協働学習である Our Project に繋がるような構成となっている。 ○Power-Up では、4つの技能をバランスよく伸ばせるよう、実際の生活に即した場面が設定されている。Step では発表の仕方や簡単な表現の言い換え、ディスカッションの進め方など英語学習における重要な技能が系統的に扱われている。 <p>〈思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各単元の最初にある Tuning in を導入として扱うことで題材の予備知識を習得することができる。次に Part で題材内容について考え、Review & Retell で内容を整理し、Action で自己表現活動につなげることができる。Our Project では、Program の既習事項を活用し、4つの技能を統合した活動を通して、思考力や判断力、表現力等を高めるよう構成、工夫されている。 <p>〈学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学期末の Our Project に向けて、スモールステップで基礎、基本の定着が図れるよう工夫されている。協働作業を軸とし、対話を通して課題解決に向かうような活動が設定されている。各単元の中で十分に扱えない英語表現や異文化情報を深掘した Coffee Break が新設され、生徒の異文化理解を深めるような工夫がされている。 <p>〈聞くこと、読むこと、話すこと[やり取り]、話すこと[発表]、書くことなどのコミュニケーションを図る資質・能力を育成するための工夫〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○場面や目的を重視した言語活動ができるようになっている。本文の内容を振り返る Review & Retell では相手意識や目的意識をもった表現活動につながり、また Action や Our Project など単元末の活動ができるよう工夫、構成されている。 ○「とびら」の目標確認から始まり、Scenes で新表現が学習でき、Tuning in で題材について考え、まとめにつながる仕組みになっている。Step で簡単な表現への言い換え等も一緒に学習することができる。 	
資料	<ul style="list-style-type: none"> ○学習の見通しが立てられるように、3年間を通した目標と、1年間の学習の流れが示されている。巻末にはイラストや単語が書かれたアクションカードが掲載され、ペアやグループ活動、会話活動等に使えるように工夫がされている。 ○単元ごとにQRコードが掲載されている。本文の音声や単語、アニメーションをタブレット等で気軽に再生ができる。 	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○1年生の前半では小学校と同じ手書き書体、後半は手書きに近い独自のフォントを使用している。2, 3年生では一般的な書体を使用している。各学年共通で、アクセントは赤色で、発音記号は巻末に記載されている。 	
総括	<ul style="list-style-type: none"> ○習得した知識、技能を用いて自ら考え行動し、目標に向かって自己表現することに重点を置いている。学びに向かう力と豊かな人間性を育て、国際社会に寄与する意識を育てようとする内容となっている。 ○デジタル教科書では白黒反転やルビふりなど、生徒の多様なニーズに応えるよう配慮がされている。リンク機能を活用し、サイトへのアクセスも容易に行える。 	

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【英語(外国語)】

令和6年7月23日 代表者(西山 貴晃)

<p>書名 項目</p>	<p>NEW CROWN English Series</p>	<p>15</p>
		<p>三省堂</p>
<p>内容</p>	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫> ○各単元は「とびら」「Part」「Side Story」「Small Talk Plus」「Goal Activity」で構成されている。「Goal Activity」に向けて段階的に学びを積み重ね、習得した技能を統合して年3回の「Project」で総合的な英語力が習得できるよう工夫されている。 ○「Take Action」では、「Talk」「Listen」「Read」の三つの領域があり、実際の場面や状況に応じた即興のやり取りや、会話を継続する活動、必要な情報をつかむ活動、情報を整理して概要や要点を捉える活動が組み込まれている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫> ○単元の「Part」では、意見・説明・物語文で構成された「Scene」で情報を整理し、「Goal Activity」では、目的や場面、状況に応じた自己表現活動につなげるよう構成されている。また、「Project」では、単元の既習事項を活用し、4技能を統合した活動を通して、思考力、判断力、表現力を高めるよう構成されている。</p> <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫> ○「Goal Activity」に向かうまでに、目的や場面、状況に応じた表現を学び、伝える内容を考え、使える語句や表現を身に付け、適切な文章で書くことができるなど、4技能がバランスよく身に付くよう構成されている。教科書の題材に関連した動画を「Lesson」ごとに設け、異文化に対する理解や学びを深めるよう工夫されている。</p> <p><聞くこと、読むこと、話すこと[やり取り]、話すこと[発表]、書くことなどのコミュニケーションを図る資質・能力を育成するための工夫> ○各単元の最初のページの「Lesson Preview」や「Small Talk」では、身近なことについて、伝え合う場面が設けられている。単元末の「Goal Activity」では構成や話し方を工夫して取り組むことができるよう配慮されている。 ○「Talk」では特有の表現を使ってやり取りし、「Listen」では、概要や要点を聞き取り、「Read」では必要な情報を読み取ることができ、巻末資料の中に各活動の充実を図るためのロールプレイシートやスクリプトがある。 ○言語活動において必要な語彙が「Word Bank」「Tips!」等に取り上げられている。新出語句を扱う「New Words」において、発信語彙が太字で表記されている。</p>	
<p>資料</p>	<p>○巻頭には、この教科書の「しくみと学び方」が示されており、1年間の学習の見通しが立てられるよう工夫されている。巻末には、「会話表現」が掲載され、会話に有効な表現が紹介されている。 ○単元ごとにQRコードが掲載され、単語や本文の音声、アニメーションをスマートフォンなどで再生ができるよう工夫されている。</p>	
<p>表記・表現</p>	<p>○1年生全編を通して手書き文字に近い独自のフォント、2年生以降は活字体を使用している。1年生は、アクセントは各単語に黒色で付記し、発音記号は巻末に青字で掲載している。2、3年生はアクセント、発音記号を併記している。</p>	
<p>総括</p>	<p>○「Project」を軸として、言葉を使って表現・理解を深めて伝え合い、多様な学び方を通じた考える力の育成に重点を置いている。国際社会に対応できる資質・能力と豊かな人間性を育てようとする内容となっている。 ○学習者用デジタル教科書では、白黒反転、総ルビ表示など特別支援教育の視点で配慮され、フリーハンドペンやふせんなど紙の教科書と同様に学べるよう工夫されている。</p>	

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【英語(外国語)】

令和6年7月23日 代表者(西山 貴晃)

書名 項目	ONE WORLD English Course	17 教出
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○各単元は「扉」「Part」「Task」「Grammar」で構成されている。「Grammar」ページの「How to Use」で、文法の解説と整理、対話練習が設定されている。学期末の「Project」では、これまで学んできた知識・技能を活用できるよう工夫されている。 ○「Tips」では4技能の技能を高めるためのコツを扱い、各技能の本質に関わるアドバイスが提示されている。「Useful Expressions」では日常的な場面を設定し、「生きて使える英語」に直結する表現を学ぶことができるよう工夫されている。 	
	<p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○単元の「Part」で言語材料を習得し、「Think & Try!」と「Read & Try!」を読んで理解を深め、「Task」で自己表現活動につなげるよう構成されている。また、「Project」では、単元の既習事項を活用し、4技能を統合した活動を通して、思考力、判断力、表現力を高めるよう構成されている。 	
	<p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○単元末に「Task」と「Grammar」を設置して、各単元で学習した内容の確実な定着を促すよう構成されている。「Project」では、学んだ知識や表現を生かし、4技能を統合的に活用し課題解決に取り組めるよう構成されている。生徒がアクセスできる「まなびリンク」では、生徒の多様な興味や学びを促すよう工夫されている。 	
	<p><聞くこと、読むこと、話すこと[やり取り]、話すこと[発表]、書くことなどのコミュニケーションを図る資質・能力を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「生きて英語」の習得に向けて、「即興的なやり取り」を伸ばす「Activity Plus」や4技能の力を高めるためのコツ「Tips」が扱われている。また、「Useful Expressions」の活動で日常的な場面設定での表現を学習できるよう工夫されている。 ○「Think & Try!」では、内容理解を深めた本文を利用してやり取りの練習ができるようになっている。また「Task」では、話したり、書いたりする活動を通じて、自分の考えなどを発表し、クラスメイトと共有する活動ができるよう工夫されている。 ○言語活動において必要な語彙が「Tool Kit」「Tips」等に取り上げられている。新出語句を扱う「Word & Phrases」において、発信語彙が太字で表記されている。 	
	資料	<ul style="list-style-type: none"> ○巻頭には1年間の学習の流れが示され、学習の見通しが立てられるよう工夫されている。巻末には、学習到達目標を自分で確認することができるよう「Can-Do 自己チェックリスト」が掲載されている。 ○単元ごとにQRコードが掲載され、本文や単語の音声をスマートフォンなどで再生ができるよう工夫されている。
表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○1年生前半は独自の手書き風書体、後半はブロック体を使用している。2年生以降はローマン体を使用している。1年生は、アクセントは各単語に付記し、発音記号は巻末に掲載している。2、3年生はアクセント、発音記号を併記している。 	
総括	<ul style="list-style-type: none"> ○「Project」を軸として、明確な目標を意識しながら主体的に学び、考え、伝え合うことに重点を置いている。学びの力で人と社会を未来へつなぐ力を育み、英語を使って世界で生きていく人材を育くもうとする内容となっている。 ○学習者用デジタル教科書では、録音・再生機能を設けられており、自分の声を録音して、ネイティブ音声と比較することができるよう工夫されている。 	

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【英語(外国語)】

令和6年7月23日 代表者(西山 貴晃)

書名 項目	Here We Go! English course	38
		光村
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <p>○各単元は「扉」「Part」「Goal」で構成され、3年間ひと続きのストーリーを中心に学ぶようになっている。また、言語の使用場面、意味、形という点で文法事項を整理するように工夫されている。スパイラルに学習しながら統合的な活動「You Can Do It!」につなげられるよう工夫されている。</p> <p>○実社会の言語使用場面で役立つ力を身に付ける「Daily Life」では、領域統合型の活動も設定されている</p>	
	<p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <p>○単元の「Part」で目的や場面、状況を捉え、各「Part」を読んで理解を深めた後、情報整理、発表の「Goal」で構成されている。また、「You're the Writer」では登場人物になりきってセリフの続きを考える活動を通して、思考力、判断力、表現力を高めるよう構成されている。</p>	
	<p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <p>○3年間のストーリーを読み進めることで、英語の使用目的や場面を理解し、話題を自分事にし、生徒の主体的な発信につながりやすくするよう構成されている。「Idea Hint」や「TIP」では、生徒が本文で学んだ既習事項を活用しながら自分なりに表現できるよう工夫されている。</p>	
	<p><聞くこと、読むこと、話すこと[やり取り]、話すこと[発表]、書くことなどのコミュニケーションを図る資質・能力を育成するための工夫></p> <p>○目的や場面、状況に応じて、英語を聞くことを重視し、各単元では、本文に加え、「Part」や「Goal」にも豊富な聞く活動が設定されている。また、段階的に文字量や扱う文種を増やし、豊かなインプットの機会を確保できるよう配慮されている。</p> <p>○各単元で、基本文に関連した即興的なやり取りを練習できる活動が設けられている。「Let's Talk!」では、即興的なやり取りの力を継続的に高め、「You Can Do It!」では、発表活動を通してスピーキング力を育てられるよう工夫されている。</p> <p>○言語活動において必要な語彙が「Key Phrases」「Key Words」等に取り上げられている。新出語句を扱う「Words」において、発信語彙が太字で表記されている。</p>	
資料	<p>○巻頭には、教科書の構成と、3年間を通しての到達目標が示され、既習事項をスパイラルに活用できるように工夫されている。巻末には、「Let's Talk!」が掲載されており場面に応じて会話する力が付けられるよう工夫されている。</p> <p>○単元ごとにQRコードが掲載され、本文の音声や単語、アニメーション、実写映像を家庭での学習に活用できるように工夫されている。</p>	
表記・表現	<p>○1年生前半は独自の手書き体、後半はブロック体とセリフ体を併用して2年生以降につなげている。1年生では、アクセントは各単語に青色で付記し、発音記号は巻末に掲載している。2、3年生はアクセント、発音記号を青色で併記している。</p>	
総括	<p>○「You Can Do It!」を軸として、互いの違いを尊重し、他者と協働しながら確かな英語の力を育むことに重点を置いている。ラウンドシステムにも対応し、よりよい未来を切り拓く力を身に付けた自律的学習者を育もうとする内容となっている。</p> <p>○学習者用デジタル教科書では、教科書のストーリーを映像化した実写ドラマが用意されているほか、活動の内容に関連したスピーキングテストに取り組めるよう工夫されている。</p>	

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【英語(外国語)】

令和6年7月23日 代表者(西山 貴晃)

書名 項目	BLUE SKY English Course	61 啓林館
内容	<p><知識及び技能が習得できるようにするための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「とびら」「Part」「Read / Listen & Think」「Think & Speak / Write」で各単元が構成されている。技能統合型の言語活動として、「Project」が各学期末に設定されている。ラウンドシステムにも対応しており、スパイラルに学べるよう工夫されている。 ○「Let's～」は、各技能領域に特化した活動である。実生活に即した場面で学習できるよう工夫されている。各PartのEnjoy Chattingでは即興で話したり伝え合う力を育成できるよう工夫されている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○単元のPartで目的や場面を考え、Read/Listen & Thinkでテーマに沿った英文を読んだり聞いたりして自分の考えを持ち、Express Yourselfで自己表現する機会が設けられている。Projectでは思考力や判断力、表現力を高めるため単元の既習事項を活用したり、4技能を統合した活動が行えるよう構成されている。 <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○4技能の課題に取り組むことを通して、基礎基本が定着しやすく、技能統合型の言語活動Projectに取り組みやすくするよう工夫されている。Notesなどの解説が充実しており、生徒の興味関心、異文化理解を深めることができる。デジタルコンテンツを活用し、自律的な学習を促すよう工夫されている。 <p><聞くこと、読むこと、話すこと[やり取り]、話すこと[発表]、書くことなどのコミュニケーションを図る資質・能力を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「とびら」は各単元の最初に設定されており、InputとOutputのそれぞれの目標をUnit Goalに示している。次の各Partでは知識や技能の定着を図り、最終的に自分の意見を表現する活動につなげられるような工夫がされている。 ○ここまでの言語活動を踏まえて自分の感動や考えを表現する力が身に着くExpress Yourselfが各単元に設置され、Unitの4技能の活動ではメモを基に発表したり、まとまりのある文章を書いたりできるようになっている。 ○言語活動において必要な語彙がTool Boxで取り上げられている。進出語句を扱うWordsにおいては、発信語彙は太字で表記されている。 	
資料	<ul style="list-style-type: none"> ○巻頭には、教科書の使い方が提示されており、1年間の学習の進め方が分かるようになっている。 ○QRコードが各単元に掲載され、単語や本文の音声、アニメーションが、タブレット等で気軽に再生できる。 	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○1年生はUDフォント、2、3年生はCentury Schoolbookを使用している。1年生はアクセントを各単語に青色で、発音記号は巻末に記載している。2、3年生はアクセントと発音記号を併記している。 	
総括	<ul style="list-style-type: none"> ○Projectを軸として、スパイラルな学びを通して定着した力を活用して即興力を養い、自分の考えを表現することに重点を置いている。ラウンドシステムにも対応し、持続可能な社会の担い手となるための資質や能力を育もうとする内容となっている。デジタル教科書では、白黒反転や読み上げ昨日など学習支援機能が充実している。音声や動画の速度変更も可能であり、各自のペースで学習に取り組める。 	

第 1 3 採択地区教科用図書採択協議会

種 目

(11) 道 徳

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等) 【道徳】

令和6年7月23日 代表者(加藤 貴美恵)

書名 項目	新編 新しい道徳	2 東書
内容	<p><学習指導要領の教科の目標に関わる工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○教材には3年間同じ登場人物を登場させており、生徒に自己投影しやすくなり、昨年度のことを振り返りながら学んだりする工夫がある。○教材の朗読にかかる時間を1教材につき35秒減らし短くすることで、話し合う時間を長く確保する工夫を行っている。○「心情円」を使い、うまく言葉で説明できない自身の気持ちの部分を可視化することで、更に深く考えることが出来る工夫がある。 <p><現代的な課題などの題材を教材として取り上げる上での工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○近年多発している自然災害について触れ、1年生では災害時における避難行動やとるべき行動、2年生では日本における災害の現状、3年生では避難所での行動や他者への配慮といった、発達段階に応じた内容の教材を取り上げている。○性の多様性や人権問題について考えさせる教材も多く取り上げている。 <p><発達の段階に即しつつ、深く考えることができ、ねらいを達成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○教材の終わりに「考えよう」「見つめよう」「深めよう」と順序だてることで、明確に学ぶことができる。○道徳で学習した後で、「plus」というコラムにより更に考えを深め、自分自身の生き方に生かそうという意欲を持たせる工夫がある。 <p><「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○「考え、議論する道徳」の達成のために、じっくりと話し合う時間を確保するための教材の工夫や、自己投影し易い教材の工夫がある。○教材に関係する言葉やシーンがあるマンガの1コマを冒頭に入れ、生徒たちの興味関心を高める工夫がされている。	
資料	<ul style="list-style-type: none">○心情円や振り返りシートがあり、使いやすい工夫がされている。○二次元コードには朗読、動画、ワークシート、デジタル心情円、VR映像、NHK for school など充実したコンテンツを有している。○付録として学年4本ずつ教材があり、うち3本はSDGsに関連している。	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none">○AB版のため、教科書を広げて書き込みがしやすい工夫がされている。○全ての教材に「つぶやき」の表記があり、気が付いたことを書き込めるようになっている。○表紙やイラスト・教材において、多様性への配慮がされている。	
総括	<p>マンガの1コマを冒頭に入れるなど、生徒たちが興味を持って教材と出会うような工夫がある。また、話し合いの時間をしっかりと確保するための教材の工夫や、気が付いたことや他者の発言などを書き込むことが出来るスペースがある。現代的課題である災害について、発達段階に応じた内容を考えさせることが出来る教材が多く揃っている。</p>	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【道徳】

令和6年7月23日 代表者(加藤 貴美恵)

書名 項目	中学道徳 とびだそう未来へ	17
		教出
内容	<p>〈学習指導要領の教科の目標に関わる工夫〉</p> <ul style="list-style-type: none">○定番教材、感動教材が多く、生徒にも親しみやすい教材が多い。○教材の冒頭に学習の見通しを持つことが出来る問いや、最後にある「学びの道しるべ」により考えを更に深めることが出来る工夫がある。	
	<p>〈現代的な課題などの題材を教材として取り上げる上での工夫〉</p> <ul style="list-style-type: none">○「いじめをなくそう」「つながり合って生きる」「いのちをかがやかせ」という3つをユニット化し、3年間を通じて取り上げている。○「いじめ」の箇所では、24時間子供SOSダイアルの掲載がある。○冊子冒頭部分にSDGsを具体的に取り上げている。	
	<p>〈発達の段階に即しつつ、深く考えることができ、ねらいを達成する工夫〉</p> <ul style="list-style-type: none">○生徒の思考に寄り添った発問の工夫(著名な漫画や、様々な立場からの思考場面)があり、生徒の思考を深めたり、多面的・多角的に考えさせたりする工夫がある。○小学校との関連や学年間での連携を意識した教材が扱われ、生徒の思考が深まるよう工夫されている。	
	<p>〈「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成する工夫〉</p> <ul style="list-style-type: none">○「考えの道しるべ」には、「問題に気づく」「考え、話し合う」「深める」「つなぐ」という一連の流れが示されており、自己を見つめたり他者との会話により道徳性を育成したりする工夫がある。○全学年の巻末に「よりよく生きるってどういうことだろう？」のページがあり、発達段階に応じた道徳性の高まりに自ら気がつくように工夫されている。	
資料	<ul style="list-style-type: none">○二次元コードでは動画・資料・外部リンクの他に「教材解説」を取り上げており、生徒たちに考えさせたい内容をコンパクトにまとめている。○話し合い時間の確保のために教材の文を少なくしたり、写真・挿絵・絵本を大きく掲載したりした教材を有している。	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none">○全ての行の下には、行数を数えやすいように「・」と記載されているため、誰でも発表・記入の際に行数をカウントしやすい工夫がされている。○人権に配慮し、イラスト等にジェンダーの偏りを無くしている。○特別支援教育の配慮から、登場人物のうち誰が話者であるかが分かり易いようにイラストで示している。	
総括	<p>定番教材や感動教材など生徒に親しみやすい教材が豊富であり、いじめや命の大切さを最重要テーマとして取り上げ、生徒たちに「考え、議論する道徳」を実践するための教材の工夫や、生徒の思考に寄り添った発問、二次元コードの「教材解説」の使いやすさ等工夫されている。</p>	

(別紙様式)

第13 採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等) 【道徳】

令和6年7月23日 代表者(加藤 貴美恵)

書名 項目	中学道徳 きみが いちばん ひかるとき	38
		光村
内容	<p><学習指導要領の教科の目標に関わる工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○すべての教材に、学習のてびき「考えよう」が設けられ、生徒が授業で何を考えていけばよいのかが明確になり、「見方をかえて」「つなげよう」という過程で考えを深め、他者との議論から多面的・多角的に考える手立てを示すよう工夫されている。○複数の教材をまとめたユニットで構成されており、生徒たちの学びがつながるよう配列が工夫されている。○人権感覚を養うことが出来る教材が多い。	
	<p><現代的な課題などの題材を教材として取り上げる上での工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○「いじめ」「情報モラル」を最重要課題としている。○自分事として考えられるよう、各学年で「環境」「人権」3学年で「安全・防災」を取り上げ、コラムで更に考えを深めるための工夫がある。	
	<p><発達の段階に即しつつ、深く考えることができ、ねらいを達成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○全学年に、「いじめを許さない心について考える」ユニットが設けられ、3教材目には「まなびをプラス」を配置し、前時の教材を違う角度から迫ることで、自分事としていじめ問題についてじっくり考える工夫がある。○「まなびの工具箱」には深く考えるための思考ツールが充実している。	
	<p><「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○話し合いの時間を十分に確保するため、道徳的な問題が起こっている場面そのものを、挿絵と短い文章で端的に示した教材を配している。○「チャレンジ」ではテーマに迫るための発表の仕方の可視化や役割演技といった体験的活動を通じて道徳性の育成につなげる工夫がみられる。	
資料	<ul style="list-style-type: none">○二次元コードには朗読、動画や資料が掲載されている。○付録に小学校の定番教材が掲載され、答えが一つではない道徳の学びを実感したり自分自身の考えの成長を実感したりする工夫がある。○全学年に絵本作家のヨシタケシンスケさんの書下ろしが掲載され、親しみ易い絵と分かり易い言葉で楽しみながら考えることが出来る工夫がある。	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none">○特別支援教育を意識して、カラーユニバーサルデザインの配慮がなされ、色の区別だけに頼らず文字の説明を加えるなど工夫されている。○はっきりと読みやすいUDフォントが使用されている。○教科書はB5変形判になっており、手に持ちやすいサイズとなっている。	
総括	<p>「いじめ」「情報モラル」を最重要課題としており、ユニットにより3年間を通じて、人権感覚を養うような工夫が見られる。また、「考え、議論する」道徳の達成に向けて挿絵や端的に表した文章により、話し合いの時間を十分に確保することが出来るよう教材の工夫がなされている。</p>	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【道徳】

令和6年7月23日 代表者(加藤 貴美恵)

書名 項目	中学道徳 あすを生きる	116
	中学道徳 あすを生きる 道徳ノート	日文
内容	<p><学習指導要領の教科の目標に関わる工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○「気づく」「考える・議論する・深める」「見つめる・生かす」という3つのステップで学びを深める工夫がされている。○異なる内容項目の教材・コラムでユニットを構成しており、生徒たちが深く多面的・多角的に考えられるよう工夫されている。○1人称の読み物教材が多く生徒が親しみやすい。定番教材については文字数やページ数を減らし、話し合いの時間を確保する工夫がみられる。○別冊道徳ノートには、手書きの文字を読み取るサービスを有し、テキストデータ化したものを評価や授業改善に生かすといった工夫がみられる。	
	<p><現代的な課題などの題材を教材として取り上げる上での工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○「いじめと向き合う」「よりよい社会を考える」というユニットでは複数の教材とコラムから多様な視点から学べる工夫がある。○情報モラルについては、情報社会の倫理や情報セキュリティ、デジタル・シティズンシップ等について多様な内容項目の教材で取り上げている。	
	<p><発達の段階に即しつつ、深く考えることができ、ねらいを達成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○ユニット「いじめと向き合う」と「よりよい社会を考える」は多様な教材・コラムにより、多面的・多角的に考えを深める工夫がある。○1年生は「いじめ」の認知件数が多いという実態を踏まえ、2・3年生より多く「いじめと向き合う」を5月、9月、1月に配置している。	
	<p><「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○「考えてみよう・自分に+1」には精選された発問の工夫がある。○「学びを深めよう」では、問題解決的な学習や体験的な学習などを通じて「考え、議論する」ための手立てが示されている。	
資料	<ul style="list-style-type: none">○二次元コードは朗読、シンキングツール、心情メーター等充実している。○道徳ノートでは学校の状況に応じて、発問が書ける工夫がある。○「あすへのメッセージ」では生き方について考えを深めるためのコラムが掲載されている。	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none">○カラーユニバーサルデザインやUDフォントなど配慮がされている。○挿絵のリニューアルや漫画化により理解し易い工夫がある。○ルビには、読みやすさを考慮してゴシック体を使用している。	
総括	自己を投影し易くするための教材が豊富である。また、定番教材については文字数やページ数を減らすことで、「考え、議論する」道徳の達成を目指す工夫がみられる。別冊道徳ノートには、学校の状況や授業者の思いで発問を記入する箇所や手書き読み取りサービスといったICTの工夫がある。	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【道徳】

令和6年7月23日 代表者(加藤 貴美恵)

書名 項目	新版 中学生の道徳 明日への扉	224
内容	<p><学習指導要領の教科の目標に関わる工夫></p> <p>○タイトルの下方部に生徒の心に残る見出しを掲載し、内容項目は記載せずに生徒自ら議論したいことについて、考え気付かせる工夫がされている。</p> <p>○「クローズアップ」では、道徳での学習を日常生活にいかし、道徳性の育成につなげられるよう工夫されている。また巻末にある学びの記録では、自分の成長を客観的にとらえることができるように配慮されている。</p> <p><現代的な課題などの題材を教材として取り上げる上での工夫></p> <p>○「キャリア教育」「多様性」「SDGs」をユニット教材として複数の教材やテーマについて考えを深める工夫がある。</p> <p>○「命の教育」を最重要テーマとしており、「生命の尊さ」の教材を各学年3教材配置し、さまざまな内容項目でその尊さに気付かせる工夫がある。</p> <p>○いじめ防止のために直接的・間接的に考えられる教材を配置し、いじめを生まない社会を実現するよう工夫されている。</p> <p><発達の段階に即しつつ、深く考えることができ、ねらいを達成する工夫></p> <p>○情報モラルの教材を1学年3教材、2学年2教材、3学年2教材採用し、発達段階に合わせて系統的な問題提起ができるよう配慮している。</p> <p>○巻頭に考える方法を明確にし、自らが持つ問題意識や学びの視点を大切にしたい工夫がある。</p> <p><「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成する工夫></p> <p>○巻頭の「道徳科で学ぶこと考えること」では、「考えを深める4つのステップ」として進めるだけでなく必要に応じて戻って考え直す過程の大切さを示している。「深めよう」では課題解決の手順により主体的に考え、判断し、意欲的に行動できる工夫がある。</p> <p>○「深めよう」では、4つのステップの具体的な例が示され、問題解決的な話し合いや、役割演技、タブレットでの情報共有などの手立てが提示され、学習のめあてや流れを理解しやすくなるよう工夫されている。</p>	学研
資料	<p>○写真やイラスト図表を効果的に活用している。</p> <p>○定番教材も豊富で、時代を問わず生き方について考える教材が多い。</p> <p>○二次元コードは「学研教科書サイト 学びを深めるデジタルコンテンツ」やイメージマップなどの思考ツールが充実している。</p>	
表記・表現	<p>○字の大きさや色遣いなどユニバーサルデザインの考えを採用している。</p> <p>○AB版を採用しており、読みやすいUDフォントが使用されている。</p>	
総括	<p>生徒たちが自ら考えたり議論したりしてみたいと思うような工夫が見られる。また現代的な課題についても、広い視野を持って多面的・多角的に考えを深めることができるような工夫がある。また、「命の教育」を最重要テーマとしているため、生徒の心に響く教材が充実している。</p>	

(別紙様式)

第13採択地区教科用図書調査研究専門員による調査研究の結果報告

種目(教科等)【道徳】

令和6年7月23日 代表者(加藤 貴美恵)

書名 項目	新版 中学生の道徳 明日への扉	232
		あか図
内容	<p><学習指導要領の教科の目標に関わる工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○教材の終末「自分を見つめて考える」と「考えを深める」問いに加え、「自分との対話」の一言により改めて考えさせることで、複数の発問により多面的に考えられるように工夫されている。○発達段階や学校行事の時期に合わせての構成や配列、定番教材に加えて感動教材が充実しており、自分事として捉えやすい工夫がされている。○学習活動に活かす発問が教材ごとに設定されており、ねらいに迫るための工夫がされている。	
	<p><現代的な課題などの題材を教材として取り上げる上での工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○全ての学年で「「いじめ」を考える」「情報モラル」「キャリア」の3つのユニット、それに加え2・3年生では「共に生きる社会」を加えた4つをユニット化し、発達段階に応じながら継続して学びを広げられるようになっている。○生命尊重、いじめ防止を最重要課題として配当時間を考慮している。	
	<p><発達の段階に即しつつ、深く考えることができ、ねらいを達成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○教材の後の「マイ・プラス」では、多くの短い問いかけを繰り返しており、それにより生徒たちが自ら考えてみたいという気持ちを促したり、考えを深めたりすることが出来る工夫が見られる。	
	<p><「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○「Thinking」では、教材に関連した内容のコラムを取り上げ、視野を広げたり考えを深めたりする工夫や「マイ・プラス」の役割演技や問題解決的な学習により考えを深めるための工夫が見られる。○短い問いかけを数多く行うことで、生徒たちが「考え、議論する」ことが出来る工夫が見られる。また、多種多様な答えが出るような問いかけも多く、議論が進むようになっている。	
	<p><「考え、議論する道徳」を通して道徳性を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none">○「Thinking」では、教材に関連した内容のコラムを取り上げ、視野を広げたり考えを深めたりする工夫や「マイ・プラス」の役割演技や問題解決的な学習により考えを深めるための工夫が見られる。○短い問いかけを数多く行うことで、生徒たちが「考え、議論する」ことが出来る工夫が見られる。また、多種多様な答えが出るような問いかけも多く、議論が進むようになっている。	
資料	<ul style="list-style-type: none">○3年間で日本各地に関わる人物や行事に触れられるようになっている。○実在する人物が登場する教材の場合、二次元コードには外部サイトやインタビューなどの補助教材を多く紹介している。	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none">○B5判で、UDフォントを前面に活用している。○ジェンダーへの配慮がされたイラストを活用している。○人権や多様性への配慮を十分に行い、差別や偏見のない社会実現や多様な生の在り方についてなども取り上げている。	
総括	<p>生命尊重、いじめ防止を最重要課題として取り上げており、心に響く感動教材や自分事として捉えやすい教材が豊富である。また、「考え、議論する」ために短い問いかけを多く行うことで、考えを深めたり議論を促したりする工夫や多種多様な発問の工夫が見られる。</p>	

令和6年度教科書展示会 アンケートのまとめ

令和6年度教科書展示会アンケート(会場: 飯能市立飯能第一小学校)

【保護者・一般】

居住地	意見・感想等
1 狭山市	各社の公民教科書を比較してみました。立憲主義についての記述で帝国書院の「憲法の保障」が充実しています。育鵬社と自由社は憲法改正に誘導するような記述で教科書にはふさわしくないと考えます。また、この両社は愛国心を強調している点も一面的だと思います。巻末の法令集に自由社は皇室典範ものを設ける必要があると思いました。
2 狭山市	各社の歴史教科書で、特に戦争についての記述を比べてみました。帝国書院の「タイムトラベル」がとてもわかりやすいと思いました。学び舎は1テーマ見開き2ページでよみやすく、中学生が話し合いながら学びを深めていくのにふさわしい構成だと思います。育鵬社と自由社は日本を正当化する記述が各所に見られます。過去の負の部分も含めて時事をしっかりと学べる教科書を探してください。
3 狭山市	令和書籍の「国史」は、神話や古代だけではなく天皇を賛美し、教育勅語を否定する立場で書かれており、戦前の教科書かと思うような本です。現在の中学校の教科書として全く不適格だと思います。なぜこれが検定で合格とされたのか、文科省の見識を疑います。
4 狭山市	公民(育鵬社)P38「憲法の入り口」冒頭の1行目から「日本国憲法は制定されて以来、一度も改正されたことはありません」と記され、それが何か異常な事、正しくない事なのかと思わせているがどうか。P43日本国憲法の制定3行目から「日本の民主主義的傾向を復活強化して、連合国にふたたび脅威をあたえ～」と記述し、憲法の改正を求めたが、提出された改正案の内容がダメとして日本政府に拒否し、GHQが1週間で作成したと記述している。しかし、それは日本政府が受諾したポツダム宣言に相反する内容であったため日本政府以外にも、鈴木安蔵氏などの憲法草案要綱もあった。政府の提案は大日本帝国憲法とかわらなかつたからです。P51第9条と自衛隊4行目から「国際政治の理想と現実の国際政治とが異なっていることから、防衛体制の整備や教科など、現実的な対応をしてきた」と述べているが、「防衛体制の整備」ではなく「敵基地攻撃」や米国の戦争に加わり「専制攻撃」をおこなう事が考えられるような状況になりつつある。
5 狭山市	P52日米安全保障条約7行目から「戦後の日本の平和は～」自衛隊の存在、米軍の抑止力と述べているが、沖縄に駐留している米軍が中国や北朝鮮に脅威を与えている。その米軍の下で動こうとしているのが日本の自衛隊であり、米軍が日本から去り、自衛隊が大軍拡をとらず、日本政府が平和外交を中国や北朝鮮、韓国に転回すれば東アジアは平和な地域となる。P53日本の防衛の課題「北朝鮮の日本人拉致」は解決しなければならぬ問題ですが、一転突破では解決しません。全般に渡る外交の正常化の中で拉致問題を解決すべきではないか。また、「集団自衛権の行使を限定的に容認する」と肯定的に記述しているがこれは憲法違反です。次ページ(P54)では、「憲法は国の最高法規で、これを反する法律や命令などは効力を有しません」と記述しているのは明らかに自己矛盾です。そして、はからずも「憲法は天皇～尊厳擁護する義務」と書きながら国務大臣等がそれを侵していることについて無批判なのはいかか。P74～「憲法のこれから」この教科書は憲法を改訂するために生徒たちにその考えを押し付ける内容で編集されている。今、日本の国の問題なのは、憲法の条項が守られていない事が問題で、それをまず憲法通り改善すべきだと思う。それをしないで改訂だけ述べるのは改訂が同的だと言われてもかたないと思う。
6 狭山市	育鵬社の新しい日本の歴史P221大正時代の学問と文化大正デモクラシーの自由な時代の風潮を背景に～、とされる中で、治安維持法によってつかり産殺された事件の記述はない。P231「強まる戦時体制」では、大政翼賛会発足とあり、「各政党もこれに応じて等を解散し、」とあるが日本共産党はただ一つ解散していない。P254独立回復と安保条約 1952年日米安保条約が結ばれ、占領終了後も米軍基地が残ることになる。その結果として沖縄をはじめとして、日本のあちこちで米軍による被害、事件、婦女暴行事件などが起きていることも正確に記すべきと考える。日本は独立したとはいえ、地位協定により、事件が起きても正常な捜査が行えない。また、思いやり予算により多額な国民の税金が法的根拠もなく支出させられている等、今の日米関係をリアルに示すべき。
7 狭山市	令和書籍の「国史教科書」を見たが、中学生の教科書と驚いた。中学生は学ぶ教科書としては無理があると思う。
8 狭山市	自由社の新しい歴史教科書は戦争中生活は窮乏を極めました。しかし、戦争の勝利を願う多くの国民はよくはたらく、よく戦いましたと書いてあるが、どんな時でも国に協力することがよいことのように受けとられる。
9 狭山市	開隆堂の「家庭分野」の教科書 全体的にわかりやすい。特に、食生活の所が見やすく分かり易かった。
10 日高市	室内が寒い、時間が足りない。
11 入間市	身近な問題で今年からお礼が変わることになったので渋沢栄一と樋口一葉を知りたかったので中学の歴史を開けて読みました。「新しい歴史教科書」コロナ感染症、戦争を遠い国とは思えぬ現代が歴史的变化が活動されている。今東京都知事選挙の時に当り、多くの若い候補者が出て、1945年の空襲、疎開の経験をもっとはつきりと多く記録できるよう望みます。
12 入間市	(学び舎)秀吉の朝鮮侵略として(育鵬社)は日本をアジアの中心にするには、秩序を作ろうとして進撃したとあるのはいかかと思う。中学社会の教科書として拝読した結果、学び舎の「ともに学ぶ人間の歴史」が良かったと思います。
13 入間市	中学歴史 育鵬社の教科書の内容は現在の歴史学の到達点から言う誤りが多い。P44日本の宗教概「日本固有の宗教・神道…」やP54「神話に見るの本護生の物語」など、生徒に正しい歴史を教えるのに害がある。近世についても世界の動きとの関連記述や日本の民衆の様子などの記述が少なく今に続く日本を理解するうえで不十分。太平洋戦争の記述も「自存自衛」の戦争とか各地の義勇軍が自主的につくられたとか、史実とは違う記述がみられる。このような教科書を使用するのは適当でない。
14 入間市	「国史」教科書に興味を持ちました。戦前の教科書はこのような記述だったのかと思います。学校で教える教科書には不向きです。子ども達へは、正しい歴史を教えるべき。その子は成人になってから、自分の医師で「神の国」を知ればよい。
15 狭山市	クーラーが強い。寒いくらいです。調整してください。育鵬社「新しいみんなの公民」日本国憲法の説明は、疑問が残ります。
16 入間市	令和書籍の国史教科書に大変違和感があります。他の教科書とは違った小さなタイプで500ページ以上(他はA4くらいで300ページ弱)一等戦艦三笠や零式艦上戦闘機、戦艦大和などの絵画が1ページ描かれているところ。このような絵の必要性があるのでしょうか！？慰安婦像の部分で日本軍が強制連行した事実がないというのもおかしいのでは…。教育勅語一修身道の根本規範と2ページ半にわたって肯定するような記述にも不信感を持つ。未来をこなす子どもたちが学習する教科書は、かたよりのない考えをもとに教科書を使っていた方がいいです。
17 入間市	令和書籍の国史教科書が新聞にあったのを見てみました。異常なのは、「歴代の天皇の皇位継承図」から始まること。従軍慰安婦問題の歪曲も問題です。たて書きもみづらい。日本人がついた「嘘」と言っているが、嘘つきはどちらかと言いたい。このような教科書が検定を通過することに疑問を禁じえない。右翼的でこれまでにない教科書ですね。
18 入間市	<公民教科書>育鵬社「国旗・国歌」は、その国の象徴理想が込められているという記述。国旗、国歌の成立、使われ方、歌詞の内容など歴史的役割、戦争(侵略)に使用されたことが説明されていない。無条件に「肯定的に記述されている。自由社「愛国心」P31自国を愛せない人は、他国を愛せない…。「愛国心」が戦争、侵略に国民を動員させたことの視点が欠けている。自国であっても他国であっても支配、抑圧している者と抑圧されている者とを正確にとらえる視点こそ伝えるべきことである。
19 入間市	「大日本帝国憲法」と「日本国憲法」の比較「育鵬社」は「帝国憲法」「主権規定なし」となっているが「元首」が「天皇」ということは、「天皇主権」を記述すべき。「部分的修正」と「日本制」が考えていた「その内容を明記すべき」「育鵬社」は採択すべきではない。「自由社」は「比較」も記述されておらず「大東亜」などの表現で戦前の「侵略戦争」を美化している。採択すべきではない。令和書籍「国史」は絶対に採択すべきではない。①本文を「国生み神話」から始めるなど天皇を軸にした記述になっている。②国会で「排除」「実行」決議された教育勅語を肯定的に扱っている。③戦前の皇国史観につながる記述が多い。

令和6年度教科書展示会アンケート(会場:飯能市立飯能第一小学校)

【保護者・一般】

20	狭山市	歴史教科書で、令和、自由社、育鵬社は戦争について真実を伝えず特に日本の侵略・加害を正当化する記述が目立ちます。子どもたちにはしっかりと事実を学んでほしいと思います。
21	飯能市	空調がききすぎていて寒かったので、上着を持ってくればよかったと思いました。今回一般向けには後方に展示化があることを知らされていなかったので学校関係者以外にも知らせてほしい。(広報で知らせるのがよい)歴史の教科書令和書籍は天皇についての記述が多く物語のような書き方で驚いた。他にも戦争や憲法についての文章が事実を即しているのか疑問に思う所があった。両論書いてほしいと思った。
22	飯能市	全体がカラフルできれいです。教科書の歴史で育鵬社、自由社、令和書籍の本は戦争を美化しているように思えるので使ってほしくない。
23	飯能市	中社→令和書籍「国史」が検定合格は不思議です→「軍国」○○(文字不明瞭)の教科書なのに毎回東京書籍(中社)地歴公採択されていますが「うら」があるんですか。「可もなく不可もなく」(ただし、訂正が多数あった時も)の教科書には「へきへき」しました(過去形)
24	飯能市	教科書採択には教科書を使う子どもと教職員、市民の意見をしっかり聞いて選んでください。育鵬社、自由社、令和書籍の教科書は戦争を賛美しているような書き方をしているとと思われるものがありました。憲法を守る教育を進めてほしいです。
25	飯能市	中学の地理歴史をみました。全体的に重く大きい教科書。「学び舎」とともにまなぶ人間の歴史」を調べて近世、戦○(文字不明瞭)にかけて、詳しく伝える本だと感じました。
26	狭山市	令和書籍の「国史」を実際に読んでみて驚きました。天皇にまつわる物語が多く、明治天皇、昭和天皇についての長文の叙述などは戦前の教科書のようなです。アジア、太平洋戦争についても日本の加害には触れていません。全体として「日本はすばらしい国」との認識で貫かれこれでは国際親善、諸外国の人たちのと有効にとつて大いに問題があると思います。
27	飯能市	中学校歴史教科書は①令和書籍②自由社③育鵬社の順に良いと思いました。令和書籍は史実を、多角的にとらえ、生徒に考える力を身につけようという意図を感じました。受け身ではなく主体的に生きる人材が必要と思います。
28	飯能市	中学 公民の教科書について 育鵬社と自由社の中身が家族観の考えが偏っているので今の時代にそぐわないばかりか子どもたちへの教科書に使うべきではありません。歴史教科書も山川出版社、育鵬社及び自由社は内容が偏っている。国内外問わず内容が充実している学び舎はわか後たちには教科書として活用したいと思う。
29	入間市	今回最も驚いたのは令和書籍中学校用「国史教科書」です。教科書の体裁に「国史」タイトル○○(文字不明瞭)がなく全体を通して天皇制への吹きへと誘う色彩を強く感じました。現憲法との関係で心配です。道徳の教科書ですが、中学校の中では、○○○○(文字不明瞭)光村出版社などは、人権の課題を重んじている印象で、現代社会の要請とも見合う感じがしました。逆に日本教科書の道徳は時代錯誤的な読み物教材が気になりました。教科書展示会の関心が高まるよう期待します。
30	入間市	育鵬社の教科書「新しい日本の歴史」のP234太平洋戦争のところで自存自衛の戦争で大東亜戦争と書かれていたのには驚きました。現在の私たちはアジア諸国への侵略戦争と教えられ理解しています。いまだにこのような考えがあり子どもたちへ教えられているとしたら恐ろしい限りです。
31	入間市	令和書籍・歴史は古事記や日本書紀などから資料として取り上げているが、事績として伝わっていないため、実在性は低いと書いている。このような内容を、子どもたちに教科書として教えるのはよくないと思います。物語と史実は和衷して教えてください。記述の内容も「可能性はある」「見解もあります」など一部の偏った考え方をしめしており、科学的なうらづけがないものです。
32	入間市	学び舎の教科書は戦争を経験し、多くの住民が犠牲となった沖縄線への人々の思いがはじめに書かれていて、平和とは何かを考えさせる優れた教科書と思います。
33	入間市	日本国憲法と現憲法、比較しているのだと思う違和感ある 核兵器(広島長崎)被害と廃絶に向けての国際社会の動き(核兵器禁止条約)等あまり触れられていないのでは。
34	入間市	各学年の間(一年間)学ぶ事が多くまとめ、話し合い等多いのはよいと思う 年間にこなされるのかしら。(全ての教科と考えると)
35		
36		
37		
38		
39		
40		
41		
42		

令和6年度教科書展示会アンケート(会場:飯能市立飯能第一小学校)

【学校関係】

居住地	意見・感想等
1 狭山市	大変見やすく整理されていました。ありがとうございました。
2 川越市	星の教科書を初めて手に取って見ました。文字が少なく、特別支援を必要とする子どもたちの為の工夫が多く参考になった。
3 飯能市	特別支援学校の教科書を初めて見させていただき、大変シンプルで分かりやすく、ぜひ支援学級でも活用できたらと思い、市で購入していただき、iPadでデータ化して共有できるとよいと思いました。
4 狭山市	今年度初めて特支用の教科書を見て、指導する際のヒントを得ることができました。また、中学数学の教科書は同じ内容でもこんなにちがうのだということを知りました。
5 飯能市	毎年使用している教科書以外を読むと、子どもにとってわかりやすい表し方を比較できてよい。
6 飯能市	教科書内の人物の写真やイラストに、海外から日本に来た児童あるいは日本に住む海外出身と思われる児童が今までになく目立ち、教科書も国際化ののだなあ、と思いました。
7 飯能市	中学改訂が気になり来校しました。内容がどの教科も多く、学習時間の確保が十分に達成できるのか疑問に思っています。
8 飯能市	教科書については、どんどん進化して、授業をしやすいように教え、選択できるようになってきていることに感謝しています。理科についてですが、このところの気候変動のためか、動植物の成長の様子が教科書と合わないことが増えてきたように感じます。ぜひ、専門家の研究や意見を反映していただきたいです。
9 日高市	あまり変わっていない気がします。
10 飯能市	いつもありがとうございます。
11 飯能市	ありがとうございました。昨年度に比べ、絵がかわいく写真がきれいになりました。
12 日高市	ありがとうございました。
13 日高市	どの教科書も工夫されていた。国語は挿絵によって印象が変わると感じた。道徳にワークシートが付いているものもあり活用できそうだった。
14 入間市	他の出版社の本を見ることができ参考になりました。最近の教科書はQRコードがあるので、次回はタブレットを持参して比較してみたいと思いました。
15 入間市	国語について 東京書籍の三年上の最初に「ノートの書き方」が載っており大変興味深かったです。運営について お忙しい中、多くの教科書を比べながら見ることができ、有意義な時間を過ごすことができました。ありがとうございました。
16 ときがわ町	それぞれの教科ごとにわかりやすく並べていただきありがとうございました。改訂された教科書は写真が大きく載せられており、QRコードなども多く用意されていたため、デジタルをより活用しやすくていいと感じました。
17 飯能市	社会 各教科書ともつかむ→調べ→調べる→まとめる→活かすの流れで明確に構成されていて、勉強になった。自分の市の教科書を使用するときも参考にしたい。資料が多く、読み取りの活動を通して活用したいと感じた。
18 川越市	精かるの2年3学期の自分のふりかえりは、家庭の事情を考えると、小学校時代をふり返るのみにしておくとういことかと思いました。
19 飯能市	学び合いが始まり、他人との関わりを大切にできる内容や共有ができるものを見て見ました。理科と保健を中心に見てどれもよいものでした。
20 入間市	初めて参加させていただいて、教科書の内容の違いに驚きました。国語の教科書で内容がとても良いと感じたものが現在担任しているクラスにあってるかという点と違う気がした。
21 日高市	会場運営お疲れ様です。環境を整えていただき、気持ちよく閲覧できました。ありがとうございました。
22 入間市	特支用の教科書があつてとてもよかったです。
23 飯能市	教科書会社によって写真や資料ののせ方が違うことがよくわかりました。それぞれの教科書に違った良さがあるので、子どもたち1人1人に会うということは難しいと感じました。
24 川越市	広い会場で見やすくありがたいです。駐車場が広く駐車しやすいです。ありがとうございました。
25 入間市	教える内容は同じでもイラストや言葉が違うだけで、こっちの教科書の方が子どもたちが理解しやすいだろうと思うものがいくつかあり勉強になりました。多くのページに重なるイラストがある教科書がありました。逆に不自然なのではないかと思いました。
26 狭山市	特になし。
27 飯能市	家の近くで見比べられるので助かりました。日程の都合がたまたまよかったので会議日程と合わせやすかったです。勤務校は今年採択したばかりなのですが来年度から変わる(2年生活、図工など)が見られてよかったです。
28 川越市	国語 東京書籍、光村、教育出版 文の行数に点が打たれていて読みやすい。生徒も理解しやすいと思う。三省堂1年「読明文の基本構造」など視覚的にとらえやすいページがあって良い。理解の苦手な生徒でもわかりやすい。全体的にカラフルなイラストが多いが特別支援・配慮が必要な生徒には色の鮮やかさが気になることもあるかもしれないと感じた。
29 日高市	広く涼しいスペースを準備していただきありがとうございます。私が担当する教科はあまり大きな変化はないように感じましたが、より身の回りの事象との関連を考えさせる導入など工夫がありました。デジタルが所も活用し、子供たちの旅行を深めることができる内容が充実するとよいと思います。

令和6年度教科書展示会アンケート(会場:飯能市立飯能第一小学校)

【学校関係】

30	川越市	英語かの教員ということもあり、英語の教科書を中心に見させてもらいました。各教科書会社の特色がそれぞれあり、良いところ、改善したほうが良いかなと思うところがありました。教科書を使用している先生方の意見をいろいろ反映していただけるとよいと思います。
31	狭山市	毎年会場設営ありがとうございます。駐車場の入り口が変わったのか少し迷いました。看板か案内があると助かります。
32	日高市	教科の特性にもよりますが、視覚的要素を意識したつくりになっていると感じた。教える内容、学習内容が焦点化されわかりやすい教科書になっている。
33	飯能市	教科書にQRコードがあり、いつでも動画で学習できるのがとてもよかったです。校内の案内もわかりやすく準備していただき大変感謝しております。ありがとうございます。
34	日高市	初めて教科書展示会に参加させていただきました。自分の専門だけでなく他教科・他校種の教科書も拝見することができ貴重な機会でした。複数の教科書を比較することで細やかな違いや捉え方の工夫が見えたので、今後に活かしていけたらと思います。
35	ときがわ町	数学の教育出版さんの教科書がわかりやすくて使ってみたくて思いました。
36	入間市	中学校保健体育 大日本図書が資料が見やすく、生徒にとっていいのではないのでしょうか。学習のねらいも明記されており、気に入りました。
37	飯能市	とても見やすい環境でした。ありがとうございます。
38	飯能市	QRコード等でどんなことを紹介しているか、どんなデータが含まれているかまでみられるのもっと参考になったのではと思います。
39	飯能市	保健体育の教科書について、良かった順は以下の通りです。1. 大日本図書 章末に「学びを活かそう」のページがあり、学び合いができそう。1. 東京書籍 QRコードですぐに資料を活用できる。3. 大修館書店 1ページの内容が簡潔にまとめられている。
40	飯能市	理科 東京書籍が見やすい。実験・観察のところがわかりやすい。写真が大きくて◎。前回大きいサイズになった(長細い)が長さが戻って良かった。横に少し大きいものは、見やすさの面からみても仕方がないと思う。
41	飯能市	導入が大切だと思っているので、より身近な題材を用いた導入をしている教科書という点で見せていただきました。
42	飯能市	今までよりもさらに詳しく書かれた教科書で見て学びやすくなっていると感じた。すべてが新しいわけではなく、プラスされたもの、また再掲になったもの等教えて聴く立場として使いやすくなっているものが多かった。
43	飯能市	誰もが使いやすいデザインになるよう少しずつ改良されていると感じられてよかったです。
44	飯能市	とても勉強になりました。
45	飯能市	教科書の形が出版社によって異なっており、面白いと感じました。小学校の理科の教科書にも目を通すことができ、入学してくる子どもたちがどんな風に理科を学んできたのか知ることができました。
46	飯能市	中学校国語の教科書を中心に読ませていただきました。出版社によって個性がちがうと感じました。ありがとうございます。
47	川越市	東京書籍さんの新しい科学2では、マンガが導入部に入っていて、生徒たちが親しみをもって内容に入っていける工夫がされていてよかったと思いました。
48	日高市	色々な教科書を見ることができ、勉強になりました。
49	飯能市	見やすかったです。デジタルコンテンツの(QR)の見本が見れたらもっと選びやすいと思います。
50	飯能市	これまで使用してきたSunShineですが、内容はほぼ変わっていませんでした。しかし、スピーチの部分が「CMを作ろう!」とより現実的で楽しく取り組めるような工夫がほどこしてあり、生徒も今までよりとつきやすいものになっていると感じました。小学校でも使っている教科書と基本的には合わせられたらいいと思います。(英語)そうすれば小中の連携もとりやすいのではと考えます。
51	飯能市	5年に1回教科書がかわるので、前もって見せてもらえることはとても助かります。
52	飯能市	普段からつかいこなしているためか、問題の配置など啓林館のものがみやすくわかりやすく感じました。また、今年度のものより、色使いなどみやすくなったように感じました。
53	入間市	今年度も教科書展示の運営ありがとうございます。来年度から教科書が変わるにあたって、教科書の比較をしておりましたが、年々教科書のサイズが大きくなっていると感じました。見やすくなった一方子どもたちの負担にならないかなと思いました。また、英語かの単元においての文法が3ユニットにまとまっていたりと見やすくなったのかなと思います。
54	飯能市	普段からつかいこなしているためか、問題の配置など啓林館のものがみやすくわかりやすく感じました。また、今年度のものより、色使いなどみやすくなったように感じました。
55	川越市	現在の教科書よりもcan do listなどふり返り活動ができる資料もつくようになっていて改善されていて良いと感じました。(Sunshine 英語 中学校)
56	飯能市	ご準備ありがとうございます。どの教科書も学びが深められるように様々な工夫がされていてすばしかったです。量が多く、すべての教科書をもっている中学生は大変な重さを感じます。QRコードもあるので、紙面とデジタルの併用をよりすすめていくのがよいかなと感じました。
57	飯能市	新たな教科書を見て参考になりました。

令和6年度教科書展示会アンケート(会場:飯能市立飯能第一小学校)

【学校関係】

58	川越市	ICTの資料を活用したものがどんどん増えていて、とても興味深いです。小学校から中学校へどのようにつながっているのかも見て分かりやすかったのでよかったです。ありがとうございました。
59	飯能市	それぞれの教科ごとにわかりやすく並べていただきありがとうございました。改訂された教科書は写真が大きく載せられており、QRコードなども多く用意されていたため、デジタルをより活用しやすくていいと感じました。
60	飯能市	それぞれの教科書が見学しやすく展示してあり、良いと思いました。
61	所沢市	各社それぞれの工夫があった。新しい価値観と生きていく子どもたちに向けて、表紙のイラストのテイストや内容についても考えられていた。
62	日高市	駐車場が狭かった。新しい教科書を比較して見られてよかった
63	入間市	運営ありがとうございました。教科書については、(音楽を中心に見せていただきました)大きな変化もなくやりやすいかと思いました。
64	入間市	写真や図が多く、実生活に関係するものもあった、生徒は理科の減少を生活と関連して考えることができると感じた。
65	川越市	日高市も英語のSunShineを採用し続けるのであれば、デジタル教科書がより使いやすくなりNewHorizonなみに巻末資料 小とのつながりが充実してほしいと思います。
66	飯能市	東京書籍がわかりやすかったが、硫化水素の実験はニュースにもあるため、はずした方がよい。
67	入間市	デジタル教科書で、とにかく軽く、うすくなっていくことを望んでいます。内容はグラフや絵、写真が多く取り入れられていてわかりやすいと思いました。
68	飯能市	取り上げる題材、特に道徳では、展開の仕方等も提示されていて、とても参考になりました。文章だけでなく図解等によりだいたい理解度も違ってくるのではないかと技術の教科書を見て感じました。
69	日高市	今まで使ったことのない会社の教科書に目を通してみてちがいが様々あった。ICT化がすすんでいる現代なので、QRコードを読み込んで学習を行うことができるものに魅力を感じました。また、イラスト等を多く使うことで生徒の興味・関心を引きつけるものになると思います。
70	飯能市	今使っている会社のものも、少しレイアウトが変わっていた。文章量が減って図などが増えていたため、子どもたちの視覚的刺激にはいいと思った。他社のものも細かいイラストがあり使ってみたくと思った。学び合いやタブレット学習ができるコンテンツなどが入ると嬉しいと思った。
71	日高市	一つ一つの教科書をしっかりと見ることができてよかった。
72	入間市	ありがとうございました。
73	青梅市	ありがとうございました。
74	日高市	小・中の外国語の教科書を見させてもらいました。小中連携がはかれるように、小・中の教科書会社が同じだといいのにと感じます。
75	日高市	中学校の特別支援学級の担任をしています。教科書展示会でいろいろな教科の☆の本が見られるので、いつも楽しみにしています。教え方の工夫のアイデアが少しでも見るチャンスがあることはうれしいことです。
76	日高市	中学校数学教員です。様々な会社の教科書を見ることができて、とても勉強になりました。ありがとうございました。
77	日高市	国語科の教科書を中心に拝見しました。生徒自身に考えさせるように思考的な問いが多かったように思います。現代ならではの題材もあり、時代に応じたものから変わらないものまで、様々でした。
78	日高市	理科は東書ですが大日本が次回はいいのですが。
79	所沢市	内容自体の変化はあまりないように思いました。一方で、カラフルで何がポイントなのかをわかりやすくしてくれているように思いました。
80	入間市	国語をみました。授業を進める際の手引きが明確に示され(光村)使いやすそうだと感じました。
81	入間市	東京書籍の教科書を現行の書と比較するとより細かく図や写真などで示され、生徒にも理解しやすいものとなっていました。今担当している中1と中3の教科書を中心に見ましたが、より鮮明に説明されていて良いと感じました。学習内容とまとめの問題も各教科書会社とも工夫されてきましたがもう少し解説が欲しいと思います。
82	飯能市	教科書のサイズがかわったんだと思いました。
83	入間市	様々な工夫が凝らされた教科書、これらを使ってどう教えようかと思いを巡らすだけでワクワクしてきます。運営に携わられている皆様、ありがとうございます。暑い中駐車場の案内に立っていただいている姿にも頭が下がります。
84	飯能市	美術の教科書を中心に見ました。どの出版社の教科書も画像が美しく良い教科書だと思いました。
85	日高市	今回はどの教科書会社のものも、ICTの活用の仕方や関連の説明が加わっており、主体的な学びを支える構成になっているものが多い。また、SDGsの17の目標と度の単元がどのように関連しているのかを明示しているものがあり、わかりやすいと感じた。

令和6年度教科書展示会アンケート(会場:飯能市立飯能第一小学校)

【学校関係】

86	川越市	静かな雰囲気であった。場所に関しては中学校にわりあてられた場所が遠い。中学校ごとに場所指定してほしい。
87	飯能市	いろいろ見て参考になりました。
88	日高市	色々見させていただき、参考になりました。
89	狭山市	理科教科書について、2学年レポートの書き方がない社が2つ、大日本図書と啓林館。科学的なことを理解したとき、表現することができることが大切であると考えがその類の数方法がのっていないのはいかがでしょうか。
90	入間市	暑い名運営ありがとうございます。普段使っている出版社の教科書以外にも生徒たちが学習しやすくなるような工夫がちりばめられているものが多数あり、良い刺激になりました。ありがとうございました。
91	日高市	教科書編集趣意書が事前にみられると教科書を見るときに少し違った点で見られるので、もっと前から見られたりできるとありがたいです。特に教科書の採択をしている気も便利だと思います。
92	鶴ヶ島市	特別支援学級の教科書も展示されていたのはよかったです。また、中学1年生の授業を担当させていただいているのですが、7つの出版社の内容を見せていただき、今後の方向性が見取れたのは勉強になりました。本日はありがとうございました。
93	入間市	初めての展示会参加だったが、各教科書によって特色が変化していて、必要な金だと思いました。本日はありがとうございました。
94	入間市	内容が知識から考え方によったものになって学びに対する考えが変わってきていることも実感しましたが、(読み取り不可)はどこにつくのでしょうか。
95	入間市	未術、中学校は日本文教出版が良いです。
96	飯能市	静かな環境でみられてよかったです。英語の教科書を中心に見ましたが、口語的な表現が多く、会話重視になっているのがよくわかりました。小中連携も考えていきたいので、とても参考になりました。
97	入間市	道徳の教科書を主に見に来ました。パラパラめくってみると、マンガを題材にしているところもあり、生徒には考えやすいものが多くあると感じました。ありがとうございました。
98	飯能市	さまざまな会社から出ている教科書を同時に見比べることで、それぞれの教科書のよさ悪さがわかりました。また教科書ごとに演習問題の量やイラストの量が異なり、生徒にとってよりよい教材とは何なのかを改めて考える良い機会となりました。またQRコード等を使用した教科書も増えており、ICTと連携し、よりよい授業づくりをしたいと思いました。
99	飯能市	机といすがありゆくり教科書を見ることができました。展示の仕方もわかりやすかったです。荷物を預けたのはケイタイなどでとられないためでしょうか。バッグは自分の手元に置きたいです。
100	飯能市	静かでとても集中して教科書を見ることが出来ました。他教科の教科書も見ることが出来、勉強になりました。
101	飯能市	どの教科書もカラフルできれいです。これからデジタル教科書としても教室でTVにうつすときも映えるでしょう。でも1ページ内に情報が多すぎます。カラフルで印刷するためには1ページにいろいろ取れた方が印刷代をおさえられるのでしょうか。でもデジタル画面では、一画面には少ない情報の方が見やすいし、わかりやすいと思います。
102	入間市	3つの教科書をきちんと見比べたことがなかったので、とても参考になりました。未術は光村の者がとても使いやすそうでした。
103	飯能市	特別支援学級での指導に生きる力、道徳など教科書に書いてある内容がわかりやすく勉強になりました。
104	日高市	貴重な機会を作ってくださいありがとうございます。
105	飯能市	教科によってサイズが異なるのはなぜなのかいつも思う。ロッカーやカバンに入れることを考えればもう少しそろえてもよいのではないかと思う。(生徒にもわかりやすいのでは)改訂してよりよくなるのはよいことと思う。(社会的な要請があるのだろう)しかし、改訂期間はもう少し長くしてほしい。教員がじっくりと毎年改善しながら教材研究ができると思う。短い期間で買えることはよいことなのかと思う。
106	飯能市	各出版社を拝見させていただき、それぞれの良さや大切にしている強みなどがわかりました。
107	飯能市	部数も多く、じっくり見ることができた。
108	飯能市	中学校で国語を教えています。来年度からいくつか新しい作品にかわるので、授業を行うのがとても楽しみです。2年生の教科書(光村図書)で古典作品がどの時代のものかわかりやすくなったところが良いと思いました。
109	入間市	理科の教員をしています。各社の教科書を拝見しましたが、工夫が凝らされていると感じました。現行の教科書と比べてサイズが大きくなっており、生徒が使用するノートの大きさと合わず、持ち運びに不便と生じるだろうと感じました。子供たちにとって使いやすいサイズを検討していただくと助かります。ありがとうございました。
110	飯能市	全体的に資料や写真が充実しているものが多かった。
111	飯能市	見やすく配置され、各学年2部ずつあったので混むことなく見ることができてよかったです。お忙しい中準備していただき、ありがとうございます。
112	青梅市	すずしくて助かりました。音楽を身に来ましたが、3社くらいあると良いのにと毎回思います。

令和6年度教科書展示会アンケート(会場: 所沢市立教育センター)

【保護者・一般】

居住地	意見・感想等
1 人間市	憲法と天皇の扱いを重点的に見ました。自由社と育鵬社は、明治憲法をくわしく述べ、天皇を現憲法の中でも重きを置いている。私達が教わった国民主権の考えが変質されていると感じた。令和書籍の歴史の本がひどく右翼的と聞いたので、確認しようと思ったがなかった。戦前に逆戻りしそうな最近の状況。憲法改憲は許さない。国民の主権が保障される平和な日本であってほしい。子供達には、しっかりとその点を教えてほしいと切に願っています。
2 狭山市	多くの会社さんの教科書を一度に見れる機会もなかなかないため、勉強になりました。それぞれの出版社さんの思いやねらいを見ることができました。ありがとうございました。
3 狭山市	中学歴史の教科書で自由社の本が話題になったので来館しました。その内容は、独善的で国家主義的で教科書としては全くふさわしくありません。自由社本ほどではありませんが育鵬社本も同様です。個人的には「学び舎」本がユニークでよいと思います(民衆の姿がよくあらわれています)
4 狭山市	ウクライナ・パレスチナで戦闘が長引いている今だからこそ、特に第二次大戦～現代の歴史をしっかりと学び、平和について考えさせる歴史教科書で子供たちには学んでほしいと切望しています。が、育鵬社・自由社の教科書には“大東亜戦争”の語を用い、日本軍による加害の歴史(特に中国・朝鮮に対して)の記述が薄い等、問題点が多すぎます。この2者は採択しないでください。同様に公民についても、この2社は憲法の扱い・安全保障問題の扱いが、現政権の推進する方向に誘導しようとする意図が濃く、採択に反対です。
5 狭山市	公民の教科書は「東京書籍」が生徒に分かりやすい記述で客観的に良いと感じました。
6 狭山市	歴史教科書に興味があり、新しく検定を通ったという教科書を見に来ましたが、ないとのこと。見本が提示できないのは問題だと思いました。見た範囲では帝国書院の教科書が事実上即して分かりやすく記述がされていると感じました。
7 狭山市	美術や書画の教科書の自分たちの教えていただいていたところとちがいに目を見張るものがありました。私の教科書として欲しいなあ、とも思いました。社会科等は近代史をもっと詳しくしてほしいですね。
8 狭山市	学び舎の中学歴史教科書について。 ①3回目の検定の今回もトピック教材集がメインであるが、この問題点は多いと思う。 ②体系化(系統化)されていない面がある。タイトルとトピックの扱い理解が教師も中学生も難しい面がある。地域教材はスタンダードなものから各地域の学校がカリキュラムを作成するで、その自由を奪うことはできない。 ③歴史の人物で、特定の個人をフォーカスして文章化したり、写真を入れている部分が見られる。これの扱いはどうかなと思われれる。
9 狭山市	小川出版社、中学歴史改訂版。 ①執筆者が現役の大学教授と中学・高校の教師なのか、その学術は性格とも向は良いと思う。(←文末の文字不明瞭) ②タイトルと用語が分かりやすい ③地域からのアプローチ …… 中学生と …… 読みやすい(途中不明瞭) ④「歴史を考えよう」もとても分かりやすい。
10 狭山市	自由社の歴史の教科書には南京事件のことを書いていないなど、日本の加害の歴史の取り上げ方に問題があるように思われるので、採用してほしくない。本日おいていない教科書については、見ることができないので、今回の採用はあり得ないと考えてよいのでしょうか? 「令和書籍の国史」を中心に見たが、読み物としては面白いかもしれないが、「国生み神」神話とか「天皇」とか戦前の教育を思い出させるような内容で、現在の教育にそぐわないような気がした。またカラーではないので子供たちが興味を持たないのではないかと感じた。自由社と育鵬社の歴史の教科書も戦争の真実をしっかりと伝えてないように思った。
11 狭山市	短期間でも地元の教育センターで展示会をしていただけたら、もっと保護者が見ることができるのと思います。令和書籍の国史教科書を興味を持って来場しました。大人の一般人として面白いと思いますが、義務教育ではそぐわない、…義務教育を終えてから読んでみてほしい。教師としても使いつらい使用に思える。
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	

令和6年度教科書展示会アンケート(会場:所沢市立教育センター)

【学校関係】

居住地	意見・感想等
1 入間市	どの会社も、絵や写真がたくさんあり、パッと見たときに見やすかった。一冊一冊が大きく感じるが、サイズが小さい会社のものが軽いというわけではなく、一長一短である。
2 入間市	特別支援学級の担任をしています。中学校での学習、支援学校での学習を知ることができ、良かったです。大人になってからも必要なことがたくさん学べる教科書だとわかり、今後の指導の参考にしたいと思いました。
3 入間市	さまざまな種類の教科書を見られてよかったです。分かっていなくてもいいかもしれませんが、基本は、小学校は全て「せいかつ」になったのでしょうか。以前は算数、国語、音楽などもありました。中学校の基本も見ることができ、今後の教育活動に生かせそうです。ありがとうございました。
4 入間市	音楽の教科書だけでなく、伴奏譜も置いてもらえるといい。今年から教育出版の伴奏の前奏が歌を弾く感じがでないのと、とても弾きにくい和音や伴奏の編曲が良くないです。3年のCDも録音の状態が良くなく、音がかもっている。
5 入間市	美術教員をしています。日文の動画のQRは授業導入時に参照しやすく、教員の負担が少なくなると好感を持ちました。他の教科書にもコンテンツが付いていますが、実際にそちらも観られると大変参考になります。
6 入間市	今後の教育活動のためになりました。ありがとうございました。
7 入間市	どの教科書も生徒の学力差に配慮した幅広い内容と感じました。ただ学校の形態や学びの方法も個々で異なっている現状を考えると、もっと教科書にも柔軟性を持たせ、個性化を進めていくべきなのかなと思いました。その点、「数学・学校図書・3年・P282～283 高校へのかけ橋」では、先取りと中高連携を意識づける内容で、この目的に共感する生徒ならば生きてくると考えます。
8 入間市	ふだん使っていない教科書を見ることができ、参考になりました。教科書の新しい傾向も知ることができました。
9 入間市	広いスペースで閲覧席も設けられていて、時間をかけて見ることができました。社会科の教科書をすべて見ましたが、特に歴史・公民は出典数も多く、記述や資料の取り扱いに特徴があります。各社とも工夫して編集されています。そうした中、現在は1社が独占状態にあるので、もっと多様に採択しても良いと思いました。
10 入間市	教科書が見やすく展示されていて、各会社の教科書の内容が比較しやすかった。ありがとうございました。
11 入間市	保健体育の教科書を見せていただいた。学研の教科書が使い易くて、学ぶことができそうだなと感じた。様々な視点からのまとめ方ができていた。「学びを生かす」というコーナーに工夫が見られて使い易そうだなと感じた。本日はありがとうございました。
12 入間市	教科書の指導法に大まかな変更点は見られませんが、利用に関する内容は実生活に即したものに感じました。ただ、情報量の多いものがほとんどで、指導の際には精査が必要です。市で教科書を採択しますが、その採択理由をもっと明確にしていきたいと思います。
13 入間市	東京書籍の教科書は、動画や産末問題、生徒のワークシート等、幅広くQRコードからタブレットに接続できて使い易そうでした。(保健体育)
14 入間市	各社の教科書が見やすく配置されていて、しっかりと管理されていてありがたかったです。小・中の教科書のつながりも確認することができました。ありがとうございました。
15 入間市	地理、歴史、公民ともに東京書籍が小単元、タイトルもわかりやすく、単元構成も扱いやすいと感じました。地図も東京書籍に合わせられると良いと考えます。
16 入間市	日頃使用している教科書とそうでない教科書を比較することができました。英語は文法の指導順序が異なり、使用する教科書によって授業も大きく変わるだろうと感じました。
17 狭山市	デジタル教科書か紙の教科書との2者択一ではなく、義務教育段階では紙の教科書を基本にデジタルを併用すべきと考えます。
18 狭山市	ゆっくりしっかり見ることができました。
19 狭山市	どの教科書も写真や図がきれいでよくできていると感じました。生徒目線で見分けていくと分かっていくと思います(中・理)
20 狭山市	小から中学校へどのような学びにつながっていくか見比べることができ、勉強になりました。ありがとうございました。
21 狭山市	毎回展示会に来て同じことを書かせていただいているのですが、狭山市にはずっと開隆堂を使用しています。教育事務所で決定するのだと思いますが、市町村ごとに採択できるようにしていただきたいです。小学校では別の会社の教科書を使用していますが、小中で統一した方がよいと思います。(私の知る限り開隆堂を推している人はいません)
22 狭山市	開隆堂の美術の表紙はとても面白い加工だと思いました。
23 狭山市	小学校でNew Horizon Elementaryを使っているの、中学も同様にNew Horizon Elementaryを使うと流れがつながり良いと思う。(現行がSun Shineなので)
24 狭山市	教科で使用している教科書を実際に手に取って同一場所で見比べられる機会はありがたいです(オンラインよりも分かりやすい)。運営などありがとうございます。

令和6年度教科書展示会アンケート(会場:所沢市立教育センター)

【学校関係】

25	狭山市	国語を中心に拝見したが、どれも視覚に訴える工夫が多くされていたように感じた。QRコード等でさらに学習を深めるような工夫もあったが、子供たちが手にしているタブレットのカメラの画素数では、かなり読み取りづらいだろうと感じた。多くの教科書を準備していただきありがとうございました。
26	狭山市	導入の場面で直接教科書に記入できるものが扱いやすそうだった。字の大きさはどの教科書も見やすかった。図や表などの配置は好みによって変わると思うが、シンプルな調が個人的には板書しやすいので、シンプルな図や表を使用している教科書を使いたいと思いました。
27	狭山市	国語 思考の流れが「右から左へ①②③」と「上から下へ①②③」のものがありません。後者は文字が大きく見やすかったのですが、縦書きと横書きが混在していることに違和感を覚えました。単元末の振り返りやポイントが充実して、分かりやすいものもありました。
28		
29		
30		
31		

令和7年度使用中学校及び義務教育学校後期課程用教科用図書

学校における調査・研究結果

……4市のまとめ

第13採択地区令和7年度使用教科用図書研究（学校研究）の結果について

種目：中学校〔国語〕				
選定	教科用図書名	発行者	主な選定理由	
1	2	新編 新しい国語	東京書籍 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・すっきりしていて、資料がまとまっている。 ・文章の読み方の説明が丁寧に行われている。
2	1	現代の国語	株式会社 三省堂	<ul style="list-style-type: none"> ・読み物の素材の手引きがわかりやすい。 ・読み物以外の項目もわかりやすいデザインである。
3	3	伝え合う言葉 中学国語	教育出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・教材の適切さ、読み易さが高い。 ・学習のポイントが単元の始めにある。 ・教材末頁に、その教材で学習する語彙と用例がまとまっていて、生徒が学習しやすい。
4	31	国語	光村図書出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・思考・表現の助けとなる言葉、語彙に触れる場が多く設けられ、身につけた力を再確認し、汎用的に活用することができる。 ・学習指導要領の指導事項に基づき、正しく読み取る力を伸ばせることが期待できる。 ・レイアウトが見やすい、掲載内容が洗練されている。核となる教材に向けて学習体系を教員側が整えやすい。 ・学習の見通しがりやすい。 ・4つの言語活動のバランスが良い。 ・1～3学年で似た単元が重なり（時期が）、教えやすく、淡い色使いにより見やすい。 ・主体的・対話的で深い学びについて、自分の体験や見聞きした事例を根拠にして、筆者の主張に共感できるか否かを話し合う課題も扱われ使いやすい。 ・発展教材のバランスがよく、評価規準を定めやすい。 ・巻末の補助資料が充実している。

種目：中学校〔書写〕				
選定	教科用図書名	発行者	主な選定理由	
1	2	新編 新しい書写	東京書籍 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・内容が指導に連している。大きさが小ぶりで持ち運びしやすい。 ・注釈が丁寧で分かりやすい。
2	1	現代の書写	株式会社 三省堂	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書に書き込み、ノートやワークシートが不要。 ・教科書の分量、サイズが厚すぎず、ちょうど良い。
3	17	中学書写	教育出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・バランスの良い学習内容で、活用しやすい。手本が見やすく、生徒が取り組みやすいと感じた。 ・生徒の意欲を向上させる工夫がある。 ・教材が豊富で写真等も分かりやすい。 ・現代的なイラストが多用され、日常生活に生かす書写教育を行う教材が豊富である。 ・文字の点画と生活に生かす書写能力の育成がバランスよく含まれている。 ・練習できるページが充実している。 ・筆遣いや字形だけでなく、日常生活で書写を生かす場面が写真やイラストで載っており、生徒にとってイメージしやすい。 ・伝説を重んじた筆法や強筆指導なども充実している。 ・模範等の結びつきがあり、教員にとって指導しやすい。
4	13	中学書写	光村図書出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・1年から3年まで見通した指導ができるように履修されている。基礎の文字が優れていて書写としての学習に連している。行書の指導に役立つ資料が付いていて便利である。 ・レイアウトが見やすく、デジタル版の案内も魅力的である。 ・3年間を通して使用が出来る、中学校で習う漢字の見本も多くあり、書写の学習に生かしやすい。 ・現在使用しているところ変化は少ないが、冊数とは異なる書き方の特徴を理解した上で、目的的使用することが学習の目的であることを示しており扱いやすい。 ・別冊の書写ブックが、書き込みの練習ができてよい。 ・学年別のまとまりははっきりとわかりやすい。

種目：中学校〔社会（地理的分野）〕				
選定	教科用図書名	発行者	主な選定理由	
1	26	新編 新しい社会 地理	東京書籍 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・導入の資料をはじめ、資料が見やすく活用しやすい。 ・QRコードの活用がしやすく、他の分野との連携も分かりやすい。 ・急激な文章のバランスもよく見やすく感じられたため、単元のまとまりが分かりやすく、生徒も取り組みやすい。 ・図版が充実していて理解しやすく、指導に連する。 ・現在の使用感もよく、主体的・対話的で深い学びについて、小集団での参加型学習のテーマを示したものが載られているなど使い勝手が良い。 ・イラストや参考資料が見やすく、生徒の知識・理解を深めることができる。
2	1	中学社会 地理 地域に学ぶ	教育出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・「両温国」の読み取りなどの資料を活用する技術を身につけるコーナーが設けられている点が良い。
3	5	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	帝国書院 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書内の資料・地図等の色遣いが良く視覚的に情報が入りやすい。 ・地図の充実や資料が多く見やすいデザインとなっていて活用しやすい。 ・地理分野での写真が非常に興味深いものが多い。 ・単元の課題を立て、予想をし、調べ課題を解決していく流れがわかりやすい。
4	1	中学社会 地理的分野	日本文教出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・1時間ごとの授業内容の中で、課題解決の手がかりとして「見方・考え方」のポイントが効果的に示されている。

※13採択地区管内中学校が選定した教科用図書の学校数の集計と、主な選定理由を記述する。

種目：中学校〔社会（歴史的分野）〕				
	選定	教科用図書名	発行者	主な選定理由
1	28	新編 新しい社会 歴史	東京書籍 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> QRコードの活用がしやすく、他の分野との連携も分かりやすい。 史料の選定がよく、理解につながりやすく指導に適する。 学習内容に適した資料が使われており、生徒が自主学習するのに使いやすい。 文字や画像が大きく見やすい。写真等の資料も授業で活用しやすい。 史料が整理されて適切な表現阿でまとめられていて、資料も分かりやすい。 見開き1ページの構成がわかりやすく、情報を得て活用する活動が進みやすい。 構成が見やすく改良されている。 筆末が充実している。 「知識・技能」の習得について、3つの視点から技能を身に付ける「スキル・アップ」が扱いやすい。
2	2	中学社会 歴史 未来をひらく	教育出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 毎時のタイトルが生徒の関心をひくようなものになっており、年表も掲載されていて時代が分かりやすい。
3	2	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き	株式会社 帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> 資料・グラフ等が充実し、見やすい。 資料を見比べるポイントが豊富に取り扱われている。
4	1	中学歴史 日本と世界 改訂版	株式会社 山川出版社	<ul style="list-style-type: none"> 教材は深い内容を取り扱っており、学び合い学習として扱いやすい。
5	1	中学社会 歴史的分野	日本文教出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 単元の「まとめと振り返り」のページの「いつ、どこで、何があった」「〇〇ってどんな時代？」というコーナーが、各時代の特色を踏まえて理解できるような工夫がある。
6	0	新しい 歴史教科書	株式会社 自由社	
7	0	新しい 日本の歴史	株式会社 育鵬社	
8	0	ともに学ぶ 人間の歴史	株式会社 学び舎	
9	0	国史教科書 第7版	令和書籍 株式会社	

種目：中学校〔社会（公民的分野）〕				
	選定	教科用図書名	発行者	主な選定理由
1	28	新編 新しい社会 公民	東京書籍 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 導入の資料をはじめ、資料が見やすく活用しやすい。 資料が充実していて理解しやすく、指導に適する。 話し合い活動を行ったり、課題解決をするのに適したテーマが多い。 文字や画像が大きく見やすい。写真等の資料も授業で活用しやすい。 「もっと知りたい」のコーナーが学習内容をより深める効果的な内容が多い。 政治・経済・倫理の概要をまとめられる。 使い慣れているため、指導計画の作成含め、指導しやすい。 図などが見やすく、生徒が理解しやすい。 イラストや参考資料が見やすく、知識・理解を高めることができるため、新たな言葉の意味が記載されていて、生徒の理解が深まる。
2	2	中学社会 公民 ともに生きる	教育出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 「フェイスニュース」「クリティカルシンキング」など時事ネタが多く盛り込まれており、SDGとの関連も意識されている。 巻末のまとめがわかりやすい。
3	3	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して	株式会社 帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> 教科書内の資料・地図等の色違いが良く視覚的に情報が入ってきやすい。 難しい政治や経済の仕組みを具体例やグラフ、分かりやすいイラストを用いて説明している。
4	1	中学社会 公民的分野	日本文教出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 「明日に向かって」という特設ページを設けることで、中学生が社会に参画するための手がかりを示し、主体的に社会に関わろうとする態度を養うための工夫がある。
5	0	新しい 公民教科書	株式会社 自由社	
6	0	新しい みんなの公民	株式会社 育鵬社	

種目：中学校〔地 図〕				
	選定	教科用図書名	発行者	主な選定理由
1	12	新編 新しい社会 地図	東京書籍 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 資料が見やすく活用しやすい。 産業や気候などの特集のページが授業に活用しやすい。 巻末のデータが見やすく色使いもよい。 主体的・対話的で深い学びについて、学習内容と関連する資料が示されており使いやすい。
2	20	中学校 社会科地図	株式会社 帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> 地図の見やすさや資料・グラフの充実さがよい。 世界の統計・日本の統計では、色別に見やすく表示されていて、教師・生徒が使いやすい。 補助資料が分かりやすく、授業で活用しやすい。 歴史上の出来事や世界遺産の場所以が地図に見やすく書かれている。 細かい情報が載っていて、統計についてもわかりやすい。 活用しやすい資料・統計が充実しているから。 見やすいものになっており、QRコードからのコンテンツも充実している。

※13探択地区管内中学校が選定した教科用図書の学校数の集計と、主な選定理由を記述する。

種目：中学校 [数学]					
	選定	教科用図書名	発行者	主な選定理由	
	1	9	新編 新しい数学	東京書籍 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・課題に子供を引き付ける魅力がある ・職業に関連する数学の使われ方の内容が魅力的である。 ・解説がとても丁寧である。 ・一授業の項目にある「クイズチェック」が設けられており、家庭学習に活用しやすい。 ・章末の「深い学び」ではレベルの高い問題が示されている。 ・問題のレベルが基礎的なものから応用までつづいて、知識・技能を高められる。 ・学習指導要領の教科の目標を達成するため必要な教材が適切に用意されている。
	2	3	数学の世界	大日本図書 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・問題の多さがよい ・適度な空白スペースがあってよい。 ・「力をのばそう」は、レポートのような課題がある。
	3	1	中学校 数学	学校図書 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・練習問題が充実しており、計算力や数学力を身に付けるのによい。
	4	2	中学数学	教育出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の色遣いに工夫がある。 ・ICT機器を活用して図をイメージできたり、映像で考えられるようなコンテンツがある。 ・例、たしかめ、練習の確かめがあって確認しやすい。
	5	18	未来へ ひろがる数学	株式会社 新興出版社啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・各章の導入から章末まで、一貫の流れが分かりやすい。 ・生徒が家庭学習等1人で学習を進めやすい。 ・活用では、日常的な事象を扱っており、生徒がイメージしやすい内容である。 ・ステップ方式で、1つ内容が次のステップへつながっている。 ・問題がレベル分けされており、生徒のレベルにあった問題に取り組むことができる。 ・問題の量が多く、「取り組ませたい・考えさせたい」と思うものが様々な場面を想定して用意されている。
	6	1	これからの 数学	数研出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・例題に難名がついているのでどのような問題なのかを区別しやすい。 ・注目すべき文が強調されていて見やすい。
	7	1	中学数学	日本文教出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・中学3年の因数分解と二次方程式の様々な解法の提示の順番がよく、スムーズに進められる内容構成になっている。また、紙面がシンプルで見やすい。

種目：中学校 [理科]					
	選定	教科用図書名	発行者	主な選定理由	
	1	25	新編 新しい科学	東京書籍 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめの動画等が分かりやすい。 ・QRコードを利用して気軽にアクセスできることがよい。 ・教科書の形状もタブレット端末を使うのに適していると感じた。 ・デジタル教材が豊富で、視覚的に理解しやすい。 ・写真、図が多く見やすい。 ・系統だった学習内容になっている。 ・図や実験が要所要所に配置されており、子供たちの学習意欲の向上につながる。 ・復行のものより写真が大きく、見やすくなっている。 ・生徒にとって使いやすいものとなっており、デジタルコンテンツなど資料も充実している。
	2	1	理科の世界	大日本図書 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の学習内容との関連が使用者にとって分かりやすく表示されている点を評価した。
	3	0	中学校 科学	学校図書 株式会社	
	4	2	自然の探究 中学理科	教育出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・図や写真が多く、脈道なども丁寧、文章が読みやすい。 ・実験観察が見開き1ページにまとめられていて見やすい。
	5	4	未来へひろがる サイエンス	株式会社 新興出版社啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・数学と同じ教科書会社の方が関連して計算がしやすい。 ・数学との関連した題材で横断的に学習ができる。 ・教科書の図がわかりやすい。図や資料が高専学校へ進学しても基礎分野(物理・化学・生物・地学)への理解に活かされるように感じる。

※ I 3 採択地区管内中学校が選定した教科用図書の学校数の集計と、主な選定理由を記述する。

種目：中学校〔音楽（一般）〕				
	選定	教科用図書名	発行者	主な選定理由
1	3	中学音楽 音楽のおくりもの	教育出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 郷土風韻の地図が入っていてデザインが見やすい。 知識及び技能が習得できるよう効果的な工夫がされている。 基礎的な内容から発展的な内容までかなりの充実度がある。
2	28	中学生の音楽	株式会社 教育芸術社	<ul style="list-style-type: none"> まとめが見やすく、系統的な知識や発展的な学習まで幅広く学ぶことができる。 デジタルコンテンツが充実しており、豊富な資料をQRコードで読み込んで活用することが出来る。 視覚的にわかりやすく指導しやすい。 授業時間の中で教える楽曲の選曲となっている。 楽譜資料や音程が多く、基礎知識・読み取る思考力が育める。 楽譜について幅広いジャンルを取り入れられている。 学びのヒントが適宜記載され学びの目標達成への工夫がされている。 楽譜や図が見やすく分かりやすい。他の芸術との関わりについて記載されており、教科横断的な学習に繋がる。 学んだことを関連付けたり活用したりすることができるように、音楽を形づくる要素を中心に、各教材を結び付けて題材が構成されていて使いやすい。 表現と鑑賞がバランスよく配置され、生徒にとって使いやすいものとなっている。

種目：中学校〔音楽（器楽）〕				
	選定	教科用図書名	発行者	主な選定理由
1	4	中学器楽 音楽のおくりもの	教育出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 親しみやすい曲が多く掲載されている。 図説が見やすく掲載されている。 各楽器の演奏方法が細かく記載され、実際の奏法を想像しやすい。 ただ楽器の解説が掲載されているだけでなく同じ種類の楽器を系統的にまとめてあり、それぞれの音色を比較したり、発展的に学習することができる。演奏しているところの手や口元を移した写真も多く、分かりやすい。
2	28	中学生の器楽	株式会社 教育芸術社	<ul style="list-style-type: none"> 様々な器楽の楽譜が載っており、幅広く学ぶことができる。 楽譜が見やすくシンプルであり、見出しやポイントがカラーで工夫されている。 視覚的にわかりやすく指導しやすい。 和楽器の説明が分かりやすい。 子供が知っている曲が多い。 楽器の吹き方がわかりやすく掲載され、知識及び技能の習得に効果的である。 各楽器の奏法について、画像や資料が多く使用されておりわかりやすい。 音楽科における三つの資質・能力を確実に育成できるよう教材設定されている。

種目：中学校〔美術〕				
	選定	教科用図書名	発行者	主な選定理由
1	21	美術	開隆堂出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 生徒に必要な基礎が多くつまっており、鑑賞の教材にしやすい内容（ルネサンス、風神雷神、伊羅摩神等）である。 さまざまな素材、鑑賞、手法が載っていて、学びに向かう力、人間性等を涵養する効果的な工夫がされている。 資料が見やすく、わかりやすいものが多い。 制作の技術面も取り入れている。 資料が大きく、QRコードを用いたデジタル教材も充実している。実寸大資料や表紙の凹凸など、紙でしかできない表現が用いられている。 国内の人気作家が載っており、見やすいつくりとなっているため、学習の意欲が分かりやすくイメージしやすいつくりでよい。
2	6	美術	光村図書出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 制作過程が分かり易い、生徒も見出しがイメージしやすい。 3年間使える資料が別冊になっていて使いやすい。 資料集、教科書の内容が充実して、資料的価値が高い。 現代美術の良さが伝わる。
3	3	美術	日本文教出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 内容が一目でわかりやすくSDGsに関連した内容が多い。 色の説明が具体的。技法に関するQRコードはICT機器活用にもつなげやすい。 2年生ではプロダクトデザインの要素が多く日常生活とのつながりを見出せる可能性を大いに感じた。

※1 3採択地区管内中学校が選定した教科用図書の学校数の集計と、主な選定理由を記述する。

種目：中学校 [保健体育]				
	選定	教科用図書名	発行者	主な選定理由
1	24	新編 新しい保健体育	東京書籍 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の中にある課題を生徒が自ら発見すること、またそれを主体的・対話的に思考し判断することにも、表現などの活動を通して解決できるようになることが、他のものよりも重視されている。 ・各競技について特色が凝っていて、学びに向かう力、人間性等を涵養する効果的な工夫がされている。 ・図やグラフが見やすく、最新の資料が多い。 ・「見つける」の期間内容が、羅しすぎず、塞しすぎない。 ・1時間の授業内容が見詰まらずに完結するため、生徒の理解が深まるため。 ・資料や説明が見やすく、分かりやすい。生徒への指導支援に活用できる。 ・今まで通りでよい。QRコンテンツや今日の課題に対しても充実しているため。 ・学習の流れが見える構成となっており、動画などのコンテンツも充実している。
2	1	中学校保健体育	大日本図書 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・ポジティブ、ネガティブなデータ両方が明示されている。 ・左側に本文、右側に資料のようにレイアウトが分かりやすい。
3	4	最新 中学校保健体育	株式会社 大修館書店	<ul style="list-style-type: none"> ・補助資料のグラフなどが大きく、見やすい。
4	2	新・中学保健体育	株式会社 Gakken	<ul style="list-style-type: none"> ・資料が分かりやすく、学びを深めるためのポイントが工夫されており、使いやすい。 ・QRコードがあり、知識の定着を図れる。

種目：中学校 [技術・家庭 (技術分野)]				
	選定	教科用図書名	発行者	主な選定理由
1	3	新編 新しい技術・家庭 技術分野	東京書籍 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・「風通化」というところがとても分かりやすい書かれており、分野ごとにそれぞれで説明されているため、授業を行う上で使いやすい。 ・動画などのコンテンツも充実しており、生徒にとって使いやすいものとなっている。
2	0	新技術・家庭 技術分野	教育図書 株式会社	
3	24	技術・家庭 技術分野	開隆堂出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・図版や使用例の写真が豊富で、作業手順の説明等に使いやすい。 ・各分野の内容がわかりやすく、学びに向かう力、人間性等を涵養する効果的な工夫がされている。 ・指導に必要な図解や写真が豊富で見やすい。 ・課題解決の流れがしっかりとれている。 ・説明が簡潔でわかりやすい。 ・図や表が他よりも見やすく、生徒に教えたい部分や学習内容が分かりやすくなっているため。 ・イラストや写真資料が見やすく、知識・理解を高められるため。 ・全体的にバランスよく、表記もわかりやすいため。 <p>幅広い知識と教養の基盤となる、技術分野の基礎的・基本的な知識や技能を確実に習得できるようになっているため。</p>

種目：中学校 [技術・家庭 (家庭分野)]				
	選定	教科用図書名	発行者	主な選定理由
1	5	新編 新しい技術・家庭 家庭分野	東京書籍 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・図表がわかりやすい表示になっている。 ・関連付けて学習したい内容が、うまくまとまって表示されている。 ・実物大写真などのコンテンツも充実しており、生徒にとって使いやすいものとなっている。
2	1	新技術・家庭 家庭分野	教育図書 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・文字など全体が見やすい。 ・教えたいポイントが項になっていて、指導しやすい。
3	24	技術・家庭 家庭分野	開隆堂出版 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・内容の順番にストーリー性があり、理解しやすい。 ・科学的な見方に気が付く要素(図や動画など)が多く盛り込まれており、理解を深めやすい。・図表が大きく材料の色の再現性が見やすい。 ・学びに向かう力、人間性等を涵養する効果的な工夫がされている。 ・指導に必要な図解や写真が豊富で見やすい。 ・課題解決の流れがしっかりとれている。 ・説明が簡潔でわかりやすい。 ・写真、豆知識、動画(QRコード)充実している。 ・食品の実物大の写真が掲載されている。タイトルに手書きの文字が入っている。

※1 3採択地区管内中学校が選定した教科用図書の学校数の集計と、主な選定理由を記述する。

種目： 中学校 [外国語 (英語)]				
	選定	教科用図書名	発行者	主な選定理由
1	7	NEW HORIZON	東京書籍株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 文法説明のページが見やすい。 語順が色分けされ、勉強しやすい。 デザイン性に富んでおり、QRコードを読みとって動画を見ることができる。 巻末資料が豊富であった。 入門期から中級へと移行する題材が、発音段階によく合致している。
2	25	Sunshine	開隆堂出版株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 各単元の内容がわかりやすく、学びに向かう力、人間性等を涵養する効果的な工夫がされている。 今までの教材が継続して活用できる。 技能をバランスよく学べる構成になっている。 技能を段階的に伸ばしていける構成になっていること。 ScenesとThinkの内容がつながり教えやすくなった。 デジタルコンテンツが増えた。 活動量が適切である、見やすく構成されている。 5ポイント（各単元の5つの構成）がわかりやすい。 その単元で学べる表現内容の記載がわかりやすく、Can-Doリストに基づいて生徒自身が振り返りやすい構成になっている。 文法導入の英文にローマ字があり、親しみやすい。 内容の導入やリディングをスモールステップで取り組ませる仕組みがあり使いやすい。 目的や場面、状況を大切に言語活動ができるようになっており、使いやすいものとなっている。
3	3	NEW CROWN	株式会社三省堂	<ul style="list-style-type: none"> 新しい言語材料を、「聞く→話す→読む→自分について話す」という順番で定着させることができる。 デジタルコンテンツも充実しており、個別最適な学びを提供できたと感じた。 アクティビティの多さがよかった。
4	2	ONE WORLD	教育出版株式会社	<ul style="list-style-type: none"> アクティビティが多い。 target sentence(基本文)が分かりやすい。
5	0	Here We Go!	光村図書出版株式会社	
6	0	BLUE SKY	株式会社新興出版社啓林館	

種目： 中学校 [道徳]				
	選定	教科用図書名	発行者	主な選定理由
1	25	新編新しい道徳	東京書籍株式会社	<ul style="list-style-type: none"> グループワークや話し合いがしやすい構成である。 QRコードが各資料についており、イメージが付きやすい。 内容項目に沿ってわかりやすい文章が提示されている。 ロールプレイなど具体的に行動に移す指示が示されている。 道徳的価値に迫るために、考えさせる題材が多い。 図やQRコード資料が分かりやすい、生徒の身近に感じられるテーマの題材が多く、生徒自身が振り返りやすい。 読経など話題が豊富である。 UDフォントで見やすく、登場人物や主人公も数多く載っている。 「考え、議論する道徳」を実現するための効果的な挿絵があり、考えさせる内容が多くあるなど工夫がなされている。
2	4	中学道徳とびだそう未来へ	教育出版株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 資料が生徒に親しみがあり、考えを深めるうえで効果がある。 様々な立場から考えることのできる資料が多く、議論する道徳の授業を行うことができる。
3	4	中学道徳きみが いちばんひかるとき	光村図書出版株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 各題材を読んで、答えが色々出てきて、意見が出しやすく深く考えさせ、ねらいを達成するための効果的な工夫がされている。 「考えてみよう」と「見方を変えて」が発問や授業づくりがしやすい。 グループワークの際、仲間同士の質問がしやすいように工夫されている。
4	1	中学道徳あすを生きる	日本文教出版株式会社	<ul style="list-style-type: none"> キョウテン展やハイキュー！！など中学生には目を引く教材がある。 考えを共有しやすい。
5	3	新版中学生の道徳明日への扉	株式会社Gakken	<ul style="list-style-type: none"> 生命の尊さを最重要テーマに位置付けており、いじめ防止やSDG等の教材から多面的・多角的に学習することができる。 「考え、議論する道徳」を実現するための効果的な挿絵があり、基礎場面が多くあるなど工夫がなされている。
6	5	中学生の道徳	あかつき教育図書株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 各題材を読んで、読解し、考え、議論する道徳を通して、道徳性を育成するための効果的な工夫がされている。 SNSや有名映画など、生徒の興味関心が高くなるものがある。
7	0	道徳 中学校	日本教科書株式会社	

※1.3 採択地区管内中学校が選定した教科用図書の学校数の集計と、主な選定理由を記述する。